



ユーザーガイド



HP OfficeJet Pro 9020 series

HP 社の告知

ここに記載された情報は予告なく変更される場合があります。

ALL RIGHTS RESERVED. 著作権法で許されている場合を除き、HP 社の書面による事前の許可なく、この文書を複製、変更、あるいは翻訳することは禁じられています。HP 製品とサービスに対する保証は、当該製品とサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。この文書の技術的または編集上の誤りや遺漏に対して、HP は一切の責任を負いません。

© Copyright 2020 HP Development Company, L.P.

Microsoft および Windows は、米国またはその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

Mac、OS X、macOS、および AirPrint は、米国、およびその他の国における Apple Inc., の商標です。

ENERGY STAR および ENERGY STAR マークは、米国環境保護局の米国における登録商標です。

Android および Chromebook は、Google LLC の商標です。

Amazon および Kindle は、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

iOS は Cisco のアメリカ合衆国およびその他の国における商標または登録商標です。

安全に関する情報



火災や感電によるけがの危険を避けるため、この製品を使用する場合は、常に基本的な安全に関する注意を厳守してください。

- プリンター付属の文書に記載されているすべての説明を読んで、十分に理解してください。

- 製品に記載されているすべての警告および説明を厳守してください。

- クリーニングの前にこの製品をコンセントから取り外してください。

この製品を水気の近くに設置したり、身体が濡れているときに設置したりしないでください。

- 製品は、安定した面にぐらつかないよう設置してください。

- ケーブルやコードに足をとられないような場所に設置してください。また、ケーブルやコードが損傷しないような場所を選びます。

- 製品が正常に動作しない場合は、「[問題の解決法](#)」を参照してください。

- 内部にはユーザーが修理可能な部品はありません。修理については資格のあるサービス担当者にお問い合わせください。

目次

1 はじめに	1
アクセシビリティ	2
HP EcoSolutions (HP エコソリューション)	3
プリンター各部の確認	6
プリンターのコントロールパネルの使用	9
HP デジタルソリューション	13
用紙の基本	21
用紙のセット	24
トレイの使用	38
スキャナのガラス面への原稿のセット	40
ドキュメントフィーダーに原稿をセット	42
プリンターの更新	43
HP プリンター ソフトウェアを開きます(Windows)	44
HP Smart アプリを使用した、iOS、Android、または Windows 10 デバイスからの印刷、スキャン、 トラブルシューティング	45
プリンターの電源を切る	46
2 印刷	47
コンピューターを使用した印刷	48
HP Smart アプリを使用した印刷	54
モバイル デバイスからの印刷	55
印刷完了のヒント	56
3 コピーとスキャン	59
コピー	60
スキャン	61
コピーとスキャン完了のヒント	73
4 ファクス	74
ファクスの送信	75

ファクスを受信する	80
電話帳の連絡先の設定	86
ファクス設定の変更	89
ファクスおよびデジタル電話サービス	94
ボイスオーバー インターネット プロトコル経由のファクス	95
レポートの使用	96
追加のファクス セットアップ	100
5 Web サービス	125
Web サービスとは	126
Web サービスの設定	127
Web サービスの使用	129
Web サービスの削除	131
6 カートリッジの使用	132
カートリッジとプリントヘッドの情報	133
黒カートリッジのみで印刷する場合にも発生するカラー インクの使用	134
推定インク レベルの確認	135
カートリッジの交換	136
カートリッジの注文	139
印刷サプライ品の保管	140
匿名の使用状況情報の保存	141
カートリッジ保証情報	142
7 ネットワーク設定	143
ワイヤレス通信用のプリンターのセットアップ	144
ネットワーク設定を変更する	148
Wi-Fi Direct の使用	150
8 プリンター管理ツール	153
ツールボックス(Windows)	154
内蔵 Web サーバー	155
9 問題の解決法	158
HP オンライントラブルシューティングでヘルプを参照	159
プリンターのコントロールパネルからのヘルプの参照	160
HP Smart アプリのヘルプを参照してください	161
本ガイドのヘルプの参照	162
プリンター レポートの確認	191

Web サービスの使用に関する問題を解決する	193
プリンターの保守	194
工場出荷時のデフォルトの設定の復元	198
HP サポート	200
10 技術情報	202
仕様	203
規制に関する告知	206
環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム	214
索引	223

1 はじめに

このガイドでは、本プリンターの使用法と問題の解決方法について詳しく説明します。

- [アクセシビリティ](#)
- [HP EcoSolutions \(HP エコソリューション\)](#)
- [プリンター各部の確認](#)
- [プリンターのコントロールパネルの使用](#)
- [HP デジタルソリューション](#)
- [用紙の基本](#)
- [用紙のセット](#)
- [トレイの使用](#)
- [スキャナのガラス面への原稿のセット](#)
- [ドキュメントフィーダーに原稿をセット](#)
- [プリンターの更新](#)
- [HP プリンター ソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)
- [HP Smart アプリを使用した、iOS、Android、または Windows 10 デバイスからの印刷、スキャン、トラブルシューティング](#)
- [プリンターの電源を切る](#)

アクセシビリティ

本プリンターは、障害のある方にもご利用いただけるよう数々の機能を備えています。

- **視覚**

HP ソフトウェアは、お使いのオペレーティング システムのアクセシビリティ オプションと機能を使用することで、視覚に障害のある方にもご利用いただけます。この HP ソフトウェアでは、画面読み上げプログラム、ブライユ点字読み上げ機能、音声入力アプリケーションなどのユーザー補助技術もサポートしています。HP ソフトウェアで使用している色つきのボタンやタブには、色を識別しにくいユーザーの方のために、適切な操作が分かるような言葉 (アイコン ラベル) を併記または表示しています。

- **移動性**

HP ソフトウェアの機能は、キーボード コマンドでも実行できます。HP ソフトウェアでは、StickyKeys や ToggleKeys、FilterKeys、MouseKeys などの Windows アクセシビリティ オプションもサポートしています。プリンターの各ドア、ボタン類、給紙トレイ、および横方向用紙ガイドは、操作しやすい場所にあり、また大きな力を加えなくても操作できるようにしています。

HP 製品のユーザー補助ソリューションの詳細については、HP Accessibility and Aging Web サイト (www.hp.com/accessibility) を参照してください。

HP EcoSolutions (HP エコソリューション)

HP は、お客様の環境負荷をできるだけ軽減し、家でもオフィスでも環境に配慮した印刷を実現できるように努めています。

製造課程で HP が従っている環境ガイドラインの詳細については、[環境保全のためのプロダクト ステeward プログラム](#)を参照してください。HP の環境への取り組みの詳細については、www.hp.com/ecosolutions をご覧ください。

- [電源の管理](#)
- [静かモード](#)
- [印刷サプライ品の最適化](#)

電源の管理

電力を節約するには【スリープモード】、【オートオフ】、【スケジュールオン/オフ】を使用します。

スリープモード

スリープモードのあいだ、電力利用が減少します。プリンターの初期セットアップ後、非動作状態が5分続いた後にプリンターがスリープモードに入ります。

プリンターがスリープモードに入るまでの非動作状態の時間を変更するには、次の手順に従います。

1. プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 をタッチします。
2. 【スリープモード】をタッチし、使用するオプションをタッチします。

オートオフ

この機能によって、非動作状態が8時間経過すると、電力を節約するためにプリンターが自動的にオフになります。オートオフによってプリンターは完全にオフになるため、プリンターをオンに戻すには電源ボタンを使用する必要があります。

ご使用のプリンターがこの節電機能をサポートしている場合、プリンターの機能と接続オプションに応じてオートオフが自動的に有効または無効になります。オートオフが無効になっている場合でも、電力の節約のために、非動作状態が5分続くとプリンターは自動的にスリープモードに入ります。

- プリンターにネットワーク接続、ファクス機能、Wi-Fi Direct 機能がない場合、またはこれらの機能を使用していない場合は、プリンターをオンにするとオートオフが有効になります。
- プリンターのワイヤレスまたは Wi-Fi Direct 機能をオンにした場合、またはファクス、USB、または Ethernet ネットワーク接続機能を備えたプリンターでファクス、USB、または Ethernet ネットワーク接続を確立した場合、オートオフ機能は無効になります。

スケジュールオン/オフ

この機能は、選択した日付にプリンターの電源を自動的にオンまたはオフにするために使用します。たとえば、月曜日から金曜日の午前8時に電源が入り、午後8時に電源が切れるようにプリンターをスケジュール設定できます。これにより、夜間と週末に電力を節約できます。

プリンターをオンまたはオフにする日付と時間をスケジュールするには、次の手順に従ってください。

1. プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、をタッチします。
2. **【スケジュール オン/オフ】**をタッチします。
3. **【スケジュール オン】**または**【スケジュール オフ】**の横のトグル ボタンをタッチしてオンにします。
4. 時間オプションをタッチして、画面上のメッセージに従って、プリンターの電源をオンまたはオフにする日付と時間を設定します。

△ 注意：プリンターの電源を正しくオフにするには、プリンターの左前面の**【スケジュール オフ】**または (電源ボタン)を使用します。

プリンターの電源を正しく切らないと、インクホルダーが正しい位置に戻らず、カートリッジに問題が発生して印刷品質に悪影響を与えることがあります。

カートリッジが足りない場合は、プリンターの電源を切らないでください。印刷品質の問題や、残りのカートリッジからの余分なインクの使用またはインクシステムの損傷を避けるため、足りないカートリッジはできるだけ早く交換することをお勧めします。

静かモード

静かモードは、印刷速度を下げ、印刷品質を低下させることなく全体の音を軽減します。静かモードは普通紙に印刷する場合のみ機能します。また、高画質またはプレゼンテーションの印刷品質を使用して印刷している場合は、静かモードは無効になります。印刷音を軽減するには、静かモードをオンにします。標準の速度で印刷するには、静かモードをオフにします。静かモードはデフォルトでオフになります。

 **注記：**静かモードは、写真または封筒の印刷を行う場合は機能しません。

プリンターが静かモードで印刷する時刻を選択して、スケジュールを作成できます。たとえば、毎日午後10時から午前8時まで静かモードで印刷するようにプリンターをスケジュール設定できます。

プリンターのコントロールパネルから静かモードをオンにするには

1. プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 (**【セットアップ】**)をタッチします。
2. **【静かモード】**をタッチします。
3. **【静かモード】**の横のトグル ボタンをタッチしてオフにします。

プリンターのコントロールパネルから静かモードのスケジュールを作成するには

1. プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 (**【セットアップ】**)をタッチします。
2. **【静かモード】**をタッチします。
3. **【静かモード】**をオンにします。
4. **【スケジュール】**の横のトグル ボタンをタッチして、スケジュールの開始時間と終了時間を変更します。

印刷中に静かモードをオンにするには

1. プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、現在進行中の印刷ジョブを選択します。
2. 印刷画面で、 (静かモード) をタッチしてオンにします。

 **注記：** 静かモードは、現在のページが印刷された後にのみオンになり、現在の印刷ジョブでのみ使用されます。

プリンターソフトウェアから静かモードをオンまたはオフにするには (Windows)

1. HP プリンターソフトウェアを開きます。詳しくは、[HP プリンターソフトウェアを開きます \(Windows\)](#) を参照してください。
2. **【静かモード】** をクリックします。
3. **【オン】** または **【オフ】** を選択します。
4. **【設定の保存】** をクリックします。

EWS (内蔵 Web サーバー) から静かモードをオンまたはオフにするには

1. EWS を開きます。詳しくは、[内蔵 Web サーバーを開く](#) を参照してください。
2. **【設定】** タブをクリックします。
3. **【基本設定】** セクションで、**【静かモード】** を選択し、**【オン】** または **【オフ】** を選択します。
4. **【適用】** をクリックします。

印刷サプライ品の最適化

インク、用紙などの印刷サプライ品を最適化するには、次の方法を試してください。

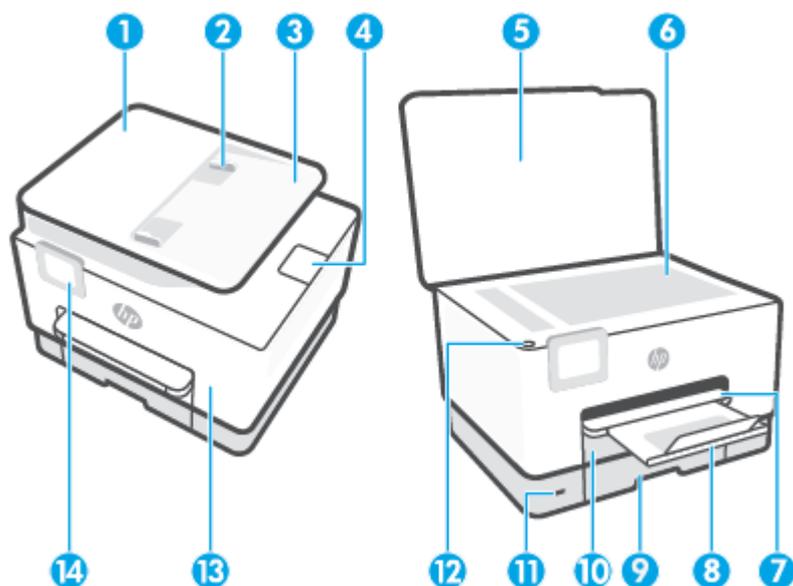
- HP Planet Partners を通して使用済みの HP 製インクカートリッジをリサイクルします。詳細は、www.hp.com/recycle をご覧ください。
- 用紙の両面に印刷して、用紙の使用をできるだけ抑えます。
- プリンタードライバーで印刷品質をドラフト設定に変更します。ドラフト設定では、インクの使用を少量に抑えます。
- プリントヘッドのクリーニングを不必要に行わないでください。クリーニングを不必要に行うと、インクが無駄になり、カートリッジの寿命を縮めます。

プリンター各部の確認

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [上部および正面の図](#)
- [印刷サプライ部](#)
- [背面図](#)

上部および正面の図

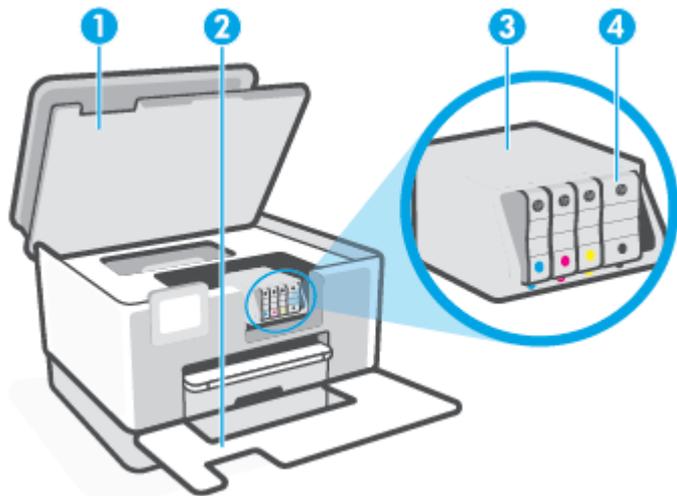


1	ドキュメントフィーダー
2	ドキュメントフィーダー横方向用紙ガイド
3	ドキュメントフィーダートレイ
4	ドキュメントフィーダー排紙延長トレイ
5	スキャナーのカバー
6	スキャナのガラス面
7	排紙トレイ
8	排紙トレイの延長部
9	給紙トレイ/トレイ 1
10	給紙トレイ/トレイ 2
11	前面 USB ポート
12	電源 ボタン

13 前部カバー

14 コントロールパネルディスプレイ

印刷サプライ部



1 カートリッジアクセスドア

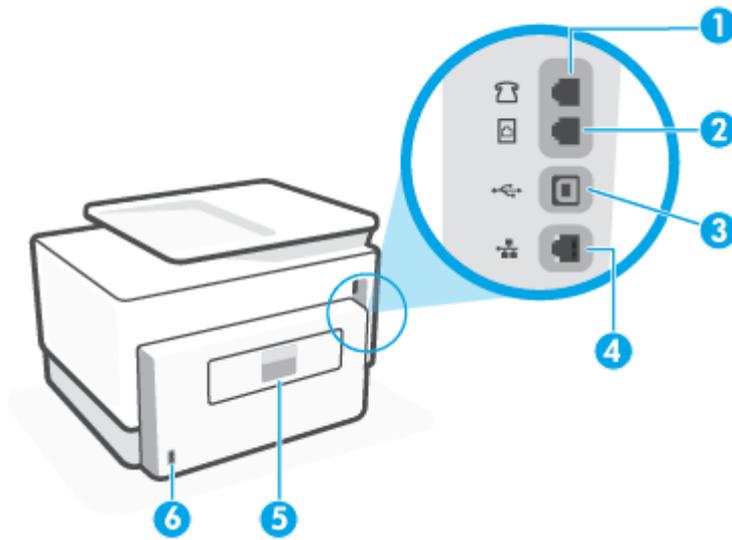
2 前部カバー

3 プリントヘッド

4 カートリッジ

 **注記**：印刷品質問題またはプリントヘッドの損傷を避けるために、カートリッジはプリンターに装着したままにしてください。サプライ品を長時間取り外したままにしないでください。カートリッジが足りない場合は、プリンターの電源を切らないでください。

背面図



-
- | | | |
|---|---------------------|---|
| 1 | ファクスポート |  |
| 2 | ファクスポート |  |
| 3 | 後部 USB ポート | |
| 4 | Ethernet ネットワーク ポート | |
| 5 | 後部アクセスドア | |
| 6 | 電源入力 | |
-

プリンターのコントロールパネルの使用

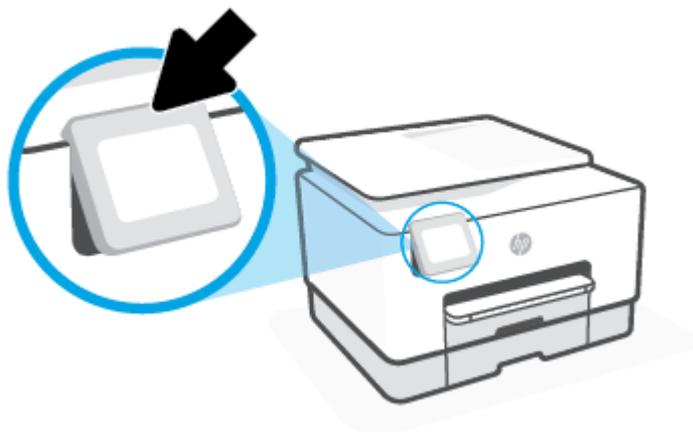
このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [コントロールパネルを立てる](#)
- [ボタンとランプの概要](#)
- [機能ボタン](#)
- [ダッシュボードアイコン](#)
- [プリンターの設定変更](#)

コントロールパネルを立てる

より使いやすくするためにコントロールパネルを動かすことができます。

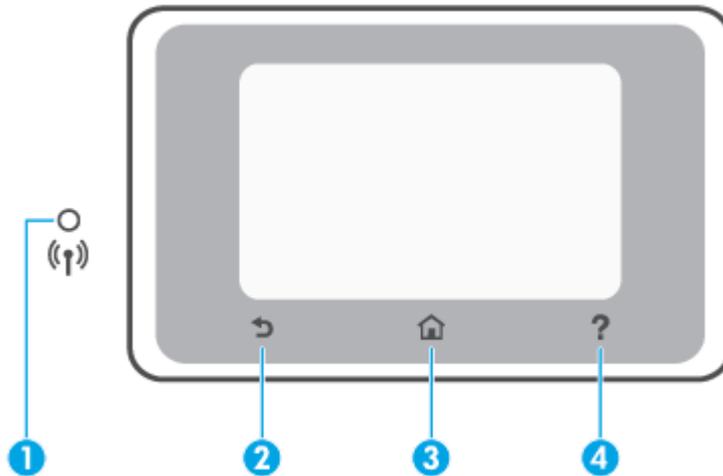
- コントロールパネルの上部を押して持ち上げます。



 **注記**：コントロールパネルを元の位置に戻すには、所定の位置に戻るまで下側を下に押します。

ボタンとランプの概要

次の図と表を使って、プリンターのコントロールパネルの機能について説明します。



ラベル	名称および説明
1	<p>ワイヤレスランプ：プリンターのワイヤレス接続のステータスを示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 点灯している青いランプは、ワイヤレス接続が確立されており、印刷できることを示します。 ランプがゆっくりと点滅し、明確な休止がある場合は、ワイヤレスがオンになっているが未設定であることを示します。プリンターを接続するには、ワイヤレス通信のプリンターのセットアップを参照してください。 ランプがゆっくり点滅する場合は、ワイヤレスは[オン]ですが、プリンターがネットワークに接続されていないことを示します。プリンターがワイヤレス信号の範囲内にあることを確認してください。 ランプが速く点滅する場合は、ワイヤレスエラーを示します。プリンターディスプレイ上のメッセージを参照してください。 ワイヤレスランプが消灯している場合、ワイヤレスはオフです。
2	戻るボタン ：前のメニューに戻ります。
3	ホームボタン ：他の画面から[ホーム]画面に戻ります。
4	ヘルプボタン ：ホーム画面が表示されているときには[ヘルプ]メニューを開き、他の画面が表示されているときには、現在の操作で利用可能な場合は状況に応じたヘルプコンテンツを表示します。

機能ボタン

機能ボタン	用途
[Smart Tasks]	<p>頻繁に使用されるタスクの保存済みリストにアクセスします。リストはHP Smart アプリで作成してプリンターに保存します。</p> <p>HP Smart アプリの使用に関する詳細については、以下を参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> iOS/Android: www.hp.com/go/hpsmart-help Windows : www.hp.com/go/hpsmartwin-help
[コピー]	ドキュメント、ID カード、写真をコピーします。
[スキャン]	電子メールで送信するか、USB フラッシュドライブ、ネットワークフォルダ、SharePoint またはコンピューターに保存するためにドキュメントまたは写真をスキャンします。

機能ボタン	用途
[写真]	USB フラッシュ ドライブから写真を印刷します。
[ファクス]	ファクスを設定または送信する、受信したファクスを再印刷する。
[Apps]	プリンターのアプリにアクセスする。

ダッシュボードアイコン

プリンターのコントロールパネルのダッシュボードを使用して、ディスプレイ上のアイコンへのアクセス、プリンターのステータスの確認、現在のおよびスケジュール済みのプリンタータスクの監視と管理を行うことができます。

ダッシュボードを開くには、コントロールパネルの画面の上部にあるタブ  をタッチまたは下にスワイプします。

アイコン	用途
	[セットアップ] ：基本設定、ネットワークセットアップ、Wi-Fi Direct、Web サービスの設定、ファクスのセットアップ、その他のメンテナンス設定、レポートの生成を変更するためのセットアップ画面を表示します。
	[ワイヤレス] ：ワイヤレスステータスとメニュー オプションを表示します。詳しくは、 ワイヤレス通信用のプリンターのセットアップ を参照してください。 注記 ：  (Ethernet) と  (ワイヤレス) は同時に表示されません。Ethernet アイコンが表示されるか、ワイヤレスアイコンが表示されるかは、プリンターのネットワークへの接続方法に依存します。プリンターのネットワーク接続が設定されていない場合、デフォルトでは、プリンターのコントロールパネルディスプレイに  (ワイヤレス) が表示されます。
	[Ethernet] ：Ethernet ネットワーク接続があることを示し、ネットワーク ステータス画面にも簡単にアクセスできます。
	[HP ePrint] ： [Web サービスの概要] メニューが表示され、ePrint ステータスの詳細情報の確認、ePrint 設定の変更、プリンターの電子メールアドレスを表示することができます。詳しくは、 [HP ePrint] を参照してください。
	[Wi-Fi Direct] ：Wi-Fi Direct のステータス、名前、パスワード、および接続されているデバイスの数を表示します。設定を変更し、ガイドを印刷することもできます。
	[インク] ：推定インク レベルを表示します。 注記 ：インク残量の警告およびインジケータは、インク交換の準備を促すことを目的としています。インク残量が少ないという警告が表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のカートリッジを準備してください。メッセージが表示されるまでは、カートリッジを交換する必要はありません。
	[用紙のセットアップ] ：給紙トレイの用紙のサイズと種類の設定を表示します。ここで用紙設定を変更できます。

アイコン	用途
	[ファクスステータス] : 自動応答機能、ファクスログ、ファクスの音量のステータス情報を表示します。
	[HP EcoSolutions] : プリンターの環境機能の一部を設定する画面を表示します。

プリンターの設定変更

プリンターの機能や設定の変更、レポートの印刷、またはヘルプを参照するには、プリンターのコントロールパネルを使用します。

 **ヒント**: プリンターがコンピューターに接続されている場合、ソフトウェアのプリンター管理ツールを使用してプリンターの設定を変更することもできます。

これらのツールの詳細については、「[プリンター管理ツール](#)」を参照してください。

機能の設定を変更するには

コントロールパネルディスプレイのホーム画面には、プリンターの使用可能な機能が表示されます。一部の機能に関しては、設定を変更できます。

1. **[ドキュメントのコピー]**や**[メモリデバイスへのスキャン]**といった機能の必要なオプションを選択します。
2. 機能を選択した後で、 (**[設定]**) をタッチして使用可能な設定間をスクロールし、変更する設定をタッチします。
3. コントロールパネルディスプレイの指示に従って、設定を変更します。

 **ヒント**:  (ホーム) にタッチして、ホーム画面に戻ります。

プリンター設定を変更するには

プリンターの設定変更、またはレポートの印刷を実行するには、**[セットアップ]**メニューのオプションを使用します。

1. プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 (**[セットアップ]**) をタッチします。
2. タッチして、画面をスクロールします。
3. 画面アイテムをタッチして画面またはオプションを選択します。

 **ヒント**:  (ホーム) にタッチして、ホーム画面に戻ります。

HP デジタル ソリューション

プリンターには、作業の効率化に役立つ一群のデジタルソリューションが含まれています。これらのデジタルソリューションには、以下が含まれています。

- HP デジタル ファイリング (ネットワーク フォルダにスキャンおよび電子メールにスキャンを含む)
- HP デジタル ファクス (ネットワーク フォルダにファクスおよび電子メールにファクスを含む)

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [HP デジタル ソリューションについて](#)
- [要件](#)
- [HP デジタル ソリューションの設定](#)
- [HP デジタル ソリューションの使用](#)

HP デジタル ソリューションについて

HP デジタル ソリューションとは、このプリンターに同梱されている、オフィスの生産性向上に役立つツールです。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [HP デジタル ファイリング](#)
- [HP デジタル ファクス](#)

HP デジタル ファイリング

HP デジタル ファイリングを使用すると、ネットワーク上の複数のユーザーが、一般的なオフィス向けのスキャンと基本的で用途の広い文書管理機能を利用できます。HP デジタル ファイリングを使用すると、プリンターのコントロールパネルのオプションを選択するだけで、ネットワーク上のコンピューターのフォルダに文書を直接スキャンしたり、電子メールに添付して文書をビジネスパートナーとすばやく共有したりするなどの作業が、すべて追加のスキャンソフトウェアなしで行えます。

スキャンされた文書は、個人やグループでアクセスできる共有ネットワーク フォルダに送信したり、1件以上の電子メール アドレスに送信してすばやく共有することができます。また、スキャンの各送信先に固有のスキャン設定が行えるため、それぞれの具体的なタスクに最も適した設定を確実に使用することができます。

HP デジタル ファクス

HP デジタル ファクスを使用すると、受信したモノクロファクスをネットワーク上のコンピューターのフォルダに保存して、簡単に共有や保管を行ったり、電子メールでファクスを転送できるため、オフィスから離れている間、どこでも重要なファクスを受け取ることができます。

また、ファクス印刷を完全にオフにして、紙とインクを節約し、紙の消費とゴミの減量に役立てることもできます。

要件

HP デジタル ソリューションのセットアップ前に、以下を用意してください。

すべての HP デジタル ソリューション に関して

- **ネットワーク接続**

ワイヤレス接続または Ethernet ケーブルを使用してプリンターを接続します。

 **注記:** プリンターが USB ケーブルを使用して接続されている場合、文書をコンピューターにスキャンするか、HP ソフトウェアを使用してスキャン画像を電子メールに添付します。詳しくは、[スキャン](#)を参照してください。HP デジタルファクスを使用すると、ファクスをコンピューターに受信できます。詳しくは、[HP デジタルファクスを使用したファクスの受信](#)を参照してください。

- **HP ソフトウェア**

HP ソフトウェアを使用して HP デジタルソリューションを設定するようにしてください。

 **ヒント:** HP ソフトウェアをインストールせずに HP デジタルソリューションを設定する場合、プリンターの内蔵 Web サーバーを使用できます。

ネットワークフォルダーにスキャン、ネットワークフォルダーにファクスに関して

- **アクティブなネットワーク接続。** ネットワークに接続されている必要があります。

- **既存の Windows (SMB) 共有フォルダー**

コンピューター名検索の詳細については、使用しているオペレーティングシステムのマニュアルを参照してください。

- **フォルダーのネットワークアドレス**

Windows を実行しているコンピューターで、ネットワークアドレスは通常、次の形式で記載されます。 \\mypc\sharedfolder

- **フォルダーのあるコンピューターの名前**

コンピューター名検索の詳細については、使用しているオペレーティングシステムのマニュアルを参照してください。

- **共有フォルダーに関する適切な権限**

フォルダーへの書き込みアクセス権限が必要です。

- **必要に応じて、共有フォルダー用のユーザー名とパスワード**

たとえば、Windows または Mac では、ユーザー名とパスワードがネットワークへのログインに使用されます。

 **注記:** HP デジタルファイリングは、Active Directory をサポートしていません。

電子メールにスキャン、電子メールにファクスに関して

- 有効な電子メールアドレス
- 送信 SMTP サーバー情報
- アクティブなインターネット接続

Windows を実行しているコンピューターに電子メールにスキャン、または電子メールにファクスを設定する場合、セットアップウィザードが以下の電子メールアプリケーションの電子メール設定を自動的に検出します。

- Microsoft Outlook 2007 – 2016 (Windows 7、Windows 8/8.1、および Windows 10)

ただし、使用している電子メールアプリケーションが上記に記載されていなくても、その電子メールアプリケーションがこのセクションに記載されている要件を満たしていれば電子メールにスキャン、および電子メールにファクスを設定して使用することができます。

HP デジタル ソリューションの設定

HP デジタル ソリューションのセットアップは、HP プリンター ソフトウェアから開くことができるソフトウェア ウィザードから実行できます (Windows)。

 **ヒント:** プリンターの内蔵 Web サーバー (EWS) を使用して、HP デジタル ソリューションを設定することもできます。EWS の使用の詳細については、[内蔵 Web サーバー](#) を参照してください。

 **注記:** IPv6 専用ネットワーク環境でプリンターを使用している場合は、EWS を使用してデジタルソリューションを設定する必要があります。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [HP デジタル ファイリングの設定](#)
- [HP デジタル ファクスの設定](#)

HP デジタル ファイリングの設定

HP デジタル ファイリングを設定するには、該当する指示に従います。

 **注記:** この手順を使用して後で設定を変更することもできます。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [ネットワーク フォルダーにスキャンのセットアップ](#)
- [電子メールにスキャンのセットアップ](#)

ネットワーク フォルダーにスキャンのセットアップ

各プリンターに最大 10 個の宛先フォルダーを設定できます。

 **注記:** [ネットワーク フォルダにスキャン] を使用するには、ネットワークに接続するコンピューターで使用するフォルダーを作成して設定する必要があります。プリンターのコントロールパネルからフォルダーを作成することはできません。また、フォルダーの基本設定で読み取りと書き込みのアクセスが設定されていることを確認します。ネットワーク上のフォルダーの作成とフォルダーの基本設定の詳細については、オペレーティング システムのマニュアルを参照してください。

ネットワーク フォルダーにスキャンの設定が完了すると、HP ソフトウェアによってその設定がプリンターに自動的に保存されます。

プリンターソフトウェアからネットワークフォルダーにスキャンを設定するには(Windows)

1. HP プリンターソフトウェアを開きます。詳しくは、[HP プリンターソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)を参照してください。
2. **[印刷、スキャン、ファクス]**の下の**[スキャン]**をクリックし、**[ネットワークフォルダにスキャンウィザード]**をクリックします。

 **注記:** **[ネットワークフォルダにスキャンウィザード]** オプションが使用できない場合、内蔵 Web サーバー (EWS) を使用して、ネットワークフォルダへのスキャンをセットアップします。

3. 画面上の指示に従います。

 **注記:** 宛先フォルダーを作成したら、プリンターの内蔵 Web サーバー (EWS) を使用して、これらのフォルダーのスキャン設定をカスタマイズすることができます。ネットワークフォルダーにスキャンのウィザードの最後の画面で、**[終了後に内蔵 Web サーバーを起動する]** チェックボックスがオンになっていることを確認します。**[完了]** をクリックすると、コンピューターのデフォルトの Web ブラウザーに EWS が表示されます。EWS の詳細については、[内蔵 Web サーバー](#) を参照してください。

内蔵 Web サーバー (EWS) からネットワークフォルダにスキャンを設定するには

1. 内蔵 Web サーバー (EWS) を開きます。詳しくは、[内蔵 Web サーバーを開く](#) を参照してください。
2. **[ホーム]** タブで、**[ネットワークフォルダにスキャン]** をクリックします。
3.  をクリックし、画面の指示に従います。

 **注記:** 各宛先フォルダーのスキャン設定をカスタマイズすることができます。

4. ネットワークフォルダに関して必要な情報を入力したら、**[保存とテスト]** をクリックしてネットワークフォルダへのリンクが正しく機能することを確認します。エントリが**[ネットワークフォルダのプロファイル]**の表に追加されます。

電子メールにスキャンのセットアップ

プリンターを使用すると、文書をスキャンして、1つまたは複数の電子メールアドレスに添付ファイルとして送信することができます。別のスキャンソフトウェアは必要ありません。コンピューターからファイルをスキャンして、電子メールに添付する必要はありません。

送信メールプロファイルを設定する

プリンターによって送信される電子メールメッセージの [差出人] 部分に表示される電子メールアドレスを設定します。送信メールプロファイルは、最大 10 個まで追加できます。コンピューターにインストールされている HP ソフトウェアを使用すると、これらのプロファイルを作成できます。

電子メールアドレスをアドレス帳に追加する

プリンターから電子メールメッセージを送信できるユーザーの一覧を管理します。最大 15 件の電子メールアドレスの連絡先と、対応する連絡先の名前を追加できます。電子メールグループを作成することもできます。電子メールアドレスを追加するには、プリンターの内蔵 Web サーバー (EWS) またはプリンターのコントロールパネルを使用できます。

その他の電子メールオプションを設定する

プリンターから送信されるすべての電子メールメッセージに含まれるデフォルトの件名と本文テキストを設定できます。これらのオプションを設定するには、プリンターの EWS またはプリンターのコントロールパネルを使用できます。

ステップ1: 送信メール プロファイルを設定する

プリンターが使用する送信メール プロファイルを設定するには、オペレーティング システムの次の手順を完了します。

プリンターソフトウェアから送信メール プロファイルを設定するには(Windows)

1. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、[HP プリンター ソフトウェアを開きます \(Windows\)](#)を参照してください。
2. **[印刷、スキャン、ファクス]** をクリックしてから、**[スキャン]** をクリックします。
3. **[スキャンしてメール ウィザード]** をクリックします。

 **注記:** **[電子メールにスキャン ウィザード]** オプションが使用できない場合、内蔵 Web サーバー (EWS) を使用して、送信メール プロファイルをセットアップします。

4. **[新規作成]** をクリックし、画面の指示に従います。

 **注記:** 送信メール プロファイルを設定したら、プリンターの内蔵 Web サーバー (EWS) を使用して、さらに送信メール プロファイルの追加、電子メールアドレスのアドレス帳への追加、およびその他の電子メール オプションの設定を行うことができます。EWS を自動的に開くには、電子メールにスキャンのウィザードの最後の画面で、**[完了時に内蔵 Web サーバーを起動する]** チェック ボックスをオンにします。**[完了]** をクリックすると、コンピューターのデフォルトの Web ブラウザーに EWS が表示されます。EWS の詳細については、[内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。

内蔵 Web サーバー (EWS) から送信メール プロファイルを設定するには

1. 内蔵 Web サーバー (EWS) を開きます。詳しくは、[内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。
2. **[ホーム]** タブで、**[電子メールにスキャン]** をクリックします。
3.  をクリックし、画面の指示に従います。
4. 送信メールの設定に関して必要な情報を入力したら、**[保存とテスト]** をクリックして送信メールが正しく機能することを確認します。エントリが**[送信メール プロファイル]**の表に追加されません。

ステップ2: 電子メールアドレスをアドレス帳に追加する

1. 内蔵 Web サーバー (EWS) を開きます。詳しくは、[内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。
2. **[スキャン]** タブで、**[アドレス帳]** をクリックし、**[連絡先]** をクリックします。
3.  をクリックして、1つの電子メールアドレスを追加します。

または

 をクリックして、電子メール配信リストを作成します。

 **注記:** 電子メール配信リストを作成する前に、アドレス帳に少なくとも1つの電子メールアドレスを追加している必要があります。

4. 画面上の指示に従います。**[プリンタに保存された連絡先]**の表にエントリが追加されます。

 **注記**：連絡先の名前は、プリンターのコントロールパネルと電子メールアプリケーションに表示されます。

ステップ3：その他の電子メールオプションを設定する

その他の電子メールオプションを設定するには(プリンターから送信されるすべての電子メールメッセージに含まれるデフォルトの件名と本文テキストの設定、およびプリンターからの電子メールの送信時に使用されるスキャン設定など)、次の手順を実行します。

1. 内蔵 Web サーバー (EWS) を開きます。詳しくは、[内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。
2. **【スキャン】**タブで、**【電子メールにスキャン】**をクリックし、**【電子メールオプション】**をクリックします。
3. 任意の設定を変更し、**【適用】**をクリックします。

HP デジタル ファクスの設定

HP デジタル ファクスを使用すると、プリンターはファクスを自動的に受信して、ネットワークフォルダーに直接保存するか(ネットワークフォルダーにファクス)、ファクスを電子メールの添付ファイルとして転送します(電子メールにファクス)。

 **注記**：HP デジタル ファクスは、ネットワークフォルダーにファクスまたは電子メールにファクスを使用するように設定できます。両方を同時に使用することはできません。

受信したファクスはTIFF(タグ付きイメージファイル形式)またはPDFファイルで保存されます。

 **注記**：[HP デジタル ファクス]は、モノクロファクスを受信する場合にのみサポートします。カラーファクスは、保存されず、印刷されます。

プリンターソフトウェアから HP デジタル ファクスをセットアップするには(Windows)

1. HP プリンターソフトウェアを開きます。詳しくは、[HP プリンターソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)を参照してください。
2. **【印刷、スキャン、ファクス】**をクリックしてから、**【ファクス】**をクリックします。
3. **【デジタルファクスセットアップウィザード】**をクリックします。
4. 画面上の指示に従います。

 **注記**：HP デジタル ファクスを設定したら、プリンターの内蔵 Web サーバー (EWS) を使用して、HP デジタルファクスの設定を編集できます。EWS を自動的に開くには、デジタルファクスのセットアップウィザードの最後の画面で、**【完了時に内蔵 Web サーバーを起動する】**チェックボックスをオンにします。**【完了】**をクリックすると、コンピューターのデフォルトの Web ブラウザーに EWS が表示されます。EWS の詳細については、[内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。

内蔵 Web サーバー (EWS) から HP デジタル ファクスを設定するには

1. 内蔵 Web サーバー (EWS) を開きます。詳しくは、[内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。
2. **【ホーム】**タブで、**【HP デジタルファクス】**をクリックします。

3. [ネットワークフォルダへのデジタルファクスステータス]または[電子メールへのデジタルファクスステータス]から[セットアップ]をクリックし、画面上の指示に従います。
4. 必要な情報を入力したら、[保存とテスト]をクリックして設定が正しく機能することを確認します。

HP デジタルソリューションの使用

プリンターで使用できる HP デジタルソリューションを使用するには、該当する指示に従います。

HP ネットワーク フォルダーにスキャンの使用

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。詳しくは、[スキャナーのガラス面への原稿のセット](#)または[ドキュメントフィーダーに原稿をセット](#)を参照してください。
2. [スキャン]をタッチしてから、[ネットワーク フォルダー]をタッチします。
3. コントロールパネルのディスプレイで、使用するフォルダーに一致する名前を選択します。
4. 入力を求められた場合は、PIN を入力します。
5. スキャン設定を変更して、[スキャン スタート]にタッチします。

 **注記**：ネットワークトラフィックの状況や接続速度によっては、接続に時間がかかることがあります。

電子メールへのスキャンを使用する

コントロールパネルから電子メールで送信するためにドキュメントまたは写真をスキャンする

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。
2. [ホーム]画面で、[スキャン]をタッチし、[電子メール]をタッチします。
3. 使用する電子メールアカウントを確認し、[続行]をタッチします。
電子メールアカウントを変更する場合は、 をタッチし、[続行]をタッチします。
4. [宛先]フィールドには、受信者の電子メールアドレスを入力します。
または、 をタッチし、送信先の電子メールアカウントを選択して、[続行]をタッチします。
5. [件名]フィールドに、メールの件名を入力します。
6. スキャンした写真またはドキュメントをプレビューする場合は、 をタッチします。
設定を変更するには、 をタッチします。
7. [送信]をタッチします。
8. スキャンが完了したら、[完了]をタッチします。または、[ページの追加]をタッチして、別のページを追加します。

 **注記**：ネットワークトラフィックの状況や接続速度によっては、接続に時間がかかることがあります。

HP デジタル ファクスを使用する

HP デジタル ファクスをセットアップしたら、受信したモノクロファクスはデフォルトで印刷され、指定の宛先ネットワークフォルダー、または指定の電子メールアドレスに保存されます。

- [ネットワークフォルダにファクス]を使用している場合、このプロセスはバックグラウンドで行われます。HP デジタル ファクスでは、ネットワークフォルダーにファクスが保存されたことは通知されません。
- 電子メールにファクスを使用していて、新しい電子メールメッセージが受信箱に届いた場合に電子メールアプリケーションから通知を受ける設定にしている場合は、新しいファクスが届いたことを確認できます。

用紙の基本

このプリンターはほとんどの種類のオフィス用紙に対応しています。大量の用紙を購入する場合は、購入前にさまざまな種類の用紙で印刷を試してみることをお勧めします。最適な印刷品質をお求めの場合はHP用紙をご使用ください。HP用紙の詳細については、HPのWebサイト www.hp.com をご覧ください。



通常のドキュメントの印刷には、ColorLok ロゴ付きの普通紙をお勧めします。ColorLok ロゴが入った用紙はすべて高い信頼性および印刷品質基準に適合するよう独自にテストされており、通常の普通紙に比べ、くっきり鮮明な黒色を再現し、乾燥が速い文書を実現します。ColorLok ロゴ入り用紙は、さまざまな重さとサイズのもがメーカーにより提供されています。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [推奨する印刷用紙](#)
- [HP 用紙サプライ品の注文](#)
- [用紙の選択と使用に関するヒント](#)

推奨する印刷用紙

最高画質で印刷するには、印刷するプロジェクトのタイプに合わせて設計された HP 専用紙を推奨します。

国/地域によっては、入手できない用紙もあります。

フォトプリント

- **HP プレミアム プラス フォト用紙**

HP プレミアム プラス フォト用紙は、お客様の大切な写真のために HP が提供する高画質フォト用紙です。HP プレミアム プラス フォト用紙をご使用になれば、写真をきれいに印刷でき、速乾性があるためその場で皆に渡すことができます。プリンターがサポートする用紙サイズには、A4、8.5 x 11 インチ、10 x 15 cm (4 x 6 インチ)、13 x 18 cm (5 x 7 インチ) などがあり、いずれも光沢またはソフト光沢 (半光沢) という 2 種類の仕上げがあります。お客様の大切な写真や特別な写真をフレームに入れたり、飾ったり、プレゼントしたりするのに最適です。HP プレミアム プラス フォト用紙は、最高級の品質と抜群の耐光性を備えています。

- **HP アドバンス フォト用紙**

この光沢のあるフォト用紙はすぐ乾くので汚れにくく取り扱いが簡単です。水、染み、指紋、湿気への抵抗性に優れています。プリントショップの仕上がりに似た印刷品質が得られます。用紙サイズには、A4、8.5 x 11 インチ、10 x 15 cm (4 x 6 インチ)、13 x 18 cm (5 x 7 インチ)、11 x 17 インチなどがあります。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

- **HP エブリデイ フォト用紙**

カラフルな一般のスナップ写真を低コストで印刷できる、カジュアルな写真印刷向け用紙です。手ごろな価格で、すぐ乾くので取り扱いが簡単です。インクジェットプリンターで使用すれば、

鮮明で、くっきりしたイメージが得られます。用紙サイズには、A4、8.5x11 インチ、5x7 インチ、4x6 インチ 10x15 cm などがあり、いずれも光沢仕上げです。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

ビジネス文書

- **HP プレミアム プレゼンテーション用紙つや消し 120g** または **HP プロフェッショナル用紙 120 (つや消し)**

両面印刷が可能な厚手つや消し用紙です。プレゼンテーション、企画書、レポート、ニュースレター等に最適です。素晴らしい見た目や質感を実現する厚手用紙です。

- **HP ブローシャ用紙 (光沢)** または **HP プロフェッショナル用紙 (光沢)**

これらの用紙は、両面印刷に対応できるように、両面に光沢コーティングが施されています。写真に近い品質の印刷や、レポートのカバー、特別なプレゼンテーション、カタログ、宣伝用リーフレット、カレンダーなどに使用するビジネス用のグラフィックの印刷にお勧めします。

- **HP ブローシャつや消し** または **HP プロフェッショナル用紙つや消し**

これらの用紙は、両面印刷に対応できるように、両面につや消しコーティングが施されています。写真に近い品質の印刷や、レポートのカバー、特別なプレゼンテーション、カタログ、宣伝用リーフレット、カレンダーなどに使用するビジネス用のグラフィックの印刷にお勧めします。

普通の印刷

普通の印刷用に以下に一覧されている用紙はすべて、にじみの少ない、くっきり鮮明な色を再現する ColorLok テクノロジーを採用しています。

- **HP インクジェット用上質普通紙**

HP インクジェット用上質普通紙を使用すると、ハイコントラストの色とシャープな文字で印刷されます。ある程度の厚みがあり両面カラー印刷をしても裏写りしないため、ニュースレターやレポート、広告などに最適です。

- **HP プリント用紙**

HP 印刷用紙は、高品質の多目的用紙です。標準の多目的用紙やコピー用紙と比べて、見た目も質感も重量感のあるしっかりした文書を作成できます。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

- **HP オフィス用紙**

HP オフィス用紙は、高品質の多目的用紙です。コピー、原稿、メモなど、毎日の使用に適しています。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

- **HP 多目的用紙**

HP 多目的用紙は、汎用的で効率的な汚れに強い用紙であり、コピー機、プリンター、ファクス機に使用できます。特殊用紙を保持しておく必要がなくなるので、時間と費用の節約になります。

HP 用紙サプライ品の注文

このプリンターはほとんどの種類のオフィス用紙に対応しています。最適な印刷品質をお求めの場合は HP 用紙をご使用ください。

HP 用紙とその他のサプライ品を注文するには、www.hp.com にアクセスしてください。現時点では、HP Web サイトの一部は英語版のみです。

HP は一般文書の印刷やコピーには ColorLok ロゴが入った普通紙をお勧めしています。ColorLok ロゴが入った用紙はすべて高い信頼性および印刷品質基準に適合するよう独自にテストされており、通常の普通紙に比べ、くっきり鮮明な黒色を再現し、乾燥時間が短い文書を実現します。ColorLok ロゴ入り用紙は、さまざまな重さとサイズのものでメーカーにより提供されています。

用紙の選択と使用に関するヒント

最高の結果を得るには、次のガイドラインに従ってください。

- トレイまたはドキュメントフィーダーには一度に1つのサイズの1種類の用紙のみをセットしてください。
- 用紙を給紙トレイまたはドキュメントフィーダーから給紙する際、用紙が正しくセットされていることを確認します。
- トレイまたはドキュメントフィーダーにメディアを入れすぎないでください。
- 紙詰まり、印刷品質の低下など印刷上の問題を防止するため、トレイまたはドキュメントフィーダーに以下の用紙をセットするのはおやめください。
 - 貼り継ぎした用紙
 - 損傷や丸まっている、またはしわのある用紙
 - 切抜きやミシン目のある用紙
 - 強いテクスチャ、エンボスのあるメディアやインクをはじく用紙
 - 非常に軽量の用紙または簡単に伸張する用紙
 - ホチキスやクリップが付いた用紙

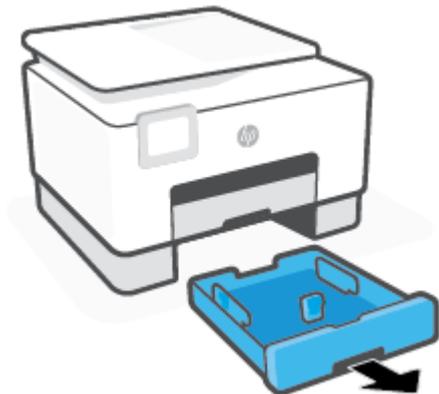
用紙のセット

トレイをセットアップして使用方法については、[トレイの使用](#)をご覧ください。

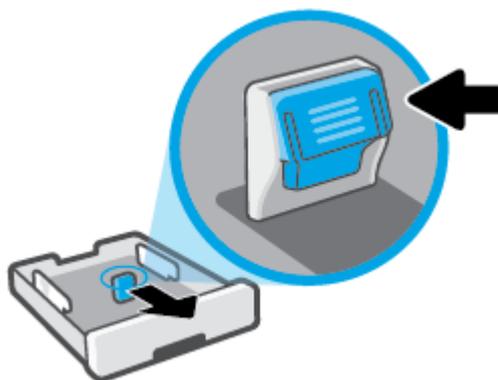
トレイ1に普通紙をセットするには

 **注記：**トレイ1は、A4、レター、リーガルサイズの普通紙のみをサポートします。

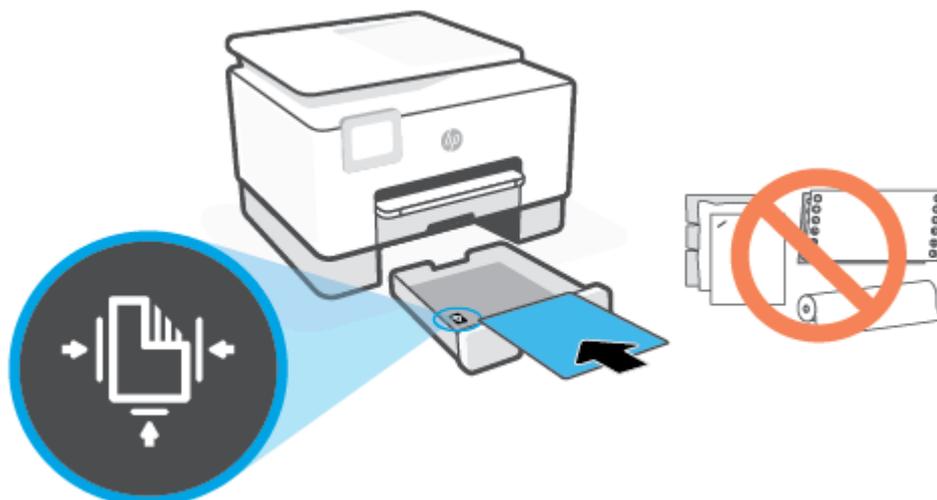
1. プリンターからトレイ1を完全に引き出します。



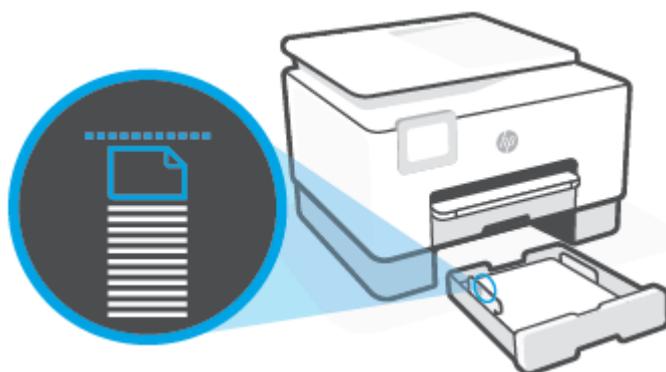
2. 縦方向用紙ガイドのボタンを押しながら、ガイドをトレイの端に向かってできるだけ遠くまでスライドさせます。



3. 縦方向に、印刷面を下にして用紙を挿入します。

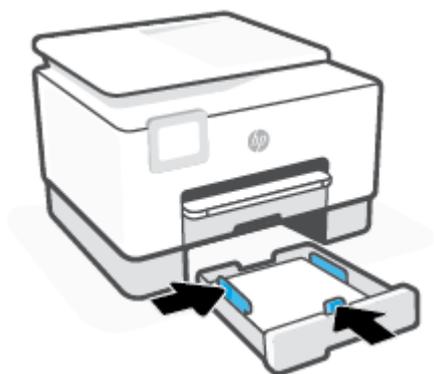


用紙の束が、給紙トレイの正面にある適切な用紙サイズ線に沿っていることを確認します。また、用紙の束が、給紙トレイの左側面に示された積載制限マークを超えていないことを確認します。



 **注記**：印刷中は、用紙をセットしないでください。

4. 横方向用紙ガイドと縦方向用紙ガイドを用紙の端に当たるまで調整します。
- 横方向用紙ガイドをスライドさせるには、左の横方向用紙ガイドのボタンを押しながら、同時にガイドをスライドさせます。
 - 縦方向用紙ガイドをスライドさせるには、左の縦方向用紙ガイドのボタンを押しながら、同時にガイドをスライドさせます。



5. プリンター下部のトレイ1エリアを確認します。用紙がある場合は、用紙を取り除きます。
6. トレイ1をプリンターに再度挿入します。



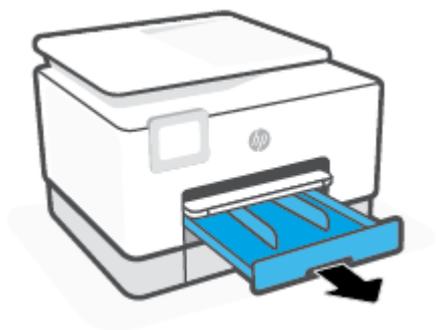
7. 排紙トレイの拡張部を以下のように引き出します。



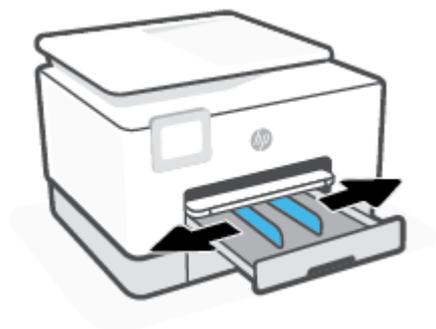
トレイ2に普通紙をセットするには

1. トレイ2を引き出します。

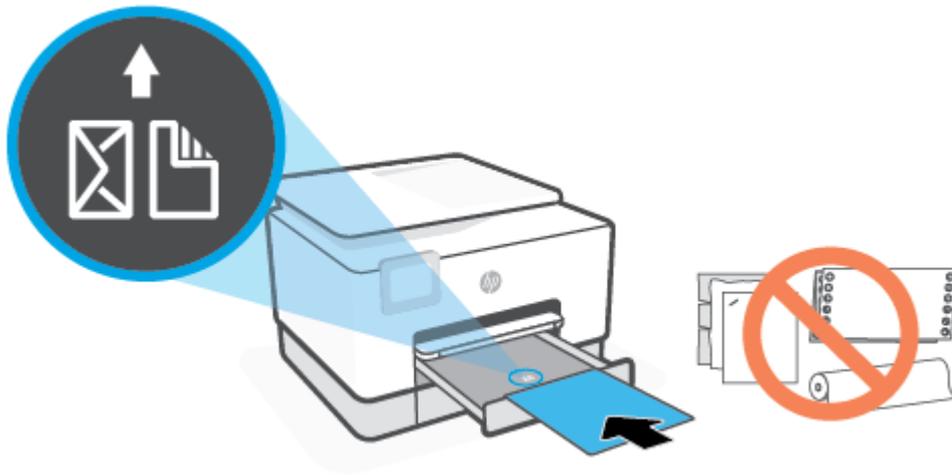
 **注記：** 給紙トレイに別の用紙がある場合には、別の用紙タイプやサイズを供給する前に、用紙を取り除きます。



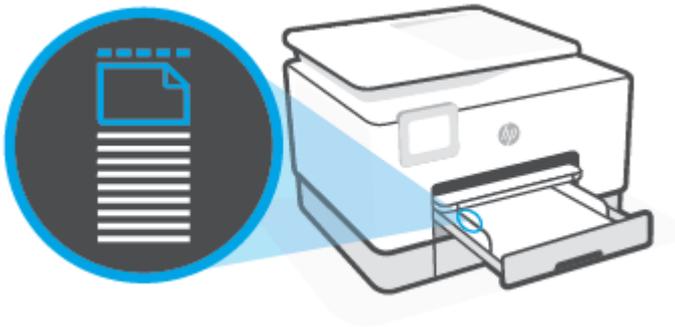
2. 横方向用紙ガイドをトレイ2の端までスライドします。



3. 縦方向に、印刷面を下にして用紙を挿入します。

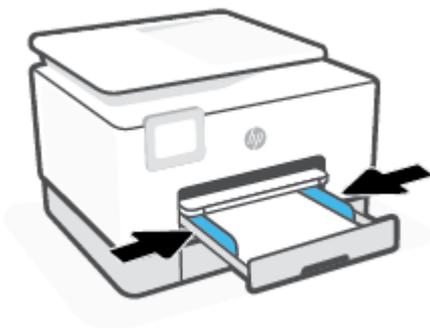


用紙の束が、給紙トレイの正面にある適切な用紙サイズ線に沿っていることを確認します。また、用紙の束が、給紙トレイの左側面に示された積載制限マークを超えていないことを確認します。

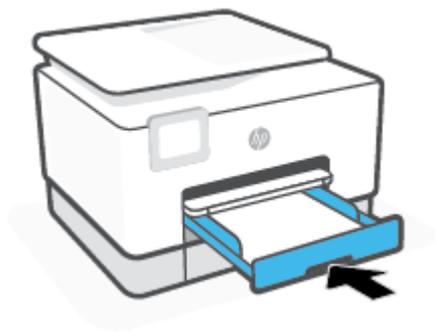


 **注記**：印刷中は、用紙をセットしないでください。

4. 横方向用紙ガイドを用紙の両端に当たるように調整します。



5. トレイ 2 をプリンターに再度挿入します。



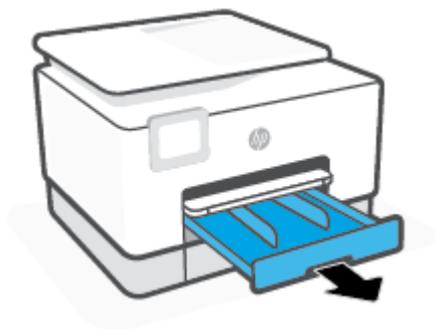
6. 排紙トレイの拡張部を以下のように引き出します。



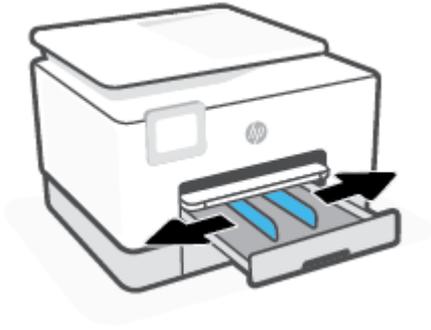
トレイ 2 にリーガル用紙をセットするには

1. トレイ 2 を引き出します。

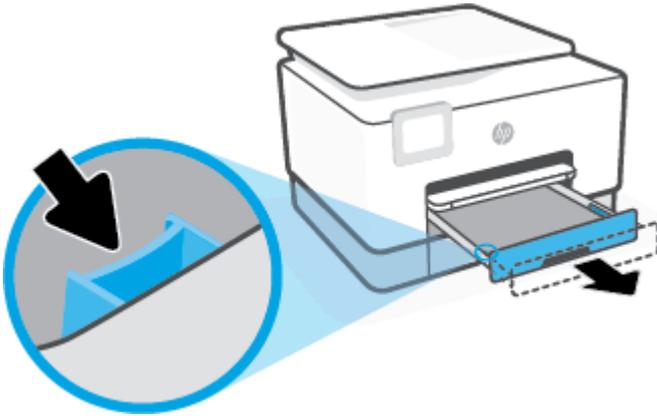
 **注記：** 給紙トレイに別の用紙がある場合には、別の用紙タイプやサイズを供給する前に、用紙を取り除きます。



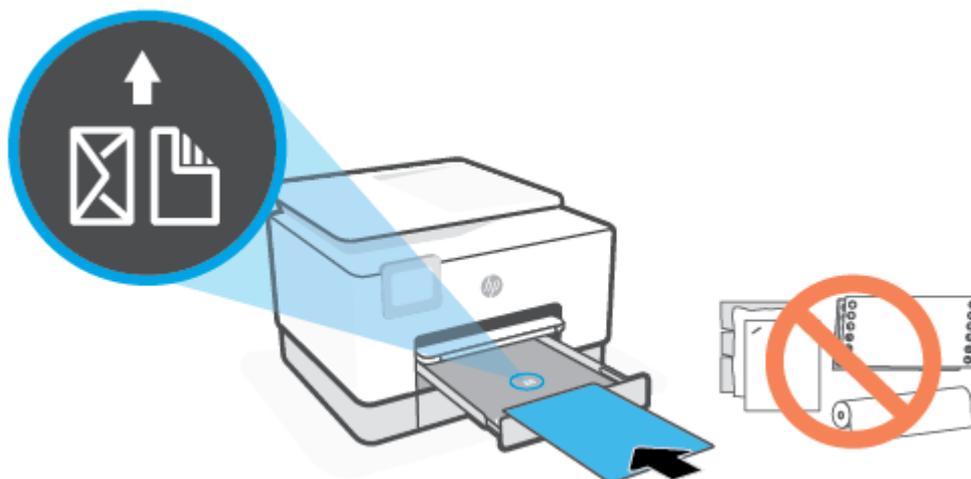
2. 横方向用紙ガイドをトレイ2の端までスライドします。



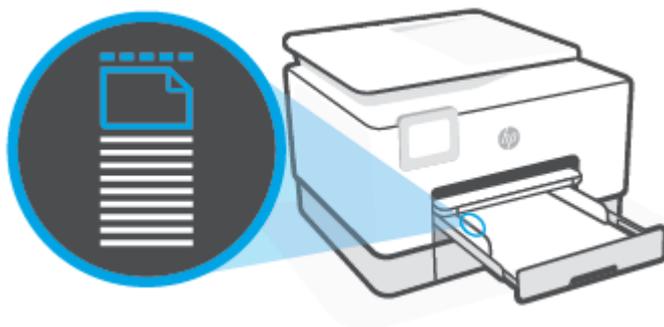
3. トレイの正面左側近くにあるボタンを押し、給紙トレイを延ばします。



4. 縦方向に、印刷面を下にして用紙を挿入します。

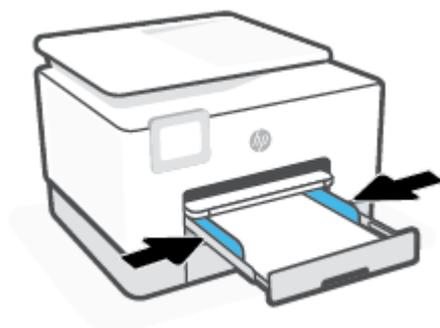


用紙の束が、給紙トレイの正面にある適切な用紙サイズ線に沿っていることを確認します。また、用紙の束が、給紙トレイの左側面に示された積載制限マークを超えていないことを確認します。

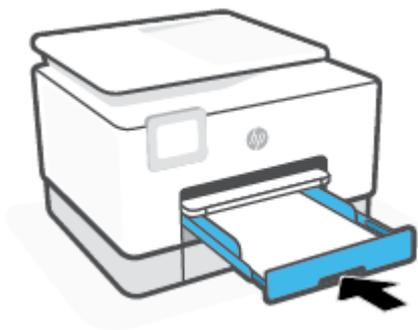


 **注記**：印刷中は、用紙をセットしないでください。

5. 横方向用紙ガイドを用紙の両端に当たるように調整します。

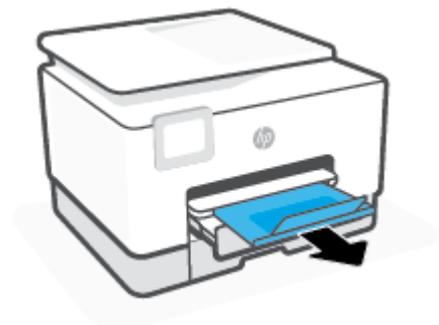


6. トレイ2をプリンターに再度挿入します。



 **注記**：給紙トレイを挿入したとき、給紙トレイの延長部は、プリンターの外に出たままの状態になります。これは予想どおりの結果です。

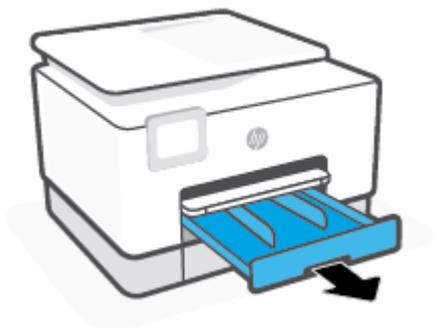
7. 排紙トレイの拡張部を以下のように引き出します。



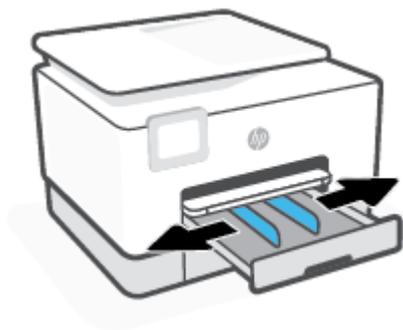
トレイ2に封筒をセットするには

1. トレイ2を引き出します。

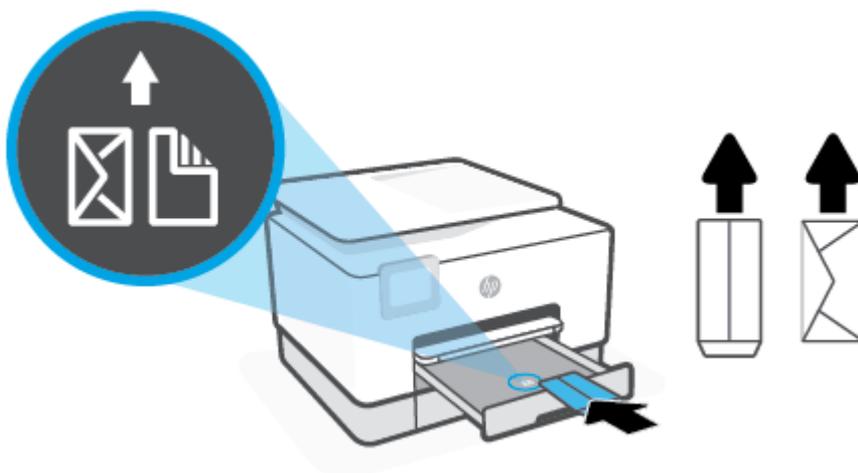
 **注記**：給紙トレイに別の用紙がある場合には、別の用紙タイプやサイズを供給する前に、用紙を取り除きます。



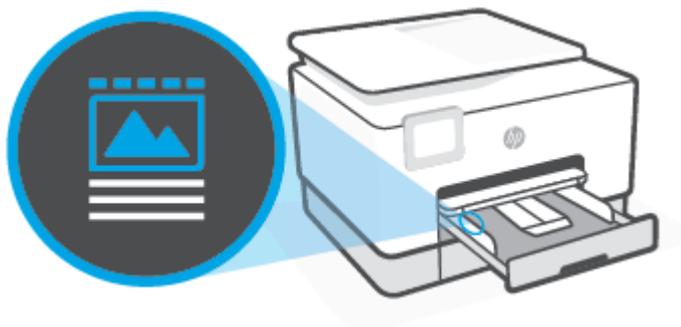
2. 横方向用紙ガイドをトレイ2の端までスライドします。



3. 縦方向に、印刷面を下にして封筒を挿入します。

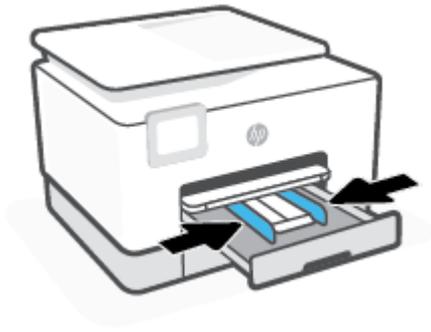


用紙の束が、給紙トレイの正面にある適切な用紙サイズ線に沿っていることを確認します。また、用紙の束が、給紙トレイの左側面に示された積載制限マークを超えていないことを確認します。

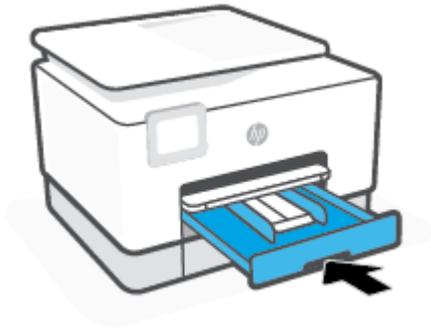


 **注記**：印刷中は、用紙をセットしないでください。

4. 横方向用紙ガイドを用紙の両端に当たるように調整します。



5. トレイ 2 をプリンターに再度挿入します。



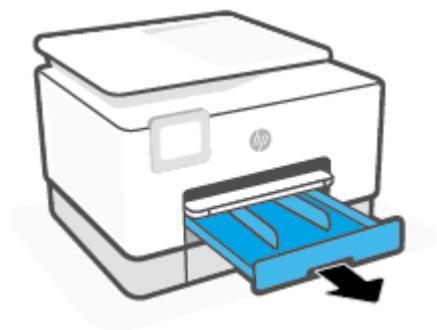
6. 排紙トレイの拡張部を以下のように引き出します。



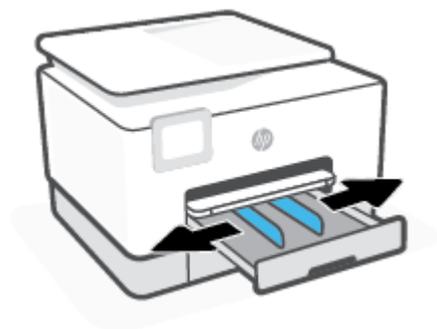
トレイ 2 にカードとフォト用紙をセットするには

1. トレイ 2 を引き出します。

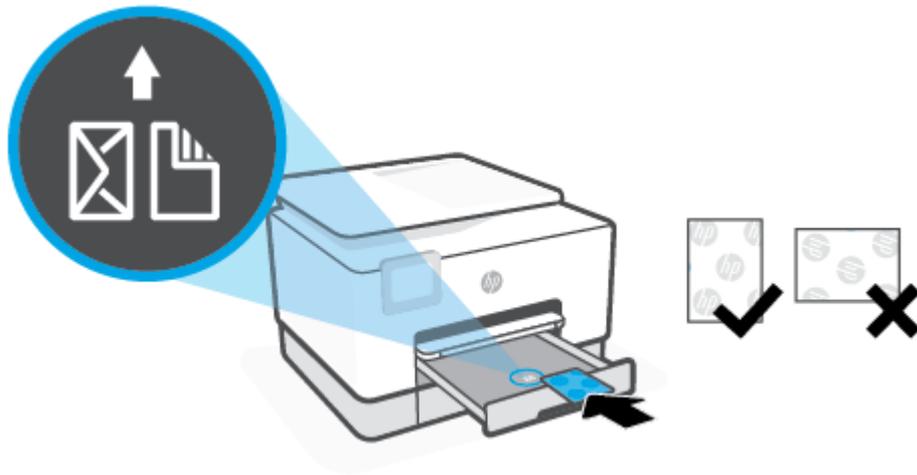
 **注記：** 給紙トレイに別の用紙がある場合には、別の用紙タイプやサイズを供給する前に、用紙を取り除きます。



2. 横方向用紙ガイドをトレイ2の端までスライドします。



3. 縦方向に、印刷面を下にしてカードまたはフォト用紙を挿入します。

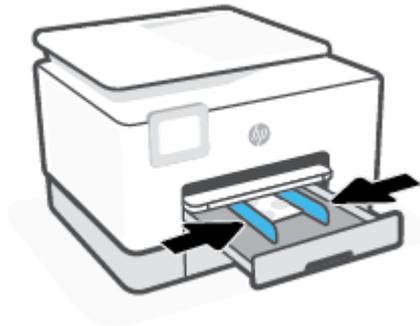


用紙の束が、給紙トレイの正面にある適切な用紙サイズ線に沿っていることを確認します。また、用紙の束が、給紙トレイの左側面に示された積載制限マークを超えていないことを確認します。

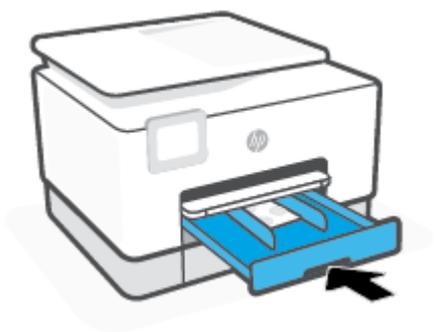


 **注記**：印刷中は、用紙をセットしないでください。

4. 横方向用紙ガイドを用紙の両端に当たるように調整します。



5. トレイ2をプリンターに再度挿入します。



6. 排紙トレイの拡張部を以下のように引き出します。



トレイの使用

デフォルトでは、プリンターはトレイ1から用紙を引き出します。トレイ1が空で、トレイ2が取り付け済みで用紙がある場合、プリンターはトレイ2から用紙を引き出します。

以下の機能を使用して、これらの動作を変更できます。

- **デフォルトのトレイ**：トレイ1とトレイ2の両方に同じサイズの用紙がセットされているときにプリンターが最初に用紙を引き出すデフォルトのトレイを設定します。
- **トレイロック**：トレイをロックして誤使用を防止します。たとえば、特殊な用紙(レターヘッドや事前印刷用紙など)をセットした場合にロックします。

プリンターは、他のトレイが空でもロックされたトレイは使用しません。

 **注記**：より適切な動作を実現するには、トレイに1種類の用紙だけをセットします。

 **注記**：トレイ1では、普通紙しかサポートされません。

これを実現するには	手順
両方のトレイに用紙をセットし、他のトレイが空の場合に、もう1つのトレイの用紙を使用します。	<ul style="list-style-type: none">● 両方のトレイに用紙をセットします。詳しくは、用紙のセットを参照してください。● トレイのロックをオフにします。
両方のトレイに用紙をセットし、最初にトレイの片方の用紙から使用します。	<ul style="list-style-type: none">● 両方のトレイに同じサイズの用紙をセットします。● 必要なトレイをデフォルトトレイとして設定します。
普通紙およびたまに使用する別の種類の用紙から選択できます。	<ul style="list-style-type: none">● 特殊な用紙はトレイ2に、普通紙はトレイ1にセットします。
注記 ：より適切な動作を実現するには、トレイに1種類の用紙だけをセットします。	<ul style="list-style-type: none">● トレイ2をロックし、トレイ1をデフォルトトレイとして設定します。

トレイ設定を変更するには

 **注記**：トレイの設定は、HP プリンター ソフトウェアまたは EWS を使用して変更することもできます。

EWS とプリンター ソフトウェアにアクセスするには、[内蔵 Web サーバー](#)および [HP プリンター ソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)を参照してください。

1. プリンターの電源がオンであることを確認します。
2. プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 (セットアップ) をタッチします。
3. スクロールして **【トレイの管理】** をタッチします。
4. **【トレイのロック】** をタッチし、適切なオプションを選択して、**【OK】** をタッチします。
5. **【トレイの割り当て】** をタッチし、**【デフォルトトレイ】** を選択してから、適切なオプションを選択します。

トレイまたは用紙ソースの自動選択をオンにするには(Windows)

1. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、[HP プリンター ソフトウェアを開きます \(Windows\)](#)を参照してください。
2. **[印刷、スキャン、ファクス]**の**[基本設定]**をクリックします。
3. **[印刷設定]**ダイアログ ボックスで、**[用紙/品質]**タブをクリックします。
4. **[用紙ソース]**ドロップダウン リストからいずれかのオプションを選択します。
5. ダイアログ ボックスを閉じて変更を受け入れるには、**[OK]**をクリックします。

スキャナのガラス面への原稿のセット

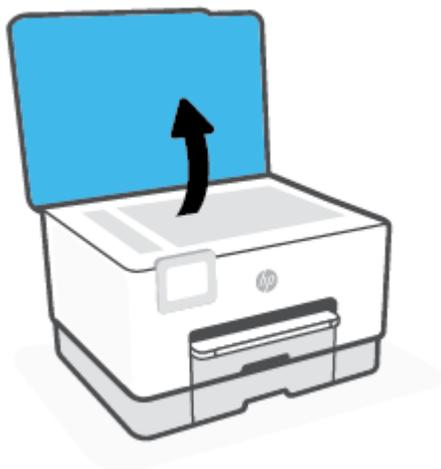
スキャナのガラス面に原稿をセットすると、原稿をコピー、スキャン、またはファクスすることができます。

 **注記：** スキャナのガラス板やカバーの裏に汚れが付着していると、スキャナは正常に機能しない可能性があります。詳しくは、[プリンターの保守](#)を参照してください。

 **注記：** プリンターのカバーを持ち上げる前に、ドキュメントフィーダートレイから原稿をすべて取り出してください。

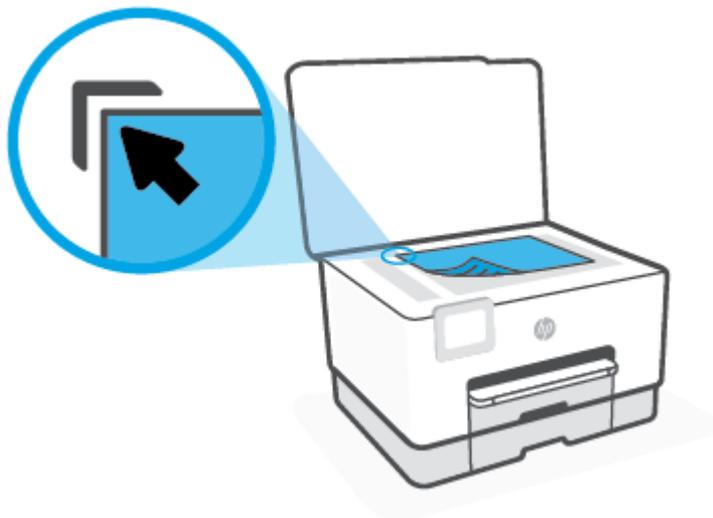
スキャナのガラス面に原稿をセットするには

1. スキャナのカバーを持ち上げます。



- 印刷面を下に向けて原稿をセットし、原稿をガラス面の左上隅にあるマークに揃えます。

 **ヒント:** 原稿のセット方法については、スキャナーのガラス面の端に示されているガイドを参照してください。



- カバーを閉じます。

ドキュメントフィーダーに原稿をセット

ドキュメントフィーダーに原稿をセットすると、原稿をコピー、スキャン、またはファクスすることができます。

⚠ 注意：ドキュメントフィーダーに写真をセットしないでください。写真が損傷するおそれがあります。ドキュメントフィーダーでサポートされている用紙のみを使用します。

📄 注記：【ページに合わせる】コピーなど、一部の機能は原稿をドキュメントフィーダーにセットすると動作しません。これらの機能を動作させるには、原稿をスキャナーのガラス面にセットしてください。

ドキュメントフィーダーに原稿をセットするには

- ドキュメントフィーダーに、印刷面を上にして原稿をセットします。
 - 縦方向に印刷された原稿をセットする場合は、文書の先頭が最初になるようにページを置きます。横方向に印刷された原稿をセットする場合は、文書の左端が最初になるようにページを置きます。
 - ドキュメントフィーダー内に用紙をスライドさせます。正しくセットされると音が鳴るか、セットした用紙を認識したことを示すメッセージがプリンターのコントロールパネルに表示されます。

💡 ヒント：原稿をドキュメントフィーダーにセットする方法については、ドキュメントフィーダートレイにある図を参照してください。



- 横方向用紙ガイドを、用紙の左右の端に当たって止まるまでスライドさせます。

プリンターの更新

デフォルトでは、プリンターがネットワークに接続され、Web サービスが有効になっている場合、プリンターは自動的にアップデートを確認します。

プリンターのコントロールパネルを使用してプリンターを更新するには

1. 画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 ([**セットアップ**]) をタッチします。
2. [**プリンターのメンテナンス**] をタッチします。
3. [**プリンターの更新**] をタッチします。
4. [**今すぐプリンタ アップデートを確認**] をタッチします。

アップデートを自動で確認するようにプリンターを設定するには

 **注記** : [**自動アップデート**] のデフォルトの設定は、**[オン]** です。

1. プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 (セットアップ) をタッチします。
2. [**プリンタのメンテナンス**] をタッチします。
3. [**プリンターの更新**] をタッチしてプリンターを更新します。
4. [**プリンタのアップデート オプション**] をタッチします。
5. [**自動でインストールする (推奨)**]、**[使用可能になると警告する]** または **[確認しない]** を選択します。

内蔵 Web サーバーを使用してプリンターを更新するには

1. EWS を開きます。
詳しくは、[内蔵 Web サーバー](#) を参照してください。
2. [**ツール**] タブをクリックします。
3. [**プリンターのアップデート**] セクションで、**[ファームウェアアップデート]** をクリックしてから、画面の指示に従ってください。

 **注記** : プリンターのアップデートが使用可能になると、プリンターがアップデートをダウンロードし、インストールしてから再起動します。

 **注記** : プロキシ設定の入力を求められたら、ネットワークでプロキシ設定が使用されている場合、画面の指示に従ってプロキシサーバーを設定します。詳細情報がない場合は、ネットワーク管理者またはネットワークを設定した人物にお問い合わせください。

HP プリンター ソフトウェアを開きます(Windows)

HP プリンター ソフトウェアをインストールしたら、オペレーティングシステムに応じて以下のいずれかを実行します。

- **Windows 10** : コンピューターのデスクトップで**[スタート]**をクリックし、**[HP]**を選択し、プリンター名のアイコンを選択します。
- **Windows 8.1** : [スタート]画面の左下隅にある下矢印をクリックして、プリンター名を選択してください。
- **Windows 8** : [スタート]画面上の何も表示されていない領域を右クリックし、アプリバーの**[すべてのアプリ]**をクリックして、プリンター名を選択します。
- **Windows 7**: コンピューターのデスクトップで**[スタート]**をクリックし、**[すべてのプログラム]**を選択します。次に、**[HP]**をクリックし、プリンターのフォルダーをクリックして、使用するプリンター名のアイコンを選択します。

 **注記** : HP プリンター ソフトウェアをインストールしていない場合、www.support.hp.com にアクセスして必要なソフトウェアをダウンロードしてインストールしてください。

HP Smart アプリを使用した、iOS、Android、または Windows 10 デバイスからの印刷、スキャン、トラブルシューティング

HP Smart (旧称 HP All-in-One Printer Remote) は、HP プリンターの設定、スキャン、印刷、共有、および管理に役立ちます。電子メール、テキストメッセージ、人気のあるクラウドサービスやソーシャルメディアサービス (iCloud、Google ドライブ、Dropbox、Facebook など) からドキュメントや画像を共有できます。また、新しい HP プリンターをセットアップしたり、サプライ品の残量を監視して注文することもできます。

 **注記** : HP Smart アプリケーションは、すべての言語には対応していません。一部の機能は、一部のプリンターモデルではご使用になれません。

HP Smart アプリをインストールするには

- ▲ HP Smart アプリケーションは、iOS、Android、Windows 10 デバイスでサポートされています。デバイスにアプリケーションをインストールするには、123.hp.com にアクセスし、画面の指示に従ってデバイスの App Store にアクセスします。

Windows 10 コンピュータで HP Smart アプリを起動するには

- ▲ HP Smart アプリケーションをインストールしたら、デバイスのデスクトップで[スタート]をクリックして、アプリケーションリストから[HP Smart]を選択します。

プリンタに接続する

- ▲ お使いのデバイスがプリンターと同じネットワークに接続されていることを確認します。HP Smart がプリンターを自動的に検出します。

HP Smart アプリの詳細情報の入手

HP Smart を使用して印刷、スキャン、およびトラブルシューティングを実施するための基本的な操作については、[HP Smart アプリを使用した印刷](#)、[HP Smart を使ってスキャンする](#)、および [HP Smart アプリのヘルプを参照してください](#) を参照してください。

HP Smart を使用して印刷、スキャン、プリンター機能へのアクセス、および問題をトラブルシューティングする方法の詳細については、以下を参照してください。

- **iOS/Android:** www.hp.com/go/hpsmart-help
- **Windows :** www.hp.com/go/hpsmartwin-help

プリンターの電源を切る

① (電源 ボタン) を押して、プリンターの電源をオフにします。電源ランプが消灯してから、電源コードを抜いたりケーブルタップをオフにしてください。

⚠ 注意：プリンターの電源を正しく切らないと、インクホルダーが正しい位置に戻らず、カートリッジに問題が発生して印刷品質に悪影響を与えることがあります。

2 印刷

ほとんどの印刷設定はソフトウェアアプリケーションによって自動的に設定されます。印刷品質の変更、特定の種類の用紙への印刷、特殊機能の使用の場合のみ、手動で設定を変更する必要があります。

- [コンピューターを使用した印刷](#)
- [HP Smart アプリを使用した印刷](#)
- [モバイルデバイスからの印刷](#)
- [印刷完了のヒント](#)

コンピューターを使用した印刷

- [ドキュメントの印刷](#)
- [ブローシャの印刷](#)
- [封筒の印刷](#)
- [写真を印刷する](#)
- [特殊およびカスタム サイズの用紙の印刷](#)
- [両面印刷 \(2 面印刷\)](#)
- [Mac デスクトップまたはノートパソコンを使用した印刷](#)

 **注記** : HP Smart アプリを使用して、モバイルデバイスから印刷することもできます。詳しくは、[HP Smart アプリを使用した印刷](#)を参照してください。

ドキュメントの印刷

ドキュメントを印刷するには (Windows)

1. 給紙トレイに用紙をセットします。詳しくは、[用紙のセット](#)を参照してください。
2. お使いのソフトウェアから **[印刷]** を選択します。
3. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
4. **[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。

ソフトウェアによって、このボタンは**[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタのプロパティ]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]**などの名前になっています。

 **注記** : すべての印刷ジョブのプリント設定を行うには、HP ソフトウェアで変更します。HP ソフトウェアの詳細については、[「プリンター管理ツール」](#)を参照してください。

5. 適切なオプションを選択します。
 - **[レイアウト]** タブで、**[縦]** または **[横]** を選択します。
 - **[用紙/品質]** タブで、**[トレイ選択]** 領域の **[メディア]** ドロップダウン リストから適切な用紙の種類を選択し、**[品質設定]** 領域で適切な印刷品質を選択します。次に **[カラー]** 領域で適切なカラーを選択します。
 - **[用紙サイズ]** ドロップダウン リストから適切な用紙サイズを選択します。

 **注記** : 用紙サイズを変更する場合は、給紙トレイに正しい用紙がセットされていることを確認して、プリンターのコントロールパネル上で用紙サイズを設定してください。

他の印刷設定を変更する場合は、他のタブをクリックしてください。その他の印刷のヒントについては、[プリンター設定のヒント](#)を参照してください。

6. **[OK]** をクリックして、**[プロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。
7. 印刷を開始するには、**[印刷]** または **[OK]** をクリックします。

ブローシャの印刷

ブローシャを印刷するには (Windows)

1. 給紙トレイに用紙をセットします。詳しくは、[用紙のセット](#)を参照してください。
2. お使いのソフトウェアアプリケーションの【ファイル】メニューで【印刷】をクリックします。
3. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
4. 設定を変更するには、【プロパティ】ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。

ソフトウェアによって、このボタンは【プロパティ】、【オプション】、【プリンターのセットアップ】、【プリンター】、【基本設定】などの名前になっています。

 **注記：**すべての印刷ジョブのプリント設定を行うには、HP ソフトウェアで変更します。HP ソフトウェアの詳細については、「[プリンター管理ツール](#)」を参照してください。

5. 適切なオプションを選択します。
 - 【レイアウト】タブで、【縦】または【横】を選択します。
 - 【用紙/品質】タブで、【トレイ選択】領域の【メディア】ドロップダウン リストから適切な用紙の種類を選択し、【品質設定】領域で適切な印刷品質を選択します。次に【カラー】領域で適切なカラーを選択します。
 - 【詳細】をクリックして、【用紙サイズ】ドロップダウン リストから適切なブローシャ サイズを選択します。

 **注記：**用紙サイズを変更する場合は、給紙トレイに正しい用紙がセットされていることを確認して、プリンターのコントロールパネル上で用紙サイズを設定してください。

他の印刷設定を変更する場合は、他のタブをクリックしてください。その他の印刷のヒントについては、[プリンター設定のヒント](#)を参照してください。

6. 【OK】をクリックして、【プロパティ】ダイアログ ボックスを閉じます。
7. 印刷を開始するには、【印刷】または【OK】をクリックします。

封筒の印刷

次の特徴がある封筒は使用しないでください。

- 光沢仕上げの封筒
- 糊付き、留め具付き、または窓付きの封筒
- 分厚い封筒、規格外の封筒、端がカールしている封筒
- しわ、裂け目、破損がある封筒

プリンターにセットする封筒は、きっちりと折り目があることを確認します。

 **注記：**封筒の印刷の詳細については、使用しているソフトウェアに用意されている説明書をご覧ください。

封筒に印刷するには(Windows)

1. 給紙トレイに用紙をセットします。詳しくは、[用紙のセット](#)を参照してください。
2. お使いになるソフトウェアの【ファイル】メニューで【印刷】をクリックします。
3. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
4. 【プロパティ】ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。

ソフトウェアによって、このボタンは【プロパティ】、【オプション】、【プリンタ設定】、【プリンタのプロパティ】、【プリンタ】、【プリファレンス】などの名前になっています。

 **注記**：すべての印刷ジョブのプリント設定を行うには、HP ソフトウェアで変更します。HP ソフトウェアの詳細については、[「プリンター管理ツール」](#)を参照してください。

5. 適切なオプションを選択します。
 - 【レイアウト】タブで、【縦】または【横】を選択します。
 - 【用紙/品質】タブで、【トレイ選択】領域の【メディア】ドロップダウン リストから適切な用紙の種類を選択し、【品質設定】領域で適切な印刷品質を選択します。次に【カラー】領域で適切なカラーを選択します。
 - 【詳細】をクリックして、【用紙サイズ】ドロップダウン リストから適切な封筒用紙サイズを選択します。

 **注記**：用紙サイズを変更する場合は、給紙トレイに正しい用紙がセットされていることを確認して、プリンターのコントロールパネル上で用紙サイズを設定してください。

他の印刷設定を変更する場合は、他のタブをクリックしてください。その他の印刷のヒントについては、[プリンター設定のヒント](#)を参照してください。

6. 【OK】をクリックして、【プロパティ】ダイアログ ボックスを閉じます。
7. 印刷を開始するには、【印刷】または【OK】をクリックします。

写真を印刷する

コンピューターから写真を印刷できます。

未使用のフォト用紙を給紙トレイに置いたままにしないでください。用紙が波打って印刷品質が低下することがあります。フォト用紙は印刷前に平らにしておいてください。

 **ヒント**：このプリンターを使ってモバイルデバイス(スマートフォン、タブレットなど)上のドキュメントや写真を印刷できます。詳細については、HP モバイル印刷 Web サイト (www.hp.com/go/mobileprinting) にアクセスしてください。(現時点では、この Web サイトはすべての言語には対応していません)。

コンピューターから写真を印刷するには(Windows)

1. 給紙トレイに用紙をセットします。詳しくは、[用紙のセット](#)を参照してください。
2. お使いのソフトウェアから【印刷】を選択します。
3. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。

4. **[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。

ソフトウェアによって、このボタンは**[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタのプロパティ]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]**などの名前になっています。

5. 適切なオプションを選択します。

- **[レイアウト]** タブで、**[縦]** または **[横]** を選択します。
- **[用紙/品質]** タブで、**[トレイ選択]** 領域の **[メディア]** ドロップダウン リストから適切な用紙の種類を選択し、**[品質設定]** 領域で適切な印刷品質を選択します。次に **[カラー]** 領域で適切なカラーを選択します。
- **[詳細]** をクリックして、**[用紙サイズ]** ドロップダウン リストから適切な写真サイズを選択します。

 **注記：** 用紙サイズを変更する場合は、給紙トレイに正しい用紙がセットされていることを確認して、プリンターのコントロールパネル上で用紙サイズを設定してください。

他の印刷設定を変更する場合は、他のタブをクリックしてください。その他の印刷のヒントについては、[プリンター設定のヒント](#)を参照してください。

6. **[OK]** をクリックして、**[プロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。
7. 印刷を開始するには、**[印刷]** または **[OK]** をクリックします。

 **注記：** 印刷が完了したら、給紙トレイから未使用のフォト用紙を取り出します。印刷品質が低下する原因となる用紙のカールを防ぐため、フォト用紙を保存します。

特殊およびカスタムサイズの用紙の印刷

お使いのアプリケーションがカスタムサイズの用紙をサポートする場合、文書を印刷する前にアプリケーションで用紙サイズを設定しておきます。もしサポートしない場合は、プリンタードライバで用紙サイズを設定します。カスタムサイズの用紙に正しく印刷するには、既存文書の書式変更が必要となる場合があります。

カスタムサイズを設定するには(Windows)

1. オペレーティングシステムに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - **[Windows 10]:** Windows の**[スタート]**メニューのすべてのアプリケーションのリストから、**[Windows システムツール]**、**[コントロールパネル]**の順にクリックし、**[ハードウェアとサウンドメニュー]**で**[デバイスとプリンタの表示]**をクリックします。プリンター名を選択して、**[プリントサーバプロパティ]**をクリックします。
 - **Windows 8.1** および **Windows 8:** 画面の右上隅をポイントするかタップしてチャームバーを開き、**[設定]** アイコン、**[コントロールパネル]**の順にクリックまたはタップし、**[デバイスとプリンタの表示]**をクリックまたはタップします。プリンター名をクリックまたはタップして、**[プリントサーバプロパティ]**をクリックまたはタップします。
 - **Windows 7:** Windows の**[スタート]**メニューから、**[デバイスとプリンター]**をクリックします。プリンター名を選択して、**[プリントサーバプロパティ]**を選択します。
2. **[[新しいフォームの作成]]** チェックボックスを選択します。
3. カスタムサイズの用紙の名前を入力します。

4. **【フォーム説明 (測定値)】**セクションにカスタムサイズの寸法を入力してください。
5. **【フォームの保存】**、**【閉じる】**の順にクリックします。

特殊またはカスタム サイズ用紙に印刷するには (Windows)

 **注記** : カスタム サイズの用紙に印刷するには、プリント サーバー プロパティでカスタム サイズを設定しておきます。

1. 給紙トレイに用紙をセットします。詳しくは、[用紙のセット](#)を参照してください。
2. お使いのソフトウェアアプリケーションの**【ファイル】**メニューから、**【印刷】**をクリックします。
3. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
4. **【プロパティ】**ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。

ソフトウェアによって、このボタンは**【プロパティ】**、**【オプション】**、**【プリンタ設定】**、**【プリンタのプロパティ】**、**【プリンタ】**、**【プリファレンス】**などの名前になっています。

 **注記** : すべての印刷ジョブのプリント設定を行うには、HP ソフトウェアで変更します。HP ソフトウェアの詳細については、[「プリンター管理ツール」](#)を参照してください。

5. **【レイアウト】**タブまたは**【用紙/品質】**タブで、**【詳細設定】**ボタンをクリックします。
6. **【用紙/出力】**領域で、**【用紙サイズ】**ドロップダウンリストからカスタム サイズを選択します。

 **注記** : 用紙サイズを変更する場合は、給紙トレイに正しい用紙がセットされていることを確認して、プリンターのコントロールパネル上で用紙サイズを設定してください。

7. 必要に応じてその他の印刷設定を選択し、**【OK】**をクリックします。
8. 印刷を開始するには、**【印刷】**または**【OK】**をクリックします。

両面印刷 (2 面印刷)

ページの両面に印刷するには (Windows)

1. 給紙トレイに用紙をセットします。詳しくは、[用紙のセット](#)を参照してください。
2. お使いのソフトウェアから**【印刷】**を選択します。
3. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
4. **【プロパティ】**ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。

ソフトウェアによって、このボタンは**【プロパティ】**、**【オプション】**、**【プリンタ設定】**、**【プリンタプロパティ】**、**【プリンタ】**、**【プリファレンス】**などの名前になっています。

 **注記** : すべての印刷ジョブのプリント設定を行うには、HP ソフトウェアで変更します。HP ソフトウェアの詳細については、[「プリンター管理ツール」](#)を参照してください。

5. 適切なオプションを選択します。

- **【レイアウト】**タブで、**【縦】**または**【横】**を選択し**【両面印刷】**ドロップダウン リストから用紙の裏返しの適切なオプションを選択します。
- **【用紙/品質】**タブで、**【トレイ選択】**領域の**【メディア】**ドロップダウン リストから適切な用紙の種類を選択し、**【品質設定】**領域で適切な印刷品質を選択します。次に**【カラー】**領域で適切なカラーを選択します。
- **【用紙サイズ】**ドロップダウン リストから適切な用紙サイズを選択します。

 **注記：**用紙サイズを変更する場合は、給紙トレイに正しい用紙がセットされていることを確認して、プリンターのコントロールパネル上で用紙サイズを設定してください。

他の印刷設定を変更する場合は、他のタブをクリックしてください。その他の印刷のヒントについては、[プリンター設定のヒント](#)を参照してください。

 **注記：**このプリンターは、A4、レター、エグゼクティブ、JIS B5 用紙サイズで自動両面印刷をサポートします。

6. **【OK】**をクリックして、**【プロパティ】**ダイアログ ボックスを閉じます。

7. 印刷を開始するには、**【印刷】**または**【OK】**をクリックします。

Mac デスクトップまたはノートパソコンを使用した印刷

HP AirPrint 対応プリンター、および macOS と OS X 10.7 (Lion) 以上を搭載した Mac コンピューター用の手順です。

ネットワークに接続されたプリンター

お使いのプリンターがすでにセットアップ済みで、ワイヤレス ネットワークに接続されている場合、**【システム環境設定】**メニューを使用して Mac デスクトップまたはノートパソコンから印刷できます。

1. **【システム環境設定】**を開き、**【プリンターとスキャナー】**を選択します。
2. **【追加 +】**をクリックして、Mac 上でプリンターをセットアップします。表示されたネットワークプリンターの一覧からお使いのプリンターを選択し、**【追加】**をクリックします。これにより、お使いのプリンター用のプリント、スキャン、またはファクスドライバーがインストールされます。

これらの手順を実行して、Mac から印刷します。引き続き HP Smart アプリを使用してインク レベルとプリンターの警告をモニターします。

ネットワークに接続されていないプリンター

- ▲ プリンターをセットアップしていないまたはネットワークに接続していない場合、123.hp.com にアクセスして必要なソフトウェアをインストールします。プリンターのセットアップが完了したら、**【アプリケーション】**フォルダーから HP Utility を使用してインク レベルおよびプリンターの警告をモニターします。

HP Smart アプリを使用した印刷

このセクションでは、HP Smart アプリを使用して Android、iOS、または Windows 10 デバイスから印刷する基本的な手順を説明します。HP Smart の使用に関する詳細については、以下を参照してください。

- **iOS/Android:** www.hp.com/go/hpsmart-help
- **Windows :** www.hp.com/go/hpsmartwin-help

Windows 10 デバイスから印刷するには

1. 給紙トレイに用紙をセットします。詳しくは、[用紙のセット](#)を参照してください。
2. HP Smart を開きます。詳しくは、[HP Smart アプリを使用した、iOS、Android、または Windows 10 デバイスからの印刷、スキャン、トラブルシューティング](#)を参照してください。
3. HP Smart ホーム画面で、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

☼ **ヒント:** 別のプリンターを選択する場合は、画面の左側にあるツールバーの[プリンター]アイコンをクリックまたはタップし、**[別のプリンターを選択]**を選択して、使用可能なすべてのプリンターを表示します。

4. **[写真の印刷]** をクリックするかタップし、印刷する写真を選択して、**[印刷する写真を選択]** をクリックまたはタップします。

または

[文書の印刷] をクリックするかタップし、印刷する PDF 文書を選択して、**[印刷]** をクリックまたはタップします。

5. 適切なオプションを選択します。その他の設定を表示するには、**[その他の設定]** をクリックまたはタップします。印刷設定の詳細については、[プリンター設定のヒント](#)を参照してください。
6. 印刷を開始するには、**[印刷]** をクリックまたはタップします。

Android または iOS デバイスから印刷するには

1. HP Smart アプリを起動します。
2. 別のプリンターに変更する必要がある場合には、プラスのアイコンをタップするか、新しいプリンターを追加します。
3. 印刷オプションをタップします (**[写真を印刷]** や **[文書の印刷]** など)。デバイス、クラウドストレージ、ソーシャルメディアサイトから写真や文書を印刷できます。
4. 印刷する写真または文書を選択します。
5. **[印刷]** をタップします。

モバイルデバイスからの印刷

モバイルデバイスからの印刷

iOS、Android、Windows Mobile、Chromebook および Amazon Kindle などのモバイルデバイスから直接ドキュメントや写真を印刷できます。

 **注記** : HP Smart アプリを使用して、モバイルデバイスから印刷することもできます。詳しくは、[HP Smart アプリを使用した印刷](#)を参照してください。

1. プリンターがモバイルデバイスと同じネットワークに接続されていることを確認します。
2. モバイルデバイスで印刷を有効にするには

- **iOS** : **[共有]** メニューまたは  から **[プリント]** オプションを使用します。

 **注記** : iOS 4.2 以降を実行しているデバイスには AirPrint がプリインストールされています。

- **Android の場合** : Google Play ストアから HP プrint サービス プラグイン (ほとんどの Android デバイスでサポートされている) をデバイスにダウンロードして有効にします。

 **注記** : Android 4.4 以降を実行しているデバイスで HP プrint サービス プラグインがサポートされています。Android 4.3 以前を実行しているデバイスでは、Google Play ストアで入手できる HP ePrint アプリケーションを使用して印刷できます。

- **Windows Mobile の場合** : **[デバイス]** メニューから **[プリント]** を選択します。セットアップは不要です。ソフトウェアはインストール済みです。

 **注記** : プリンターがリストに表示されない場合、**[Add Printer]** ウィザードを使用してプリンターのワンタイムセットアップを実行する必要があります。

- **Chromebook** : Chrome ウェブストアから **HP Print for Chrome** アプリケーションをダウンロードしてインストールし、Wi-Fi と USB 印刷の両方を有効にします。

- **Amazon Kindle Fire HD9 および HDX の場合** : デバイスで最初に **[印刷]** を選択したときに、HP プrint サービス プラグインが自動的にダウンロードされ、モバイル印刷が有効になります。

 **注記** : モバイルデバイスからの印刷を有効にする方法については、HP モバイル印刷 Web サイト (www.hp.com/go/mobileprinting) をご覧ください。お住まいの国/地域または言語に対応するこの Web サイトが用意されていない場合、別の国/地域または言語の HP モバイル印刷 Web サイトが表示されることがあります。

3. セットした用紙がプリンターの用紙設定に一致していることを確認します (詳細については [用紙のセット](#) を参照してください)。セットされている用紙に合わせて用紙サイズを正しく設定することにより、モバイルデバイスが、印刷しようとしている用紙サイズを認識できます。

印刷完了のヒント

印刷に失敗しないためには、HP カートリッジが正しく動作し、インク残量が十分にあり、用紙を正しくセットし、プリンターを適切に設定する必要があります。

- [インクのヒント](#)
- [用紙をセットするときのヒント](#)
- [プリンター設定のヒント](#)

インクのヒント

印刷を成功させるインクの扱いについてのヒントを以下に記載します。

- 印刷品質に満足できない場合は、[印刷問題](#) を参照してください。
- HP 製カートリッジを使用します。

HP 製カートリッジは、HP プリンターおよび用紙で最高の性能が得られるように設計され、何度もテストされています。

 **注記：** 他社製サプライ品の品質および信頼性は保証できません。HP 製以外のサプライ品を使用した結果、必要になったサービスや修理については保証対象になりません。

ご購入の製品がHP 純正カートリッジと思われる場合は、次のサイトをご覧ください。
www.hp.com/go/anticounterfeit

- 黒のカートリッジとカラーカートリッジを正しく装着します。
詳しくは、[カートリッジの交換](#) を参照してください。
- カートリッジの推定インクレベルを確認して、インクが十分にあることを確認します。
詳しくは、[推定インクレベルの確認](#) を参照してください。

 **注記：** インクレベルの警告およびインジケーターが示すインクレベルは、インク交換のタイミングを示す予測にすぎません。インク残量が少ないというインジケーターが表示されたら、印刷できなくなる前に交換用のカートリッジを準備してください。メッセージが表示されるまでは、カートリッジを交換する必要はありません。

- プリンターのノズルを保護するため、プリンターの電源を切る場合は、常に  (電源 ボタン) を押してください。

用紙をセットするときのヒント

詳細については、[用紙のセット](#) も参照してください。

- 用紙が給紙トレイに正しくセットされていることを確認し、正しいメディアサイズとメディアの種類を設定します。用紙を給紙トレイにセットすると、メディアサイズとメディアの種類を設定するよう指示するメッセージがコントロールパネルに表示されます。
- 用紙の束をセットします (用紙は、1 枚のみをセットしないでください)。紙詰まりを防ぐため、すべて同じサイズと種類の用紙を使用してください。
- 用紙は印刷面を下にしてセットしてください。

- 用紙を給紙トレイに平らに置き、端が折れたり破れたりしないようにセットしてください。
- 用紙がぴったり収まるように、給紙トレイの横方向用紙ガイドを調整してください。ガイドでトレイの用紙を折らないようにしてください。
- 用紙がぴったり収まるように、給紙トレイの縦方向用紙ガイドを調整してください。ガイドでトレイの用紙を折らないようにしてください。

プリンター設定のヒント

印刷ドライバで選択したソフトウェア設定は、印刷にのみ適用されます。コピーまたはスキャンには適用されません。

ドキュメントを用紙の両面に印刷できます。詳しくは、[両面印刷 \(2 面印刷\)](#)を参照してください。

プリンター設定のヒント(Windows)

- デフォルトの印刷設定を変更するには、HP プリンター ソフトウェアを開き、**[印刷、スキャン、ファクス]**をクリックしてから、**[基本設定]**をクリックします。プリンター ソフトウェアを開く方法の詳細については、[HP プリンター ソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)を参照してください。
- 用紙および用紙トレイ設定を理解するには:
 - **[用紙サイズ]**: 給紙トレイにセットした用紙サイズを選択します。
 - **[メディア]**: 使用している用紙の種類を選択します。
- カラーおよびモノクロ設定を理解するには:
 - **[カラー]**: フルカラー印刷のためにすべてのカートリッジのインクを使用します。
 - **[モノクロ]**または**[黒インクのみ]**: 通常または低品質のモノクロ印刷に**[黒インクのみ]**使用します。
 - **[高品質グレースケール]**: カラーカートリッジとブラックカートリッジの両方のインクを使用して、高品質のモノクロ印刷物用の広範囲の黒とグレートーンを作成します。
- 印刷品質の設定を理解するには:

印刷品質は、印刷解像度ドット/インチ (DPI) で測定されます。DPI が高いほど、より鮮明で詳細な印刷が得られますが、印刷速度が遅くなり、多くのインクが使用されることがあります。

 - **[はやい]**: インクの残量が少ないときや高品質のプリントが不要なときに使用される、最も低い解像度 (DPI) 設定。
 - **[ファイン]**: ほとんどの印刷ジョブに適しています。
 - **[高画質]**: **[ファイン]**よりもさらに解像度 (DPI) が高い設定です。
 - **[最大 DPI 有効]**: 最高の印刷品質を得るための最も解像度 (DPI) が高い設定です。
- ページとレイアウト設定を理解するには:
 - **[方向]**: 縦向きの印刷では**[[縦]]**を、横向きの印刷では**[[横]]**を選択します。
 - **[両面印刷]**: 用紙の片面が印刷された後、ページが自動的に反転して、用紙の両面に印刷できます。

- **【長辺綴じ】**: 両面に印刷するとき用紙の長い方の端でページをめくる場合に選択します。
 - **【短辺綴じ】**: 両面に印刷するとき用紙の短い方の端でページをめくる場合に選択します。
- **【1枚の用紙に印刷するページ数】**: 1枚の用紙に3ページ以上が含まれるドキュメントを印刷する場合に、ページの順序を指定することができます。

3 コピーとスキャン

- [コピー](#)
- [スキャン](#)
- [コピーとスキャン完了のヒント](#)

コピー

ドキュメントまたはIDカードをコピーするには

1. 用紙が給紙トレイにセットされていることを確認します。詳しくは、[用紙のセット](#)を参照してください。
2. 原稿をスキャナーのガラス面で印刷面を下にセットするか、ドキュメントフィーダーに印刷面を上セットします。
3. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[コピー]**をタッチします。
4. **[文書]**または**[IDカード]**を選択します。
5. キーパッドを使用して部数を入力するか、他の設定を変更します。

 **ヒント:** 将来のジョブのデフォルトとして設定を保存するには、 (**[コピー設定]**)をタッチし、**[現在の設定を保存]**をタッチします。

6.  **[コピー]**をタッチします。

 **ヒント:** デフォルトでは、プリンターはカラーコピーに設定されています。モノクロでコピーする場合、 (**[コピー設定]**)をタッチして、デフォルトのカラーを変更します。

スキャン

ドキュメント、写真、その他の用紙の種類をスキャンし、コンピューターや電子メールの受信者などのさまざまなスキャン先に送信することができます。

HP プリンター ソフトウェアでドキュメントをスキャンする場合、検索して編集できる形式にスキャンできます。

フチ無し原稿をスキャンする場合は、ドキュメントフィーダーではなく、スキャナーのガラス面を使用します。

 **注記**：スキャン機能のいくつかは、HP プリンター ソフトウェアをインストールしてはじめて利用できるようになります。

 **ヒント**：ドキュメントのスキャンで問題が発生した場合は、[コピーとスキャンの問題](#)を参照してください。

- [コンピューターへのスキャン](#)
- [メモリ デバイスにスキャン](#)
- [電子メールにスキャン](#)
- [HP Smart を使ってスキャンする](#)
- [Webscan を使用したスキャン](#)
- [ドキュメントの編集可能なテキストとしてのスキャン](#)
- [新しいスキャンショートカットの作成\(Windows\)](#)
- [スキャン設定の変更\(Windows\)](#)

コンピューターへのスキャン

コンピューターにスキャンする前に、HP が推奨するプリンター ソフトウェアをインストールしていることを確認してください。プリンターとコンピューターを接続し、電源をオンにしてください。

また、Windows コンピューターでは、スキャンの前にプリンター ソフトウェアを実行しておく必要があります。

HP プリンター ソフトウェアを使用して原稿をスキャンして、編集可能なテキストに取り込むことができます。詳しくは、[ドキュメントの編集可能なテキストとしてのスキャン](#)を参照してください。

プリンターのコントロールパネルから原稿をコンピューターにスキャンするには

スキャンする前に、プリンターがコンピューターに接続されていることを確認してください。

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。
2. コントロールパネルで、**【スキャン】**、**【コンピューター】**の順にタッチします。
3. コンピューター名を選択します。
4. **【スキャンスタート】**をタッチします。

コンピューターにスキャン機能を有効にするには (Windows)

プリンターを USB 接続を使ってコンピューターに接続している場合は、コンピューターにスキャンする機能が、デフォルトで有効になっていて、無効にすることはできません。

ネットワーク接続を使用しているときに、この機能が無効になっており、再度有効にする場合には、次の手順に従ってください。

1. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、[HP プリンター ソフトウェアを開きます \(Windows\)](#)を参照してください。
2. **【印刷、スキャン、ファクス】**をクリックしてから、**【スキャン】**をクリックします。
3. **【コンピューターへのスキャンを有効にする】**をクリックします。
4. **【有効】**をクリックします。

ファイルにドキュメントまたは写真をスキャンするには(Windows)

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。
2. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、[HP プリンター ソフトウェアを開きます \(Windows\)](#)を参照してください。
3. **【印刷、スキャン、ファクス】**をクリックしてから、**【スキャン】**をクリックします。
4. **【ドキュメントまたは写真のスキャン】**をクリックします。
5. 実行するスキャンの種類を選択し、**【スキャン】**をクリックします。
 - ドキュメント (または写真) を PDF ファイルとして保存する場合は、**【PDF 形式で保存】**を選択します。
 - ドキュメント (または写真) を画像ファイルとして保存する場合は、**【JPEG 形式で保存】**を選択します。

 **注記**：初期画面で設定を確認および変更することができます。詳細設定を確認および変更するには、**【スキャン】**ダイアログの右上隅にある**【その他】**リンクをクリックします。

詳しくは、[スキャン設定の変更\(Windows\)](#)を参照してください。

【スキャン後にビューアを表示】が選択されている場合、プレビュー画面でスキャンされた画像を調整できます。

メモリ デバイスにスキャン

コンピューターや HP プリンター ソフトウェアを使用しなくても、プリンターのコントロールパネルから USB フラッシュドライブに直接スキャンすることができます。

-  **注意**：USB フラッシュドライブにプリンターがアクセスしているときは、USB フラッシュドライブをプリンターの USB ポートから取り外さないでください。USB フラッシュドライブ内のファイルが損傷することがあります。USB ポート ランプが点滅していない場合にのみ、USB フラッシュドライブを安全に取り外すことができます。

 **注記**：プリンターは、暗号化された USB フラッシュ ドライブをサポートしていません。

また、HP プリンター ソフトウェアを使用して原稿をスキャンして編集可能なテキストに取り込むこともできます。詳細は、[ドキュメントの編集可能なテキストとしてのスキャン](#) を参照してください。

プリンターのコントロールパネルから原稿をメモリ デバイスにスキャンするには

1. 原稿をスキャナーのガラス面で印刷面を下にセットするか、ドキュメント フィーダーに印刷面を上をセットします。
2. USB フラッシュ ドライブを挿入します。
3. **[スキャン]** をタッチしてから、**[メモリ デバイス]** を選択します。
4. 必要に応じて、スキャン オプションを変更します。
5. **[スキャン スタート]** にタッチします。

電子メールにスキャン

- [\[スキャン\] 機能を使用して電子メールにスキャンする](#)
- [Scan-to-Email アプリを使用して電子メールにスキャンする](#)

[スキャン] 機能を使用して電子メールにスキャンする

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [電子メールにスキャンのセットアップ](#)
- [電子メールで送信するためにドキュメントまたは写真をスキャンする](#)

電子メールにスキャンのセットアップ

電子メールにスキャンのセットアップをするには

最初に電子メール アドレスをセットアップしてから、ドキュメントをスキャンして電子メールで送信する必要があります。

 **注記**：ネットワークに接続されたコンピューターで **[電子メールにスキャン]** をセットアップする必要があります。

1. [ホーム] 画面で、**[スキャン]** をタッチし、**[電子メール]** をタッチします。
2. **[電子メール プロファイル未設定]** 画面で、**[次へ]** をタッチします。
3. **[コンピュータにインストールされている HP ソフトウェアを使用]** または **[Web ブラウザを使用]** をタッチし、画面のメッセージに従って、電子メール プロファイルをセットアップします。

詳しくは、[電子メールにスキャンのセットアップ](#) を参照してください。

電子メールで送信するためにドキュメントまたは写真をスキャンする

コントロールパネルから電子メールで送信するためにドキュメントまたは写真をスキャンする

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。
2. [ホーム]画面で、**【スキャン】**をタッチし、**【電子メール】**をタッチします。
3. 使用する電子メールアカウントを確認し、**【続行】**をタッチします。
電子メールアカウントを変更する場合は、をタッチし、**【続行】**をタッチします。
4. **【宛先】**フィールドには、受信者の電子メールアドレスを入力します。
または、をタッチし、送信先の電子メールアカウントを選択して、**【続行】**をタッチします。
5. **【件名】**フィールドに、メールの件名を入力します。
6. スキャンした写真またはドキュメントをプレビューする場合は、をタッチします。
設定を変更するには、をタッチします。
7. **【送信】**をタッチします。
8. スキャンが完了したら、**【完了】**をタッチします。または、**【ページの追加】**をタッチして、別のページを追加します。

Scan-to-Email アプリを使用して電子メールにスキャンする

電子メールにスキャンアプリは、写真やドキュメントをすばやくスキャンし、指定した受信者にプリンターから直接それらを電子メールで送信することができるアプリケーションです。電子メールアドレスを設定し、提供されたPINコードでアカウントにログインし、ドキュメントをスキャンして電子メールで送信できます。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [電子メールにスキャンのセットアップ](#)
- [電子メールで送信するためにドキュメントまたは写真をスキャンする](#)
- [アカウント設定の変更](#)

電子メールにスキャンのセットアップ

1. プリンターでWebサービスを有効にします。詳しくは、[Webサービスの設定](#)を参照してください。
2. [ホーム]画面で**【Apps】**をタッチし、**【Scan-to-Email】**アプリをタッチします。
3. **【ようこそ】**画面の**【続行】**をタッチします。
4. **【電子メール】**ボックス内をタッチして電子メールアドレスを入力し、**【完了】**をタッチします。
5. **【続行】**をタッチします。
6. 入力した電子メールアドレスにPINが送信されます。**【続行】**をタッチします。

7. **[PIN]** をタッチして PIN を入力し、**[完了]** をタッチします。
8. プリンターへのログイン情報の保存方法に応じて、**[電子メールの保存]** または **[自動ログイン]** をタッチします。
9. **[写真]** または **[ドキュメント]** をタッチして、スキャンの種類を選択します。
10. 写真の場合、スキャン設定を選択して、**[続行]** をタッチします。
ドキュメントの場合は、次の手順に進みます。
11. 電子メール情報を確認して、**[続行]** をタッチします。
12. **[電子メールにスキャン]** をタッチします。
13. スキャンが完了したら **[OK]** をタッチし、別の電子メールを送信する場合は **[はい]**、操作を終了する場合は **[いいえ]** をタッチします。

電子メールで送信するためにドキュメントまたは写真をスキャンする

コントロールパネルまたは HP プリンター ソフトウェアから電子メールにスキャンできます。

コントロールパネルから電子メールで送信するためにドキュメントまたは写真をスキャンする

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。
2. [ホーム] 画面で **[Apps]** をタッチし、**[Scan-to-Email]** アプリをタッチします。
3. コントロールパネルディスプレイで、使用するアカウントを選択して、**[続行]** をタッチします。
 **注記:** アカウントを持っていない場合は、**[アカウントが一覧されない]** を選択します。電子メールアドレスを入力して PIN を受信するよう指示するメッセージが表示されます。
4. 入力を求められた場合は、PIN を入力します。
5. **[写真]** または **[ドキュメント]** をタッチして、スキャンの種類を選択します。
6. 写真の場合、スキャン設定を選択して、**[続行]** をタッチします。
ドキュメントの場合は、次の手順に進みます。
7. 受信者を追加または削除するには、**[受信者の変更]** をタッチして、操作が完了したら **[完了]** をタッチします。
8. 電子メール情報を確認して、**[続行]** をタッチします。
9. **[電子メールにスキャン]** をタッチします。
10. スキャンが完了したら **[OK]** をタッチし、別の電子メールを送信する場合は **[はい]**、操作を終了する場合は **[いいえ]** をタッチします。

HP プリンター ソフトウェアから電子メールで送信するためにドキュメントまたは写真をスキャンするには (Windows)

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。
2. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、[HP プリンター ソフトウェアを開きます \(Windows\)](#)を参照してください。
3. **【印刷、スキャン、ファクス】**をクリックしてから、**【スキャン】**をクリックします。
4. **【ドキュメントまたは写真のスキャン】**をクリックします。
5. スキャンの種類を選択し、**【スキャン】**をクリックします。

【PDF 形式でメール送信】または**【JPEG 形式でメール送信】**を選択すると、電子メールソフトウェアが開き、スキャンしたファイルが添付ファイルとして表示されます。

 **注記：**初期画面で設定を確認および変更することができます。詳細設定を確認および変更するには、**【スキャン】**ダイアログの右上隅にある**【その他】**リンクをクリックします。

詳しくは、[スキャン設定の変更\(Windows\)](#)を参照してください。

【スキャン後にビューアを表示】が選択されている場合、プレビュー画面でスキャンされた画像を調整できます。

アカウント設定の変更

1. [ホーム]画面で**【Apps】**をタッチし、**【Scan-to-Email】**アプリをタッチします。
2. 変更するアカウントを選択し、**【変更】**をタッチします。
3. 変更する設定を選択し、画面の指示に従います。
 - 自動ログイン
 - 電子メールの保存
 - リストから削除
 - PIN の変更
 - アカウントの削除

HP Smart を使ってスキャンする

HP Smart アプリを使用して、プリンターのスキャナーからドキュメントや写真をスキャンできます。また、デバイスのカメラを使用してスキャンすることもできます。HP Smart には、編集ツールが含まれており、保存や共有する前に、スキャンしたイメージを調整できます。スキャンした内容を印刷したり、ローカルまたはクラウドストレージに保存したり、電子メール、SMS、Facebook、Instagram などから共有したりできます。HP Smart を使用してスキャンするには、使用しているデバイスのタイプの別のセクションに記載されている手順に従って操作します。

- [Windows 10 デバイスからスキャンする](#)
- [Android または iOS デバイスからスキャンする](#)

このセクションでは、HP Smart アプリを使用して Android、iOS、または Windows 10 デバイスからスキャンする基本的な手順を説明します。HP Smart の使用に関する詳細については、以下を参照してください。

- **iOS/Android:** www.hp.com/go/hpsmart-help
- **Windows :** www.hp.com/go/hpsmartwin-help

Windows 10 デバイスからスキャンする

プリンターのスキャナー機能を使用してドキュメントや写真をスキャンするには

1. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーにセットするか、印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の右下隅に合わせてセットします。
2. HP Smart を開きます。詳しくは、[HP Smart アプリを使用した、iOS、Android、または Windows 10 デバイスからの印刷、スキャン、トラブルシューティング](#)を参照してください。
3. **[スキャン]**を選択し、次に**[スキャナー]**を選択します。
4. **[設定]**アイコンをクリックまたはタップして、基本設定を変更します。

 **注記:** プリンタがドキュメントフィーダーとスキャナーのガラス面の両方からのスキャンをサポートしている場合は、必ず正しい入力ソースを選択してください。

5. **[スキャン]**アイコンをクリックまたはタップします。スキャンのプレビューが表示されます。
6. プレビュー画面で、必要な場合は調整を行います。
 - **[ページの追加]**をクリックまたはタップして、ドキュメントまたは写真を追加します。
 - **[編集]**をクリックまたはタップして、文書や画像を回転したりトリミングしたり、コントラスト、明るさ、彩度または角度を調整したりします。
7. 必要なファイル形式を選択し、**[印刷]**、**[保存]**、または**[共有]**アイコンをクリックまたはタップして、スキャンを印刷または保存するか、他のユーザーと共有します。

デバイスのカメラを使用してドキュメントや写真をスキャンするには

デバイスにカメラが搭載されている場合、HP Smart アプリケーションを使用して、印刷されたドキュメントや写真をデバイスのカメラを使用してスキャンします。次に、HP Smart を使用して、画像を編集、保存、印刷または共有します。

1. HP Smart を開きます。詳しくは、[HP Smart アプリを使用した、iOS、Android、または Windows 10 デバイスからの印刷、スキャン、トラブルシューティング](#)を参照してください。
2. **[スキャン]**を選択して、**[カメラ]**を選択します。
3. 文書や写真をカメラの前に置き、画面の下部にある丸ボタンをクリックするかタップして画像を撮影します。
4. 必要であれば、境界を調整します。**[適用]**アイコンをクリックまたはタップします。
5. 必要に応じて他の調整を行います。

- **【ページの追加】** をクリックまたはタップして、ドキュメントまたは写真を追加します。
 - **【編集】** をクリックまたはタップして、文書や画像を回転したりトリミングしたり、コントラスト、明るさ、彩度または角度を調整したりします。
6. 必要なファイル形式を選択し、**【印刷】**、**【保存】**、または**【共有】** アイコンをクリックまたはタップして、スキャンを印刷または保存するか、他のユーザーと共有します。

以前にスキャンしたドキュメントや写真を編集するには

HP Smart には、以前にスキャンしたドキュメントや写真をデバイス上で調整するためのトリミングや回転などの編集ツールが用意されています。

1. HP Smart を開きます。詳しくは、[HP Smart アプリを使用した、iOS、Android、または Windows 10 デバイスからの印刷、スキャン、トラブルシューティング](#)を参照してください。
2. **【スキャン】**、**【インポート】** の順に選択します。
3. 調整する文書や写真を選択し、**【開く】** をクリックまたはタップします。
4. 必要であれば、境界を調整します。**【適用】** アイコンをクリックまたはタップします。
5. 必要に応じて他の調整を行います。
 - **【ページの追加】** をクリックまたはタップして、ドキュメントまたは写真を追加します。
 - **【編集】** をクリックまたはタップして、文書や画像を回転したりトリミングしたり、コントラスト、明るさ、彩度または角度を調整したりします。
6. 必要なファイル形式を選択し、**【印刷】**、**【保存】**、または**【共有】** アイコンをクリックまたはタップして、スキャンを印刷または保存するか、他のユーザーと共有します。

Android または iOS デバイスからスキャンする

Android または iOS デバイスからスキャンするには

1. HP Smart にアクセスして、スキャンオプションを選択します。
 - カメラを使用してスキャンするように選択すると、内蔵カメラが起動します。写真やドキュメントをカメラを使ってスキャンします。
 - プリンターのスキャナ機能を使用してスキャンする場合は、**【設定】** アイコンをタップして、入力ソースを選択し、スキャン設定を変更して、**【スキャン】** アイコンをタップします。

 **注記:** プリンタがドキュメントフィーダーとスキャナーのガラス面の両方からのスキャンをサポートしている場合は、必ず正しい入力ソースを選択してください。

2. スキャンしたドキュメントや写真の調整を終了したら、保存、共有、または印刷します。

Webscan を使用したスキャン

Webscan は、内蔵 Web サーバーの機能の 1 つで、この機能を使用すると、Web ブラウザを使用してプリンターからコンピューターに写真やドキュメントをスキャンできます。

この機能は、コンピューターにプリンターソフトウェアをインストールしていない場合でも使用できます。

詳細は、[内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。

 **注記**：デフォルトでは、Webscan はオフになっています。この機能は、EWS から有効することができます。

Webscan を EWS で開くことができない場合は、ネットワーク管理者が Webscan をオフにしている可能性があります。詳細については、ネットワーク管理者、またはネットワークを設定した人物に連絡してください。

Webscan を有効にするには

1. 内蔵 Web サーバーを開きます。詳細については、[内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。
2. **【設定】**タブをクリックします。
3. **【セキュリティ】**セクションで、**【管理者設定】**をクリックします。
4. **【EWS から Webscan】**を選択して、Webscan を有効にします。
5. **【適用】**をクリックします。

Web スキャンを使用してスキャンするには

Webscan を使用してスキャンすると、基本的なスキャン オプションが提供されます。その他のスキャン オプションまたは機能を利用するには、HP プリンター ソフトウェアからスキャンしてください。

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。
2. 内蔵 Web サーバーを開きます。詳細については、[内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。
3. **【スキャン】**タブをクリックします。
4. 左側のウィンドウで **【Webscan】** をクリックし、設定を変更してから **【スキャン スタート】** をクリックします。

 **ヒント**：ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするには、HP プリンター ソフトウェアをインストールする必要があります。詳しくは、[ドキュメントの編集可能なテキストとしてのスキャン](#)を参照してください。

ドキュメントの編集可能なテキストとしてのスキャン

ドキュメントをスキャンする場合、HP ソフトウェアを使用すると、ドキュメントをスキャンして、検索、コピー、貼り付け、および編集可能な形式に変換できます。これにより、レター、新聞の切り抜き、その他多くのドキュメントを編集することができます。

- [ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンする](#)
- [ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするためのガイドライン](#)

ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンする

ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするには、以下のガイドラインに従ってください。

編集可能なテキストにドキュメントをスキャンするには(Windows)

さまざまな種類の印刷文書を、検索および編集可能な形式にスキャンできます。

[編集可能テキストとして保存 (OCR)] が使用可能なスキャン オプションのリストにない場合は、ソフトウェアを再インストールし、目的のオプションを選択する必要があります。

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。
2. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、[HP プリンター ソフトウェアを開きます \(Windows\)](#)を参照してください。
3. **[印刷、スキャン、ファクス]** をクリックしてから、**[スキャン]** をクリックします。
4. **[ドキュメントまたは写真のスキャン]** をクリックします。
5. **[編集可能テキストとして保存 (OCR)]** を選択し、**[スキャン]** をクリックします。

 **注記：** 初期画面で設定を確認および変更することができます。詳細設定を確認および変更するには、**[スキャン]** ダイアログの右上隅にある**[その他]** リンクをクリックします。

詳しくは、[スキャン設定の変更\(Windows\)](#)を参照してください。

[スキャン後にビューアを表示] が選択されている場合、プレビュー画面でスキャンされた画像を調整できます。

ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするためのガイドライン

ソフトウェアによってドキュメントが問題なく変換されたことを確認するには、次のガイドラインに従います。

- **スキャナーのガラス面またはドキュメントフィーダー ウィンドウが汚れていないことを確認します。**

スキャナーのガラス面またはドキュメントフィーダーのウィンドウに汚れやほこりが付いていると、ドキュメントが編集可能なテキストに変換されない場合があります。

- **ドキュメントが正しくセットされていることを確認します。**

原稿が正しくセットされていること、またドキュメントがゆがんでいないことを確認します。

- **ドキュメントのテキストが汚れていないことを確認します。**

ドキュメントを編集可能なテキストに正常に変換するには、原稿が汚れておらず、高品質である必要があります。

次の条件によって、ソフトウェアがドキュメントを正常に変換できないことがあります。

- 原稿のテキストがかすれているか、しわが寄っている。
- テキストが小さすぎる。
- ドキュメントの構造が複雑すぎる。

- テキストの文字間が狭い。ソフトウェアで変換するテキストの文字が失われていたり、つながったりしていると、たとえば、"rn" が "m" と認識される場合があります。
 - テキストの背景に色が付いている。背景に色が付いていると、前景の画像と必要以上に混ざることがあります。
- **適正なプロファイルを選択します。**
編集可能なテキストとしてスキャンできるショートカットまたはプリセットを選択してください。これらのオプションでは、OCR スキャンの品質を最大限に高めるように設計されたスキャン設定が使用されます。
Windows : **[編集可能なテキストで保存 (OCR)]** または **[PDF 形式で保存]** ショートカットを使用します。
 - **ファイルを適切な形式で保存します。**
原稿のテキストだけをフォーマットなしで抽出する場合、プレーン テキスト (**[テキスト (.txt)]**、**[TXT]** など) を選択します。
原稿のテキストと一部のフォーマットを抽出する場合、リッチ テキスト形式 (**[リッチ テキスト (.rtf)]**、**[RTF]** など) または検索可能な PDF 形式 (**[検索可能な PDF (.pdf)]** または **[検索可能な PDF]**) を選択します。

新しいスキャンショートカットの作成(Windows)

スキャンを簡単にするためにスキャン ショートカットを独自に作成できます。例えば、写真を通常どおりスキャンして、JPEG 形式ではなく PNG 形式で保存できます。

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。
2. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、[HP プリンター ソフトウェアを開きます \(Windows\)](#) を参照してください。
3. **[印刷、スキャン、ファクス]** をクリックしてから、**[スキャン]** をクリックします。
4. **[ドキュメントまたは写真のスキャン]** をクリックします。
5. **[新しいスキャン ショートカットの作成]** をクリックします。
6. わかりやすい名前を入力し、新しいショートカットの基となる既存のショートカットを選択して、**[作成]** をクリックします。

例えば、写真用に新しいショートカットを作成する場合、**[JPEG 形式で保存]** または **[JPEG 形式でメール送信]** を選択します。これにより、スキャン時に画像を操作するためのオプションを使用できるようになります。

7. ニーズに合わせて新しいショートカットの設定を変更し、ショートカットの右にある保存アイコンをクリックします。

 **注記：** 初期画面で設定を確認および変更することができます。詳細設定を確認および変更するには、**[スキャン]** ダイアログの右上隅にある **[その他]** リンクをクリックします。

詳しくは、[スキャン設定の変更\(Windows\)](#) を参照してください。

スキャン設定の変更(Windows)

1 回だけ使用するためにスキャン設定を変更することも、永続的に使用するために変更を保存することも可能です。これらの設定には、ページサイズと向き、スキャン解像度、コントラスト、保存したスキャンのフォルダーの場所などがあります。

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。
2. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、[HP プリンター ソフトウェアを開きます \(Windows\)](#)を参照してください。
3. **[印刷、スキャン、ファクス]**をクリックしてから、**[スキャン]**をクリックします。
4. **[ドキュメントまたは写真のスキャン]**をクリックします。
5. [HP Scan] ダイアログ ボックスの右上隅にある**[その他]**リンクをクリックします。

詳細設定ペインが右側に表示されます。各セクションの現在の設定が左の列に要約されます。右の列で、ハイライト表示されたセクションの設定を変更できます。

6. 詳細設定ペインの左側の各セクションをクリックすると、そのセクションの設定を確認できます。

ほとんどの設定は、ドロップダウン メニューを使用して確認および変更できます。

設定によっては、新しいペインを表示した方がより柔軟に作業できます。これらの設定には、設定の右側に+(プラス記号)が付いています。詳細設定ペインに戻るには、このページの変更を受け入れるか、取り消す必要があります。

7. 設定の変更を完了したら、次のいずれかを実行します。
 - **[スキャン]**をクリックします。スキャンの完了後、ショートカットに対する変更を保存するか、または却下するかを確認するメッセージが表示されます。
 - ショートカットの右にある保存アイコンをクリックします。変更がショートカットに保存されるので、それらを次回再利用することができます。保存しない場合は、変更は現在のスキャンにのみ影響します。次に**[スキャン]**をクリックします。

[HP Scan ソフトウェアの使用法の詳細については、インターネットに接続してください。](#)次を実行する方法について説明します。

- 画像ファイルの種類、スキャン解像度、コントラスト レベルなどのスキャン設定のカスタマイズ
- ネットワーク フォルダーとクラウド ドライブへのスキャン
- スキャン前の画像のプレビューと調整

コピーとスキャン完了のヒント

コピーとスキャンを正常に完了するには、次のヒントを参考にしてください。

- ガラス面と原稿押さえをきれいに拭きます。スキャナは、ガラス面上で検出した物を画像の一部として認識します。
- 印刷面を下に向けて原稿をスキャナーのガラス面にセットし、ガラス面の左上隅にあるマークに揃えます。
- 小さな原稿から大きなコピーを作成する場合は、原稿をスキャンしてコンピューターに取り込み、スキャンソフトウェアで画像サイズを変更してから、拡大された画像のコピーを印刷します。
- スキャンサイズ、出力の種類、スキャン解像度、ファイルの種類などを調整する場合は、プリンターソフトウェアからスキャンを開始します。
- スキャンされたテキストが乱れていたり、欠けたりすることがないように、ソフトウェアで明度が適切に設定されていることを確認してください。
- 複数のページがあるドキュメントを複数のファイルでなく1つのファイルにスキャンする場合、プリンターディスプレイから【スキャン】を選択する代わりにプリンターソフトウェアでスキャンを開始するか、ドキュメントフィーダーを使用してスキャンします。

4 ファクス

本プリンターを使用して、カラーファクスなどのファクスを送受信できます。ファクスにスケジュールを設定すると、後で24時間以内にファクスが送信されます。また電話帳に連絡先を設定すると、よくかける電話番号にすばやく簡単にファクスを送信できます。プリンターのコントロールパネルから、送信するファクスの解像度や濃淡のコントラストなどのさまざまなファクスオプションを設定することができます。

 **注記：**ファクスを使用する前に、ファクスを使用できるようにプリンターを正しくセットアップしていることを確認してください。ファクス機能が正しく設定されているかどうかは、プリンターコントロールパネルからファクスセットアップテストを実行して確かめることができます。

- [ファクスの送信](#)
- [ファクスを受信する](#)
- [電話帳の連絡先の設定](#)
- [ファクス設定の変更](#)
- [ファクスおよびデジタル電話サービス](#)
- [ボイスオーバーインターネットプロトコル経由のファクス](#)
- [レポートの使用](#)
- [追加のファクスセットアップ](#)

ファクスの送信

状況やニーズに応じたさまざまな方法でファクスを送信できます。

- [標準ファクスの送信](#)
- [コンピューターから標準的なファクスを送信する](#)
- [電話からのファクスの送信](#)
- [ダイヤルモニタリングを使用したファクス送信](#)
- [プリンターのメモリを使用してファクスを送信](#)
- [複数の受信者へのファクス送信](#)
- [エラー補正モードでのファクス送信](#)

標準ファクスの送信

1 ページまたは複数ページのモノクロ ファクスまたはカラー ファクスをプリンターのコントロールパネルを使って簡単に送信できます。

 **注記：** 単一ページのファクスを送信するには、原稿をガラス面にセットしてください。複数ページのファクスを送信する場合は、ドキュメントフィーダーを使用してください。

 **注記：** ファクスの送信に成功したことを示す確認メッセージを印刷する必要がある場合は、ファクス送受信の確認を有効にする必要があります。

プリンターのコントロールパネルから標準ファクスを送信するには

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。
2. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
3. **【今すぐ送信】**をタッチします。
4. キーパッドを使用するか、電話帳から選択して、ファクス番号を入力します。

 **ヒント：** 入力するファクス番号間に一定の間隔を入れるには、ディスプレイにダッシュ記号 ([-]) が表示されるまで **【*】** をタッチします。

5.  **【送信】** をタッチします。

 **ヒント：** デフォルトでは、プリンターはモノクロでファクスを送信するように設定されています。カラーでファクスを送信する場合、 (**【ファクス設定】**) をタッチして、デフォルトのカラーを変更します。

ドキュメントフィーダーにセットされた原稿が検出されると、入力した番号にドキュメントが送信されます。

 **ヒント：** 受信者からの知らせで、ファクスの品質に問題があることがわかった場合は、ファクスの解像度やコントラストを変えてみます。

コンピューターから標準的なファクスを送信する

ドキュメントを印刷することなく直接コンピューターからファクスできます。

この機能を使用するには、コンピューターにHP プリンターソフトウェアをインストールしていること、プリンターが正常に機能している電話回線に接続されていること、ファクス機能がセットアップされ正しく動作していることを確認してください。

コンピューターから標準的なファクスを送信するには(Windows)

1. コンピューター上で、ファクスするドキュメントを開きます。
2. お使いのソフトウェアアプリケーションの【ファイル】メニューで【印刷】をクリックします。
3. 【名前】リストで、名前に【“fax”】が付いたプリンターを選択します。
4. モノクロファクスまたはカラーファクスとしてドキュメントを送信するように設定するなど、設定を変更するには、【プロパティ】ダイアログボックスを開くボタンをクリックします。ソフトウェアによって、このボタンは【プロパティ】、【オプション】、【プリンタ設定】、【プリンタ】、【プリファレンス】などの名前になっています。
5. 設定を変更した後で、【OK】をクリックします。
6. 【印刷】または【OK】をクリックします。
7. 受信者のファクス番号およびその他の情報を入力して、さらにファクス設定を変更してから、【ファクスの送信】をクリックします。プリンターはファクス番号のダイヤルとドキュメントのファクス送信を開始します。

電話からのファクスの送信

子機を使用してファクスを送信できます。これにより、ファクスを送信する前に受信者と通話できます。

子機からファクスを送信するには

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。
2. プリンターに接続された電話のダイヤルキーから、番号をダイヤルします。

受信者が電話に出たら、ファクスのトーン音が聞こえた後にファクス機でファクスを受信することを伝えます。ファクス機が応答すると、受信中のファクス機からファクスのトーン音が聞こえます。

3. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、【ファクス】をタッチします。
4. 【今すぐ送信】をタッチします。
5. ファクスを送信する準備ができれば、 【送信】をタッチします。

※ **ヒント:** デフォルトでは、プリンターはモノクロでファクスを送信するように設定されています。カラーでファクスを送信する場合、 (【ファクス設定】) をタッチして、デフォルトのカラーを変更します。

ファクスの送信中は、電話回線は無音になります。ファクスの送信後、受信者と話をする場合は、電話を切らないでください。受信者との会話が終わっていた場合は、ファクス送信後すぐに受話器を置いてかまいません。

ダイヤルモニタリングを使用したファクス送信

ダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信する際には、ダイヤルのトーン音、電話の応答メッセージ、またはその他の音がプリンターのスピーカーを通して聞こえます。これにより、ダイヤル中に音声ガイダンスに应答することも、ダイヤルするペースを指定することもできます。

 **ヒント:** コーリングカードを使用する場合、コーリングカードPINの入力が遅すぎると、プリンターによるファクス音の送信開始のタイミングが早すぎて、コーリングカードPINがコーリングカードサービスによって認識されないことがあります。この場合には、コーリングカードのPINを登録する電話帳の連絡先を作成できます。

 **注記:** ダイヤルトーンを聞いて、ボリュームがオンになっていることを確認します。

プリンターのコントロールパネルからダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信するには

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。
2. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
3. **【今すぐ送信】**をタッチします。
4.  **【送信】**をタッチします。

 **ヒント:** デフォルトでは、プリンターはモノクロでファクスを送信するように設定されています。カラーでファクスを送信する場合、 (**【ファクス設定】**)をタッチして、デフォルトのカラーを変更します。

5. ダイヤルトーンが聞こえたら、デバイスのコントロールパネルのキーパッドで番号を入力します。
6. 音声ガイダンスがあれば、従ってください。

 **ヒント:** コーリングカードPINを電話帳の連絡先に登録し、コーリングカードを使ってファクスを送信する場合は、PINの入力を求めるメッセージに対して  (**【電話帳】**)をタッチし、次に**【ローカル電話帳】**をタッチしてPINを登録した電話帳の連絡先を選択します。

受信側のファクス機が応答すると、ファクスが送信されます。

プリンターのメモリを使用してファクスを送信

モノクロファクスをメモリに読み込んで、メモリからファクスを送信することができます。この機能は、これから送信しようとしているファクス番号が通話中、または一時的に通話不能な場合に便利です。プリンターは原稿をメモリに読み込んで、相手側ファクス機に接続可能なときにファクスを送信します。プリンターが原稿ページをメモリに読み込んだら、ドキュメントフィーダートレイまたはスキャナーのガラス面から原稿をすぐに取り除くことができます。

 **注記:** メモリから送信できるのはモノクロファクスだけです。

プリンターのメモリを使用してファクスを送信するには

1. **【スキャンとファクス方法】**がオンになっていることを確認します。
 - a. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
 - b. **【セットアップ】**、**【基本設定】**の順にタッチします。
 - c. **【スキャンとファクス方法】**をタッチして、オンにします。
2. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。
3. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
4. **【今すぐ送信】**をタッチします。
5. キーパッドを使用してファクス番号を入力します。
または、 (**【電話帳】**)をタッチし、**【ローカル電話帳】**または**【コールの履歴】**をタッチして、ダイヤルする番号またはグループを選択します。
6.  **【送信】**をタッチします。

プリンターは原稿をメモリに読み込んで、相手側ファクス機が受信可能なときにファクスを送信します。

複数の受信者へのファクス送信

2人以上の受信者から成るグループ電話帳の連絡先を作成すると、ファクスを複数の受信者に送信できます。

グループ電話帳を使用してファクスを複数の受信者に一度に送信するには

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。
2. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
3. **【今すぐ送信】**をタッチします。
4.  (**【電話帳】**)、**【ローカル電話帳】**の順にタッチします。
5.  をタッチして、 (**【グループ】**)を選択し、グループ電話帳に切り替えます。
6. 送信先のグループ名をタッチします。
7.  **【送信】**をタッチします。

プリンターは、選択したグループ内のすべての番号にドキュメントを送信します。

 **ヒント:** 受信者からの知らせで、ファクスの品質に問題があることがわかった場合は、ファクスの解像度やコントラストを変えてみます。

エラー補正モードでのファクス送信

【エラー補正モード】(ECM)は、ファクスの転送中に発生したエラーを検出し、自動的にエラー部分の再転送を要求することで、電話回線の不良によるデータの喪失を防止します。電話回線が良好な場合は、電話料金への影響はなく、さらに電話料金を下げることがあります。電話回線が不良な場合は、ECMによって送信時間が長くなり、そのため電話料金が上がりますが、データ送信の信頼性が増します。デフォルトの設定は**【オン】**です。ECMによって電話料金が極端に上がる場合や、電話料金を下げる代わりに品質が劣化してもかまわない場合にのみ、ECMをオフにしてください。

ECMをオフにする場合：

- 送受信するファクスの品質と送信速度に影響があります。
- **【速度】**が自動的に**【標準】**に設定されます。
- カラーファクスの送受信を行うことができなくなります。

コントロールパネルからECM設定を変更するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**をタッチします。
3. **【基本設定】**をタッチします。
4. **【エラー補正モード】**までスクロールし、タッチしてこの機能をオンまたはオフにします。

ファクスを受信する

ファクスは自動または手動で受信できます。**【自動応答】**オプションをオフにすると、ファクスは手動で受信しなければなりません。**【自動応答】**オプションをオン(デフォルト設定)にすると、プリンターは**【応答呼出し回数】**設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答してファクスを受信します(デフォルトの**【応答呼出し回数】**設定は、5回です)。

プリンターでリーガルサイズ用の紙が設定されていないときに、リーガルサイズまたはそれより大きなサイズのファクスを受信すると、プリンターにセットされている用紙に収まるようにファクスのサイズが自動で縮小されます。**【自動縮小】**機能がオフになっていると、プリンターはファクスを2ページにわたって印刷します。

 **注記:** ファクスの受信時にドキュメントをコピーしていると、受信されたファクスはコピーが完了するまでプリンターのメモリに保存されます。

- [ファクスの手動受信](#)
- [バックアップファクスの設定](#)
- [受信済みファクスのメモリからの再印刷](#)
- [別の番号へのファクスの転送](#)
- [受信したファクスを自動縮小に設定](#)
- [迷惑なファクス番号の拒否](#)
- [HP デジタルファクスを使用したファクスの受信](#)

ファクスの手動受信

電話中に接続を維持しながら、通話先の相手からファクスを送ってもらうことができます。受話器を取り上げて話すか、ファクストーンを聞くことができます。

プリンターの背面にある  が書かれたポートで製品に直接接続されている電話から手動でファクスを受信できます。

ファクスを手動で受信するには

1. プリンターの電源が入っていることと、給紙トレイに用紙がセットされていることを確認してください。
2. ドキュメントフィーダートレイから原稿を取り除きます。
3. プリンターが応答する前に、ユーザーが着信に応答できるように、**【応答呼出し回数】**を多めに設定します。または、**【自動応答】**の設定をオフにし、プリンターが自動的に受信ファクスに応答しないようにします。
4. 送信者と電話がつながっている場合は、相手のファクス機で**【送信】**を押すように指示します。
5. 送信中のファクス機からファクス音が聞こえたとき、以下を実行します。
 - a. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【同意】**をタッチしてファクスを受信します。
 - b. ファクス受信が始まったら、受話器を置くことも、通話を続けることもできます。ファクスの転送中、電話回線は無音になります。

バックアップファクスの設定

ユーザーのプリファレンスとセキュリティ要件に応じて、プリンターが受信したファクスをすべて保存するか、エラー状態の間に受信したファクスのみを保存するか、どのファクスも保存しないかを設定することができます。

プリンターのコントロールパネルから、バックアップファクスを設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**をタッチします。
3. **【基本設定】**をタッチします。
4. **【バックアップファクス受信】**をタッチします。
5. 必要な設定をタッチします。

【オン】	デフォルトの設定です。 【バックアップファクス】 が 【オン】 の場合、プリンターは受信したファクスをすべてメモリに保存します。これにより、印刷済みのファクスがまだメモリに保存されていれば、最近印刷した最大 30 件までのファクスを再印刷できます。 注記： プリンターのメモリ容量が不足している場合、プリンターが新しいファクスを受信したときに最も古い印刷済みファクスが上書きされます。メモリが未印刷のファクスでいっぱいになると、プリンターは着信ファクスへの応答を停止します。 注記： きめの細かいカラー写真など、サイズの大きなファクスを受信した場合は、メモリ容量の制限により、メモリに保存されないことがあります。
【エラーの場合のみ】	プリンターがファクスを印刷できないようなエラーが発生した場合のみ(プリンターに用紙がセットされていない場合など)、プリンターはファクスをメモリに保存します。プリンターは、使用可能なメモリが存在する間は着信ファクスの保存を継続します(メモリがいっぱいになると、プリンターは着信ファクスへの応答を停止します)。エラー状態が解決されると、メモリ内に保存されているファクスが自動的に印刷され、メモリから削除されます。
【オフ】	ファクスはメモリに保存されません。たとえば、セキュリティのために 【バックアップファクス】 をオフにする場合があります。プリンターがファクスを印刷できないようなエラーが発生した場合(プリンターに用紙がセットされていないなど)、プリンターは着信ファクスへの応答を停止します。

受信済みファクスのメモリからの再印刷

印刷されていない受信済みファクスは、メモリに保存されます。

 **注記：**メモリに空きがなくなったら、ファクスを印刷するか、メモリからファクスを削除するまで、プリンターは新しいファクスを受信できなくなります。セキュリティまたはプライバシー保護のために、メモリ内のファクスを削除することもできます。

メモリに保存されている最近印刷したファクスを 30 件まで再印刷することができます。たとえば、最後に受信したプリントアウトをなくしても、ファクスを再印刷できます。

プリンターのコントロールパネルから、メモリに保存されているファクスを再印刷するには

1. 用紙を給紙トレイにセットしてあることを確認します。詳しくは、[用紙のセット](#)を参照してください。
2. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
3. **【再印刷】**をタッチします。
受信したときとは逆の順序で、直前に受信したファクスが最初に印刷されます。
4. ファクスをタッチして選択し、**【印刷】**をタッチします。
メモリ内のファクスの再印刷を中止する場合は、**✕**(キャンセル)をタッチします。

別の番号へのファクスの転送

ファクスを別のファクス番号に転送するようにプリンターを設定することができます。すべてのファクスは、送信方法に関係なくモノクロで転送されます。

転送の前に、転送先のファクス番号を確認することをお勧めします。テストでファクスを送信し、転送先のファクス機がファクスを受信できるか確認してください。

プリンターのコントロールパネルからファクスを転送するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**をタッチします。
3. **【基本設定】**をタッチします。
4. **【ファクスの転送】**をタッチします。
5. **【オン(印刷および転送)】**をタッチしてファクスを印刷および転送するか、**【オン(転送)】**を選択してファクスを転送します。

 **注記：**プリンターが指定したファクス機にファクスを転送できない場合(指定したファクス機の電源が入っていない場合など)、プリンターはファクスを印刷します。受信したファクスのエラーレポートを印刷するようにプリンターを設定する場合、エラーレポートも印刷されます。

6. 指示画面で、転送先ファクス機の番号を入力して、**【完了】**をタッチします。以下の各指示画面で、必要な情報を入力します。開始日、開始時間、終了日、終了時間。
7. ファクス転送がオンになります。**【OK】**をタッチして確定します。

ファクスの転送が設定されているときに停電になると、プリンターはファクスの転送設定と電話番号を保存します。プリンターの電源が復帰したときには、ファクスの転送設定は**【オン】**の状態のままです。

 **注記：****【ファクスの転送】**メニューの**【オフ】**を選択すると、ファクスの転送をキャンセルできません。

受信したファクスを自動縮小に設定

【自動縮小】設定は、受信したファクスがセットされた用紙サイズよりも大きい場合にプリンターがどう対応するかの設定です。デフォルトの設定はオンで、受信したファクスの画像が1ページに収まるように縮小されます。この機能がオフの場合、最初のページに収まらない情報は次のページに印刷さ

れます。[[自動縮小]]は、リーガルサイズのファクスを受信するときにレターサイズの用紙が給紙トレイにセットされているようなときに便利です。

プリンターのコントロールパネルから自動縮小を設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**をタッチします。
3. **【基本設定】**をタッチします。
4. **【自動縮小】**までスクロールし、タッチしてこの機能をオンまたはオフにします。

迷惑なファクス番号の拒否

電話会社を介して着信識別サービスに登録すると、特定のファクス番号を拒否して、このファクス番号から着信したファクスをプリンターが受信しないようにすることができます。着信ファクスを受信すると、プリンターは迷惑ファクス番号一覧の番号と比較して、着信ファクスを拒否するかどうかを判断します。ファクス番号が拒否ファクス番号一覧内の番号に一致する場合、そのファクスは受信されません(拒否できるファクス番号の最大数は、モデルによって異なります)。

 **注記**：この機能は、一部の国/地域ではサポートされていません。お住まいの国/地域でサポートされていない場合、**【基本設定】**メニューに**【迷惑ファクスを拒否】**は表示されません。

 **注記**：発信者 ID リストに電話番号が1つも追加されていない場合は、発信者 ID サービスに登録していないと考えられます。

特定のファクス番号を迷惑ファクス一覧に追加すると、それらの番号を拒否できます。これらの番号を迷惑ファクス一覧から削除すると拒否を解除できます。また、拒否された迷惑ファクス番号一覧を印刷することもできます。

迷惑ファクス一覧に番号を追加するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**をタッチします。
3. **【基本設定】**をタッチします。
4. **【迷惑ファクスを拒否】**にタッチします。
5.  **【(+ 記号)】**をタッチします。
6. 次のいずれかを実行してください。
 - 拒否するファクス番号を発着信履歴リストから選択する場合は、 **【コールの履歴】**をタッチします。
 - 拒否するファクス番号を手動で入力して、**【完了】**をタッチします。

 **注記**：受信したファクスのヘッダーに表示されている番号は実際と異なる場合があるので、ヘッダーの番号ではなく、コントロールパネルのディスプレイに表示されるファクス番号を入力してください。

迷惑ファクス一覧から番号を削除するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**をタッチします。
3. **【基本設定】**をタッチします。
4. **【迷惑ファクスを拒否】**にタッチします。
5. 削除するファクス番号をタッチし、**【削除】**をタッチします。

迷惑ファクス一覧を印刷するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**、**【レポート】**の順にタッチします。
3. **【ファクスレポートの印刷】**をタッチします。
4. **【迷惑ファクスレポート】**をタッチします。
5. 印刷を開始するには、**【印刷】**をタッチします。

HP デジタル ファクスを使用したファクスの受信

HP デジタル ファクスを使用すると、自動的にファクスを受信してコンピューターに直接保存できます。これにより、用紙とインクを節約できます。

受信したファクスはTIFF(タグ付きイメージファイル形式)またはPDF(ポータブルドキュメント形式)で保存されます。

ファイルには、次の形式で名前が付けられます。XXXX_YYYYYYYY_ZZZZZZ.tif。この場合、「X」は送信者の情報、「Y」は日付、「Z」はファクスの受信時刻です。

 **注記：**コンピューターにファクスは、モノクロファクスの受信にのみ使用できます。カラーファクスが印刷されます。

HP デジタルファクスの要件

- コンピューターの宛先フォルダーは、常に使用できる状態にしておく必要があります。コンピューターがスリープまたは休止モードの場合、ファクスは保存されません。
- 用紙は給紙トレイにセットしておきます。詳細については、[用紙のセット](#)を参照してください。

HP デジタルファクスを設定あるいは変更するには(Windows)

1. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、[HP プリンター ソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)を参照してください。
2. **【印刷、スキャン、ファクス】**をクリックしてから、**【ファクス】**をクリックします。
3. **【デジタルファクスセットアップウィザード】**をクリックします。
4. 画面上の指示に従います。

[HP デジタル ファクス] をオフにするには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[ファクス]** をタッチします。
2. **[セットアップ]** をタッチします。
3. **[基本設定]**、**[HP デジタル ファクス]** の順にタッチします。
4. **[HP デジタル ファクスをオフ]** をタッチします。
5. **[はい]** をタッチします。

電話帳の連絡先の設定

頻繁に使うファクス番号は、電話帳の連絡先として設定できます。そうすれば、プリンターのコントロールパネルからすぐにダイヤルすることができます。

☞ **ヒント**：プリンターのコントロールパネルから電話帳の連絡先を作成および管理できるだけでなく、HP プリンター ソフトウェアやプリンターの EWS など、お使いのコンピューターで利用可能なツールを使用することもできます。詳しくは、「[プリンター管理ツール](#)」を参照してください。

- [電話帳の連絡先の作成と編集](#)
- [グループ電話帳の連絡先の作成と編集](#)
- [電話帳の連絡先の削除](#)

電話帳の連絡先の作成と編集

ファクス番号を電話帳の連絡先として保存できます。

電話帳の連絡先を設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【電話帳】**をタッチします。
3.  (**【プラス記号】**) をタッチして連絡先を追加します。
4. **【名前】**をタッチして、電話帳の連絡先の名前を入力して**【完了】**をタッチします。
5. **【ファクス番号】**をタッチして、電話帳の連絡先のファクス番号を入力して、**【完了】**をタッチします。

 **注記**：市外局番、PBX システム外の番号のアクセスコード (通常は 9 または 0)、長距離電話のプレフィックスなど、間隔や他の必要な番号を含めてください。

6. **【追加】**をタッチします。

電話帳の連絡先を変更するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【電話帳】**をタッチします。
3. 編集する電話帳の連絡先をタッチします。
4. **【名前】**をタッチして、電話帳の連絡先の名前を編集して**【完了】**をタッチします。
5. **【ファクス番号】**をタッチして、電話帳の連絡先のファクス番号を編集して、**【完了】**をタッチします。

 **注記**：市外局番、PBX システム外の番号のアクセスコード (通常は 9 または 0)、長距離電話のプレフィックスなど、間隔や他の必要な番号を含めてください。

6. **【完了】**にタッチします。

グループ電話帳の連絡先の作成と編集

ファクス番号のグループをグループ電話帳の連絡先として保存することができます。

グループ電話帳の連絡先を設定するには

 **注記：**グループ電話帳の連絡先を作成するには、あらかじめ1つ以上の電話帳の連絡先を作成する必要があります。

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【電話帳】**をタッチし、次に  をタッチし、  (**【グループ】**) を選択し、グループ電話帳に切り替えます。
3.  (**【プラス記号】**) をタッチしてグループを追加します。
4. **【名前】**をタッチし、グループの名前を入力して、**【完了】**をタッチします。
5. **【メンバー数】**をタッチして、このグループに含める電話帳の連絡先を選択して、**【選択】**をタッチします。
6. **【作成】**をタッチします。

グループ電話帳の連絡先を変更するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【電話帳】**をタッチし、次に  をタッチし、  (**【グループ】**) を選択し、グループ電話帳に切り替えます。
3. 編集するグループ電話帳の連絡先をタッチします。
4. **【名前】**をタッチして、グループ電話帳の連絡先の名前を編集して**【完了】**をタッチします。
5. **【メンバー数】**をタッチします。
6. グループに連絡先を追加する場合は、  (**【プラス記号】**) をタッチします。連絡先名をタッチし、**【選択】**をタッチします。

 **注記：**グループから連絡先を削除する場合は、連絡先をタッチして選択解除します。

7. **【完了】**にタッチします。

電話帳の連絡先の削除

電話帳の連絡先またはグループ電話帳の連絡先を削除できます。

電話帳の連絡先を削除するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【電話帳】**をタッチします。
3. 削除する電話帳の連絡先の名前をタッチします。

4. **【削除】**をタッチします。
5. **【はい】**をタッチして確定します。

グループ電話帳の連絡先を削除するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【電話帳】**をタッチし、次に  をタッチし、  (**【グループ】**) を選択し、グループ電話帳に切り替えます。
3. 削除する電話帳の連絡先の名前をタッチします。
4. **【削除】**をタッチします。
5. **【はい】**をタッチして確定します。

ファクス設定の変更

プリンターに付属のリファレンスガイドの手順を実行した後、初期設定を変更したり、ファクスのその他のオプションを設定したりするには、次の手順を実行します。

- [ファクスのヘッダーの設定](#)
- [応答モード\(自動応答\)の設定](#)
- [応答までの呼び出し回数の設定](#)
- [着信識別応答呼び出し音のパターンの変更](#)
- [ダイヤル方式の設定](#)
- [リダイヤルオプションの設定](#)
- [ファクス速度の設定](#)
- [ファクス音量の設定](#)

ファクスのヘッダーの設定

ファクスのヘッダーを使用すると、すべての送信ファクスの上部に名前とファクス番号が印刷されます。HP プリンター ソフトウェアを使用してファクスのヘッダーを設定するようにしてください。また、ここでの説明に従ってプリンターのコントロールパネルからファクスのヘッダーを設定することもできます。

 **注記**：一部の国または地域では、法令等によりファクスのヘッダー情報の明記が義務付けられています。

ファクスのヘッダーを設定または変更するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**、**【基本設定】**の順にタッチします。
3. **【ファクスのヘッダー】**をタッチします。
4. 個人または会社名を入力し、**【完了】**をタッチします。
5. 自分のファクス番号を入力し、**【完了】**をタッチします。

応答モード(自動応答)の設定

応答モードでは、プリンターが着信に自動で応答するかどうかを設定します。

- ファクスに自動応答するには、設定をオンにします。プリンターが、すべての着信とファクスに自動で応答します。**【自動応答】**
- ファクスに手動応答するには、設定をオフにします。受信ファクスに反応するには、ユーザーが手動で受信操作をしなければなりません。この操作を行わないと、プリンターはファクスを受信しません。**【自動応答】**

応答モードを設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**、**【基本設定】**の順にタッチします。
3. **【自動応答】**をタッチして、オンとオフを切り替えます。

☀ **ヒント**：ダッシュボードの  (**【ファクスステータス】**ボタン)を押してもこの機能にアクセスできません。

応答までの呼び出し回数の設定

【自動応答】設定をオンにした場合、デバイスが自動的に着信音に応答するまでの呼び出し回数を指定できます。

【応答呼出し回数】設定は、特にプリンターと同じ電話回線で留守番電話を使用している場合に重要です。プリンターが応答する前に留守番電話で応答する必要があるからです。プリンターの応答呼出し回数を、留守番電話が応答する回数よりも多く設定する必要があります。

たとえば、留守番電話の呼び出し回数を少なくし、プリンターの呼び出し回数を最大数に設定します。(呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります。)この設定では、留守番電話が電話に応答し、プリンターが電話回線を監視します。プリンターがファクス受信音を検出した場合、プリンターはファクスを受信します。着信が電話の場合は、留守番電話が着信のメッセージを録音します。

応答までの呼び出し回数を設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**、**【基本設定】**の順にタッチします。
3. **【応答呼出し回数】**にタッチします。
4. タッチして呼び出し回数を設定します。
5. **【完了】**をタッチします。

着信識別応答呼び出し音のパターンの変更

多くの電話会社から、1本の電話回線に複数の電話番号を持てる着信識別音機能が提供されています。この着信識別サービスでは、番号ごとに異なる呼び出し音のパターンが割り当てられます。プリンターが特定の呼び出し音の着信に応答するように設定することができます。

着信識別音が設定されている電話回線にプリンターを接続する場合は、電話会社に音声着信の呼び出し音とファクス受信の呼び出し音を、それぞれ別に割り当ててもらいます。ファクス番号には、ダブルまたはトリプル呼び出し音を割り当てることをお勧めします。プリンターは、指定した呼び出し音のパターンを検出したときに、ファクスの受信を開始します。

☀ **ヒント**：プリンターのコントロールパネルにある呼び出し音のパターン検出機能を使用して、着信識別を設定することもできます。この機能により、プリンターは着信に基づいてこの着信の呼び出し音のパターンを認識および記録し、電話会社によってファクス受信に割り当てられた着信識別音のパターンを自動的に特定します。

着信識別サービスを使用していない場合は、デフォルトの呼び出し音パターン**【すべての標準呼出し】**を使用してください。

 **注記**：メインの電話番号の受話器が外れている場合、プリンターはファクスを受信できません。

着信識別応答呼び出し音のパターンを変更するには

1. プリンターがファクスの呼び出しに自動応答するよう設定されていることを確認します。
詳しくは、[応答モード\(自動応答\)の設定](#)を参照してください。
2. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
3. **【セットアップ】**をタッチして、**【基本設定】**を選択します。
4. **【応答呼び出し音のパターン】**にタッチします。
5. 呼び出し音のパターンの1つをタッチして、画面上の指示に従います。

 **注記**：内部呼び出しと外部呼び出しで呼び出し音のパターンが異なる PBX 電話システムを使用している場合は、ファクス番号を外部番号から呼び出す必要があります。

ダイヤル方式の設定

トーンダイヤルモードまたはパルスダイヤルモードに設定するには、次の手順に従います。工場出荷時のデフォルトの設定は**【トーン】**です。電話回線でトーンダイヤルを使用できないことがわかっている場合以外は、この設定を変更しないでください。

 **注記**：パルスダイヤルオプションは、一部の国/地域では利用できません。

ダイヤル方式を設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**、**【基本設定】**の順にタッチします。
3. **【ダイヤルの種類】**をタッチします。
4. タッチして**【トーン】**または**【パルス】**を選択します。

リダイヤルオプションの設定

受信側のファクス機が応答しないか、ビジー状態であるためにプリンターがファクスを送信できなかった場合、プリンターはリダイヤルオプションの設定に応じてリダイヤルします。このオプションのオンとオフを切り替えるには、次の手順を実行します。

- **【ビジーリダイヤル】**：このオプションがオンの場合、プリンターはビジー信号を受け取ると自動的にリダイヤルします。デフォルトの設定は**【オン】**です。
- **【応答なしリダイヤル】**：このオプションがオンの場合、受信側のファクス機が応答しないとプリンターは自動的にリダイヤルします。デフォルトの設定は**【オフ】**です。
- **【接続問題のリダイヤル】**：このオプションがオンの場合、受信側のファクス機で接続問題が発生した場合にプリンターは自動的にリダイヤルします。接続問題リダイヤルは、ファクスをメモリから送信する場合にのみ機能します。デフォルトの設定は**【オン】**です。

リダイヤルオプションを設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**、**【基本設定】**の順にタッチします。
3. **【自動リダイヤル】**にタッチします。
4. **【ビジーリダイヤル】**、**【応答なしリダイヤル】**または**【接続問題のリダイヤル】**をタッチしてオン、オフを切り替えます。

ファクス速度の設定

ファクスの送受信時に、お使いのプリンターと他のファクス機間でのデータ通信に使用するファクス速度を設定できます。

以下のサービスを使用している場合は、必要に応じて、ファクス速度の設定を遅くします。

- インターネット電話サービス
- PBX (構内交換機) システム
- ボイス オーバー インターネット プロトコル (VoIP) 経由のファクス
- ISDN (総合デジタル通信網) サービス

ファクスの送受信時に問題が発生した場合、**【速度】**をより小さい値に設定しなおしてください。以下の表に、選択できるファクス速度の設定を示します。

ファクス速度の設定	ファクス速度
【はやい】	v.34 (33600 bps)
【標準】	v.17 (14400 bps)
【おそい】	v.29 (9600 bps)

ファクス速度を設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**、**【基本設定】**の順にタッチします。
3. **【速度】**にタッチします。
4. オプションをタッチして選択します。

ファクス音量の設定

ファクスの音量を変更できます。

ファクス音のボリュームを設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**、**【基本設定】**の順にタッチします。

3. **【ファクス ボリューム】**をタッチします。
4. **【小さい】**、**【大きい】**、**【オフ】**のいずれかをタッチして選択します。

💡 **ヒント**：ダッシュボードの  (**【ファクスステータス】** ボタン) を押してもこの機能にアクセスできません。

ファクスおよびデジタル電話サービス

電話会社の多くは、次のようなデジタル電話サービスをお客様に提供しています。

- DSL：電話会社を通じてデジタル加入者線 (DSL) を利用。(DSL は、国/地域によっては ADSL と呼ばれています)。
- PBX：構内交換機 (PBX) システム。
- ISDN：ISDN (総合デジタル通信網) システム。
- VoIP：インターネットを使用することで、プリンターを使用してファクスの送受信ができる低コストの電話サービス。この方法は、VoIP (Fax on Voice over Internet Protocol) と呼ばれます。

詳しくは、[ボイスオーバーインターネットプロトコル経由のファクス](#)を参照してください。

HP プリンターは、従来のアナログ電話サービスで使用するよう設計されています。デジタル電話環境 (DSL/ADSL、PBX、ISDN など) にいる場合は、プリンターでファクス送受信を設定するときにデジタル-アナログフィルターまたはコンバーターを使用する必要があります。

 **注記：**すべてのデジタル環境で、またはデジタルからアナログへのコンバーターの使用により、プリンターとすべてのデジタルサービス回線またはプロバイダーとの互換性を確保できると保証することはできません。電話会社提供の回線サービスに基づく正しい設定オプションについて、電話会社に直接お問い合わせになることをお勧めします。

ボイスオーバーインターネットプロトコル経由のファクス

インターネットを使用することで、プリンターを使用してファクスの送受信ができる低コストの電話サービスに登録することもできます。この方法は、VoIP (Fax on Voice over Internet Protocol) と呼ばれます。

以下に該当する場合、VoIP サービスを利用している可能性があります。

- ファクス番号と一緒に特別のアクセスコードをダイヤルします。
- インターネットに接続する IP コンバータボックスがあり、ファクス接続用のアナログ電話ポートがある

 **注記：**ファクスの送受信は、電話コードをプリンターの背面にある  が書かれたポートに接続しているときしか行えません。つまり、インターネット接続は、コンバータボックス(ファクス接続用に通常のアナログ電話ジャックを装備)または電話会社経由で行う必要があるということです。

 **ヒント：**インターネットプロトコルの電話システムを介した従来のファクス送信のサポートは、多くの場合、制限されています。ファクスの使用で問題が起きたら、ファクス速度を遅くするか、ファクスのエラー補正モード (ECM) を無効にしてください。ただし、ECM をオフにすると、カラーファクスを送受信できなくなります。

インターネットファクスについて質問がある場合は、インターネットファクスサービスサポート部門、またはお近くのサービスプロバイダにお問い合わせください。

レポートの使用

ファクスを送受信するたびに、エラーレポートおよび確認レポートを自動的に印刷するようにプリンターを設定できます。また、必要に応じてシステムレポートを手動で印刷できます。これらのレポートはプリンターに関する役に立つシステム情報を提供します。

デフォルトでは、プリンターは、ファクスの送受信で問題が発生した場合にのみレポートを印刷するように設定されています。ファクスの送信に成功したことを示す確認メッセージが、ファクスの送受信のたびにコントロールパネルのディスプレイに短い時間表示されます。

-  **注記：** レポートが判読できない場合は、コントロールパネル、または HP ソフトウェアから推定インクレベルを確認できます。詳しくは、[推定インクレベルの確認](#)を参照してください。
-  **注記：** インクレベルの警告およびインジケータは、インク交換の準備を促すことを目的としています。インク残量が少ないという警告が表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のカートリッジを準備してください。印刷品質が望ましくないレベルに達するまでは、カートリッジを交換する必要はありません。
-  **注記：** プリントヘッドとカートリッジが良好な状態で、正しく取り付けられていることを確認してください。詳しくは、[「カートリッジの使用」](#)を参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [ファクス確認レポートの印刷](#)
- [ファクスエラーレポートの印刷](#)
- [ファクスログの印刷と表示](#)
- [ファクスログの消去](#)
- [ファクス処理レポートの印刷](#)
- [発信者 ID レポートの印刷](#)
- [発着信履歴の表示](#)

ファクス確認レポートの印刷

ファクスの送信時またはファクスの送受信時に確認レポートを印刷できます。デフォルトの設定は、**[オン(ファクス送信)]**です。オフにすると、ファクスを送受信するたびにコントロールパネル上に確認メッセージが短い時間表示されます。

ファクス送受信の確認を有効にするには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[ファクス]**をタッチします。
2. **[セットアップ]**をタッチします。
3. **[レポート]**、**[ファクスの確認]**の順にタッチします。
4. 次のいずれかのオプションをタッチして選択します。

[オン(ファクス送信)] ファクスの送信ごとにファクス確認レポートを印刷します。

[オン(ファクス受信)] ファクスの受信ごとにファクス確認レポートを印刷します。

[オン(ファクスの送受信)]	ファクスの送受信ごとにファクス確認レポートを印刷します。
[オフ]	ファクスの送受信に問題がない時は、ファクス確認レポートを印刷しません。これはデフォルト設定です。

レポートにファクスの画像を含めるには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[ファクス]**をタッチします。
2. **[セットアップ]**をタッチします。
3. **[レポート]**、**[ファクスの確認]**の順にタッチします。
4. **[オン(ファクス送信)]**または**[オン(ファクスの送受信)]**をタッチします。
5. **[画像付きでファクスを確認]**をタッチします。

ファクスエラー レポートの印刷

送受信中にエラーが起きたときにレポートを自動印刷するようにプリンターを設定できます。

ファクスエラー レポートを自動的に印刷するようにプリンターを設定するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[ファクス]**をタッチします。
2. **[セットアップ]**をタッチします。
3. **[レポート]**、**[ファクスエラー レポート]**の順にタッチします。
4. 次のいずれかをタッチして選択します。

[オン(ファクス送信)]	送受信エラーが発生するたびに印刷されます。これはデフォルト設定です。
[オン(ファクス受信)]	受信エラーが発生するたびに印刷されます。
[オン(ファクスの送受信)]	ファクスエラーが発生するたびに印刷されます。
[オフ]	ファクスエラー レポートは印刷されません。

ファクス ログの印刷と表示

プリンターが送受信したファクスのログを印刷できます。

プリンターのコントロールパネルからファクス ログを印刷するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**[ファクス]**をタッチします。
2. **[セットアップ]**、**[レポート]**の順にタッチします。
3. **[ファクス レポートの印刷]**をタッチします。
4. **[最近 30 件のファクス ログ]**にタッチします。
5. 印刷を開始するには、**[印刷]**をタッチします。

ファクスログの消去

ファクスログを消去すると、メモリに保存されているすべてのファクスが削除されます。

ファクスログを消去するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**、**【ツール】**の順にタッチします。
3. **【ファクスログ/メモリの消去】**をタッチします。

ファクス処理レポートの印刷

ファクス処理レポートには、最近行ったファクス処理の詳細が印刷されます。レポートには、ファクス番号、ページ数、ファクスのステータスが記載されます。

ファクス処理レポートを印刷するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**、**【レポート】**の順にタッチします。
3. **【ファクスレポートの印刷】**をタッチします。
4. **【最近のファクス処理のログ】**をタッチします。
5. 印刷を開始するには、**【印刷】**をタッチします。

発信者IDレポートの印刷

着信識別ファクス番号リストを印刷できます。

着信識別履歴を印刷するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【セットアップ】**、**【レポート】**の順にタッチします。
3. **【ファクスレポートの印刷】**をタッチします。
4. **【発信者IDレポート】**をタッチします。
5. 印刷を開始するには、**【印刷】**をタッチします。

発着信履歴の表示

プリンター上のすべての発着信を一覧表示するには、次の手順を使用します。

 **注記**：発着信履歴は印刷できません。

発着信履歴を表示するには

1. プリンターのコントロールパネルディスプレイで、**【ファクス】**をタッチします。
2. **【今すぐ送信】**をタッチします。

3.  (【電話帳】) にタッチします。
4. 【コールの履歴】 をタッチします。

追加のファクスセットアップ

『セットアップガイド』に記載されたすべての手順が完了したら、このセクションの説明を読みファクスのセットアップを行ってください。『セットアップガイド』は後で使用できるように保管してください。

このセクションでは、ファクス機能が同じ電話回線上の機器やサービスと正常に動作するように、プリンターを設定する方法を説明します。

 **ヒント:** ファクスセットアップウィザード (Windows) を使用して、応答モードやファクスのヘッダー情報などの重要なファクス設定を簡単に設定することもできます。これらのツールには、HP プリンターソフトウェアからアクセスできます。これらのツールを実行したら、このセクションで説明する手順に従ってファクスのセットアップを行います。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [ファクス機能のセットアップ \(パラレル方式の電話システム\)](#)
- [ファクス設定のテスト](#)

ファクス機能のセットアップ (パラレル方式の電話システム)

ファクスを使用できるように本プリンターのセットアップを開始する前に、お住まいの国/地域で採用されている電話の種類を確認してください。採用されている電話システムの方式がシリアル方式かパラレル方式かによって、ファクスのセットアップ手順が異なります。

- 表に記載する国/地域に、お住まいの国/地域がない場合は、シリアル方式の電話システムである可能性があります。シリアル方式の電話システムを使用する国/地域の場合は、共有する電話機器 (モデム、電話、留守番電話等) のコネクタが異なるため、本プリンター背面の  が書かれたポートに物理接続することができません。電話機器はすべて壁の電話ジャックに接続してください。

 **注記:** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

- お住まいの国または地域が表にあれば、パラレルタイプの電話方式をご使用のほうです。パラレル方式の電話システムの場合、共有する電話機器を本プリンター背面の  が書かれたポートを使用して電話回線に接続できます。

 **注記:** パラレル方式の電話システムの場合、2 線式電話コードを壁の電話ジャックに接続することをお勧めします。

パラレルタイプの電話の国または地域

アルゼンチン	オーストラリア	ブラジル
カナダ	チリ	中国
コロンビア	ギリシア	インド
インドネシア	アイルランド	日本
韓国	南米	マレーシア
メキシコ	フィリピン	ポーランド
ポルトガル	ロシア	サウジアラビア
シンガポール	スペイン	台湾

パラレルタイプの電話の国または地域 (続き)

タイ	アメリカ	ベネズエラ
ベトナム		

シリアル方式またはパラレル方式のどちらの電話方式かわからない場合は、最寄りの電話会社にお問い合わせください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [自宅またはオフィスに合った正しいファックスセットアップの選択](#)
- [ケース A：単独のファックス回線 \(電話の着信なし\)](#)
- [ケース B：DSL 環境でのプリンターのセットアップ](#)
- [ケース C：PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ](#)
- [ケース D：同じ回線でファックスと着信識別サービスを一緒に利用](#)
- [ケース E：電話とファックスを一緒に利用する](#)
- [ケース F：電話とファックスとボイスメールサービスを一緒に利用する](#)
- [ケース G：同じ回線でファックスとコンピューター モデムを一緒に利用する \(電話の着信なし\)](#)
- [ケース H：電話とファックスとコンピューター モデムを一緒に利用する](#)
- [ケース I：電話とファックスと留守番電話を一緒に利用する](#)
- [ケース J：電話とファックスとコンピューター モデムと留守番電話を一緒に利用する](#)
- [ケース K：電話とファックスとコンピューターダイヤルアップモデムとボイス メールを一緒に利用する](#)

自宅またはオフィスに合った正しいファックスセットアップの選択

正常にファックスの送受信を行うには、本プリンターと同じ電話回線を共有している機器とサービスの種類を認識する必要があります。既存のオフィス機器を直接本プリンターに接続する必要性が生じたり、ファックスを正常に送受信できるようにするためにファックス設定を変更する必要性が生じる可能性があるためです。

1. 電話がシリアル方式かパラレル方式かを判断します。

詳しくは、[ファックス機能のセットアップ \(パラレル方式の電話システム\)](#)を参照してください。

 - a. シリアル方式の電話システム。
 - b. パラレル方式の電話システムの場合 - 手順 2 に進みます。
2. ファックスと一緒に利用する機器やサービスの組み合わせを選択します。
 - DSL：電話会社を通じてデジタル加入者線 (DSL) を利用。(DSL は、国/地域によっては ADSL と呼ばれています。)
 - PBX：構内交換機 (PBX) システム。

- ISDN：ISDN(総合デジタル通信網)システム。
 - 着信識別サービス：電話会社の着信識別サービスでは、複数の電話番号が与えられ、その電話番号ごとに呼び出し音のパターンを変えられます。
 - 電話：電話をプリンターのファクスに使用すると同じ電話番号で受信します。
 - コンピューターダイヤルアップモデム：プリンターと同じ電話回線でコンピューターモデムを使用しています。次のいずれかに当てはまる場合は、コンピューターダイヤルアップモデムを利用しています。
 - － ダイヤルアップ接続でコンピューターのソフトウェアアプリケーションから直接ファクスを送受信している。
 - － ダイヤルアップ接続でコンピューターから電子メールのメッセージを送受信している。
 - － ダイヤルアップ接続でコンピューターからインターネットを利用している。
 - 留守番電話：プリンターのファクスに使用すると同じ電話番号で電話に応答する留守番電話。
 - ボイスメールサービス：プリンターのファクスと同じ番号での電話会社からのボイスメールサービスへの加入。
3. 次の表から、自宅やオフィスの設定に当てはまる機器とサービスの組み合わせを選択してください。次に、推奨するファクスセットアップを調べます。各方法については、この後手順を追って説明します。

 **注記：**自宅またはオフィスのセットアップがこのセクションで説明されていない場合、プリンターを通常のアナログ電話のようにセットアップします。電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続し、もう一端をプリンター背面の「」と書かれているポートに接続します。

場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

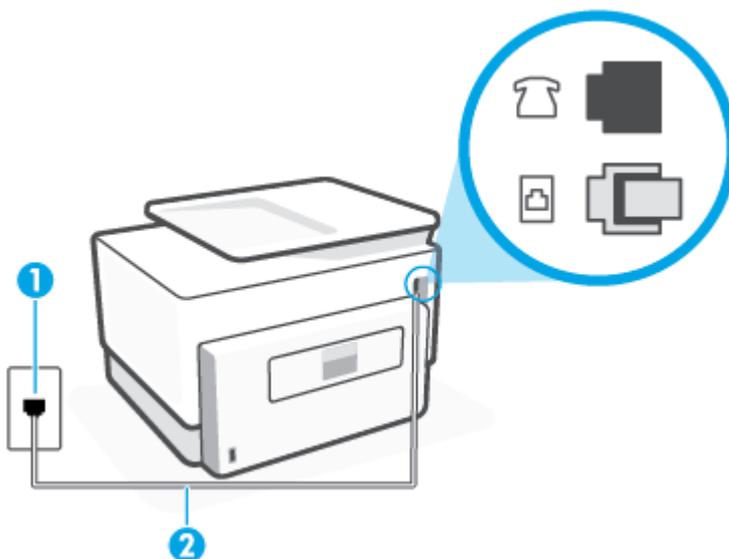
ファクスと一緒に利用する機器やサービス						推奨するファクスセットアップ
DSL	PBX	着信識別サービス	電話	コンピューターダイヤルアップモデム	ボイスメールサービス	
						ケースA：単独のファクス回線(電話の着信なし)
✓						ケースB：DSL環境でのプリンターのセットアップ
	✓					ケースC：PBX電話システムまたはISDN回線の環境でのプリンターのセットアップ
		✓				ケースD：同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用
			✓			ケースE：電話とファクスを一緒に利用する

ファクスと一緒に利用する機器やサービス							推奨するファクスセットアップ
DSL	PBX	着信識別サービス	電話	コンピュータダイアルアップモデム	留守番電話	ボイスメールサービス	
			✓			✓	ケースF: 電話とファクスとボイスメールサービスを一緒に利用する
				✓			ケースG: 同じ回線でファクスとコンピュータモデムを一緒に利用する(電話の着信なし)
			✓	✓			ケースH: 電話とファクスとコンピュータモデムを一緒に利用する
			✓		✓		ケースI: 電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する
			✓	✓	✓		ケースJ: 電話とファクスとコンピュータモデムと留守番電話を一緒に利用する
			✓	✓		✓	ケースK: 電話とファクスとコンピュータダイアルアップモデムとボイスメールを一緒に利用する

ケースA: 単独のファクス回線(電話の着信なし)

電話を受け付けない単独の電話回線を利用し、この電話回線に機器を何も接続しない場合は、次のようにプリンターを設定します。

図 4-1 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの  ポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

単独のファクス回線の環境にプリンターをセットアップするには

1. 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「」と書かれているポートに接続します。

 **注記**：場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

2. **【自動応答】**の設定をオンにします。
3. (オプション) **【応答呼出し回数】**設定を最小設定(呼び出し2回)に変更します。
4. ファクステストを実行します。

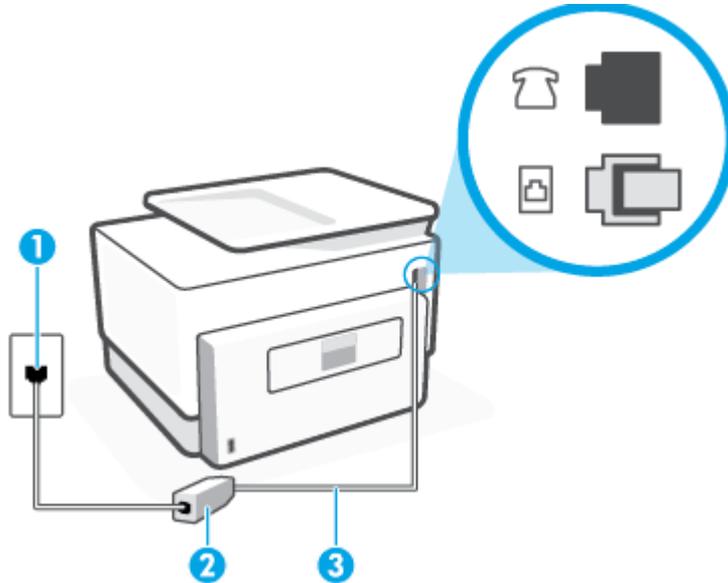
電話が鳴ると、プリンターは **【応答呼出し回数】** 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンを発信を開始して、ファクスを受信します。

ケース B：DSL 環境でのプリンターのセットアップ

電話会社の DSL サービスに加入していて、本プリンターに対して他に接続している機器がない場合、このセクションでの説明に従って、壁側のモジュージャックと本プリンターの間に DSL フィルタを接続してください。DSL フィルタはプリンターに干渉する可能性のあるデジタル信号を除去することで、プリンターが電話回線と正常に通信できるようにします(DSL は、国/地域によっては ADSL と呼ばれています)。

 **注記**：DSL を利用していて DSL フィルタを取り付けていないと、プリンターでファクスを送受信できなくなります。

図 4-2 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	DSL プロバイダーから支給された DSL (または ADSL) フィルターおよびコード
3	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの ☎️ ポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

DSL の環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL フィルタは、DSL プロバイダから入手してください。
2. 電話コードの一端を DSL フィルターに接続し、もう一端をプリンター背面の「☎️」と書かれているポートに接続します。

 **注記：** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

付属のコードで DSL フィルタとプリンターを接続しないと、正常にファクスできないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

場合によっては、このセットアップには、追加の電話コードを準備する必要があります。

3. DSL フィルタの追加の電話コードを壁側のモジュージャックに接続します。
4. ファクステストを実行します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース C : PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ

PBX または ISDN コンバータ/ターミナルアダプタを使用している場合、次の指示に従ってください。

- PBXまたはISDNコンバータ/ターミナルアダプタを使用している場合は、ファクスおよび電話用のポートにプリンターを接続してください。また、ターミナルアダプタがお住まいの国/地域に対応したスイッチタイプに設定されていることも確認してください。

 **注記:** ISDNシステムの中には、ユーザーが特定の電話機器に応じてポートを設定できるようになっているものがあります。たとえば、電話とG3規格のファクスに1つのポートを割り当て、多目的用に別のポートを割り当てることができます。ISDNコンバータのファクス/電話ポートに接続すると問題が発生する場合は、多用途向けのポートを使用してみてください。このポートには"multi-combi"などのラベルが付いている場合があります。

- PBXシステムを使用している場合は、電話の呼び出し音をオフにします。

 **注記:** デジタルPBXシステムの多くは、デフォルトで電話の呼び出し音が"オン"に設定されています。電話の呼び出し音はファクスの転送を妨害するため、プリンターでのファクスの送受信ができなくなります。電話の呼び出し音をオフに切り替える方法については、PBX電話システム付属のマニュアルを参照してください。

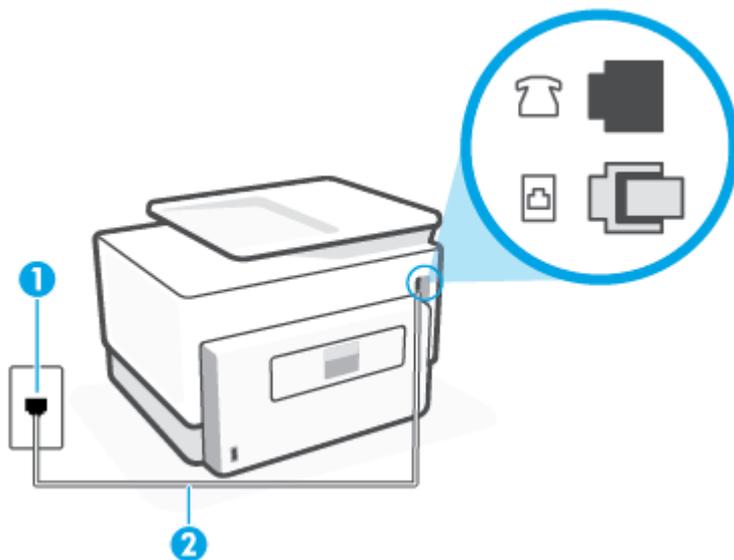
- PBXシステムを使用している場合は、ファクス番号をダイヤルする前に外線番号をダイヤルします。
- 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケースD: 同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用

1本の電話回線に複数の電話番号があり、その電話番号ごとに呼び出し音のパターンを変える、電話会社の着信識別サービスを利用している場合、次のようにプリンターを設定します。

図 4-3 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	<p>最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの  ポートに接続します。</p> <p>場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。</p>

着信識別サービスの環境でプリンターをセットアップするには

1. 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「」と書かれているポートに接続します。

 **注記：** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

2. **【自動応答】**の設定をオンにします。
3. **【応答呼出し音のパターン】**設定を変更して、電話会社がお使いのファクス番号に指定した呼び出し音のパターンに合わせます。

 **注記：** デフォルトでは、プリンターは呼び出し音のすべてのパターンに応答します。お使いのファクス番号に割り当てられている呼び出しパターンに一致するように**【応答呼出し音のパターン】**を設定しないと、プリンターは、電話と着信ファクスの両方に応答するか、そのどちらにも応答しない場合があります。

 **ヒント：** プリンターのコントロールパネルにある呼び出し音のパターン検出機能を使用して、着信識別を設定することもできます。この機能により、プリンターは着信に基づいてこの着信の呼び出し音のパターンを認識および記録し、電話会社によってファクス受信に割り当てられた着信識別音のパターンを自動的に特定します。詳細は、[着信識別応答呼び出し音のパターンの変更](#)を参照してください。

4. (オプション)**【応答呼出し回数】**設定を最小設定(呼び出し2回)に変更します。
5. ファクステストを実行します。

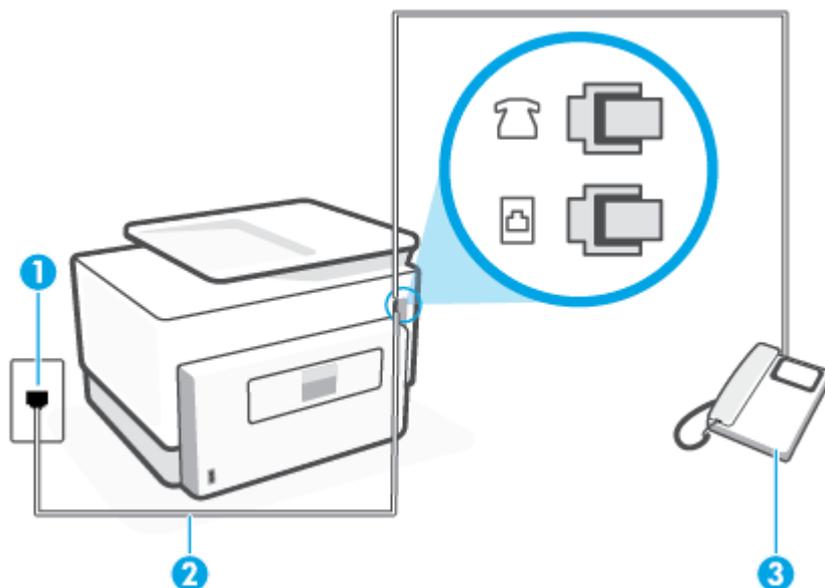
プリンターは、指定した呼び出し回数 (**【応答呼出し音のパターン】**設定)の後、指定した呼び出しパターン (**【応答呼出し回数】**設定)が割り当てられた着信に自動的に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケースE：電話とファクスを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線にオフィス機器(またはボイスメールサービス)を何も接続しない場合は、次のようにプリンターを設定します。

図 4-4 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの ☎️ ポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
3	電話機 (オプション)

電話とファクスの共有回線環境にプリンターをセットアップするには

1. 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「☎️」と書かれているポートに接続します。

 **注記**：場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

2. 次のいずれかの操作を行います。
 - パラレル方式の電話システムを使用している場合、プリンターの背面の ☎️ と書かれているポートから白いプラグを抜き取り、このポートに電話を接続します。
 - シリアル方式の電話の場合は、壁のプラグが接続されたプリンターのケーブルの一番先に電話を直接接続します。
3. ここで、プリンターでのファクス呼び出し音の応答方法を、自動または手動に決めます。
 - 着信に**自動的に**応答するようにプリンターをセットアップすると、すべての着信に応答しファクスを受信します。この場合、プリンターはファクスと電話を区別できません。したがって呼び出しが電話であると思ったら、プリンターが応答する前に電話にでる必要があります。着信に自動的に応答するようにプリンターをセットアップするには、**[自動応答]**設定をオンにします。
 - ファクスに**手動で**応答するようにプリンターをセットアップする場合、ユーザーが手動で受信操作を行う必要があります。そうしないと、プリンターはファクスを受信できません。着

信に手動で応答するようにプリンターをセットアップするには、**【自動応答】**設定をオフにします。

4. ファクステストを実行します。

プリンターが着信に応答する前に受話器を取って、送信側ファクス機からのファクストーンが聞こえた場合は、手動でファクスに応答する必要があります。

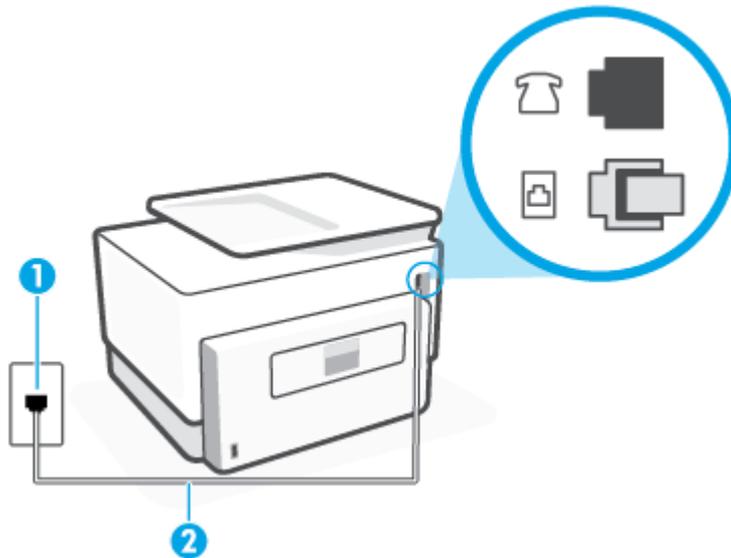
プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケースF：電話とファクスとボイスメールサービスを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、電話会社からボイスメールサービスも利用する場合は、次のようにプリンターを接続します。

注記：ファクスと同じ電話番号でボイスメールサービスを利用している場合、ファクスを自動受信することはできません。ファクスを手動で受信する必要があります。つまり、受信ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。これ以外にファクスを自動受信するには、電話会社に問い合わせて着信識別を利用するか、ファクス専用の別回線を取得してください。

図 4-5 プリンターの背面図



1 壁側のモジュージャック

2 最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの  ポートに接続します。

場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

ボイスメールサービスの環境でプリンターをセットアップするには

1. 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「」と書かれているポートに接続します。

 **注記**：場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

2. **【自動応答】**の設定をオフにします。

3. ファクステストを実行します。

ファクス着信に直接応答してください。そうしないとプリンターでファクスを受信できなくなります。ボイスメールが応答する前に手動でファクスを開始する必要があります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース G：同じ回線でファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する (電話の着信なし)

電話を受け付けないファクス回線を利用し、この回線にコンピューター モデムを接続する場合は、次のようにプリンターをセットアップします。

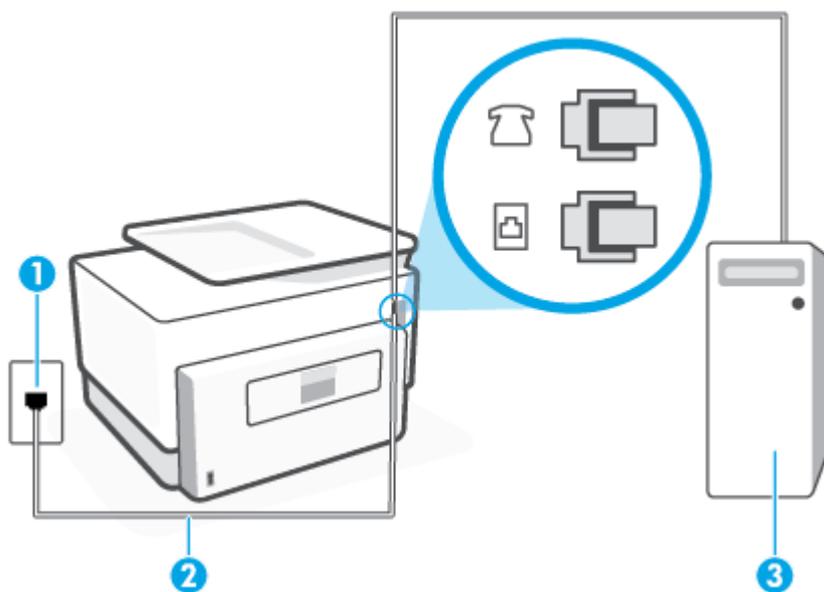
 **注記**：コンピューター モデムを使用する場合、コンピューター モデムはプリンターと同じ電話回線を使用します。したがって、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

- [コンピューターのダイヤルアップモデム環境でプリンターをセットアップするには](#)
- [コンピュータのDSL/ADSLモデム環境でのプリンターのセットアップ](#)

コンピューターのダイヤルアップモデム環境でプリンターをセットアップするには

1つの電話回線をファクスの送信とコンピューターのダイヤルアップモデムに使用している場合は、次の手順に従ってプリンターをセットアップします。

図 4-6 プリンターの背面図



1

壁側のモジュージャック

2	<p>最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの  ポートに接続します。</p> <p>場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。</p>
3	モデム搭載コンピューター

コンピューターダイヤルアップモデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. プリンターの背面の  と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピューター (コンピューターダイヤルアップモデム) の背面から壁側のモジュラージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュラージャックから抜き、プリンター背面の  というラベルの付いたポートに差し込みます。
3. 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「 」と書かれているポートに接続します。

 **注記：** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

4. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

 **注記：** モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

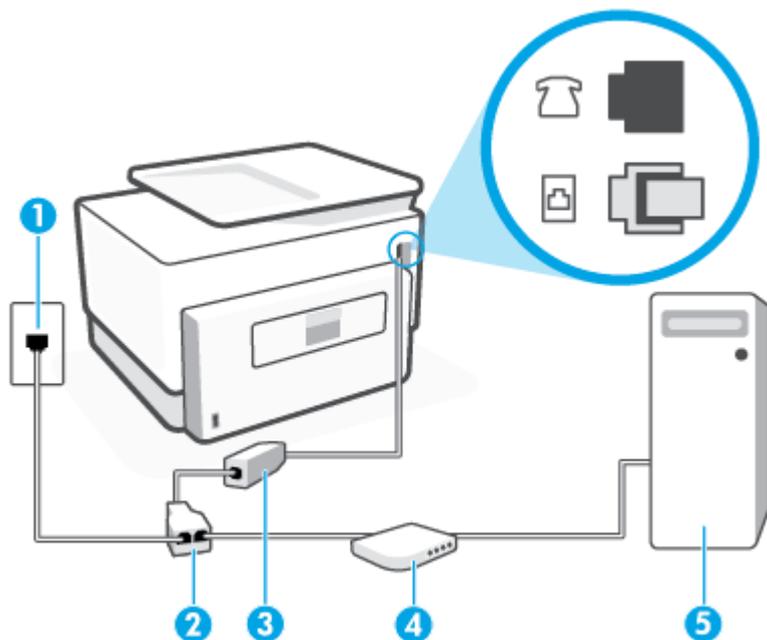
5. **【自動応答】** の設定をオンにします。
6. (オプション) **【応答呼出し回数】** 設定を最小設定 (呼び出し 2 回) に変更します。
7. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、プリンターは **【応答呼出し回数】** 設定で設定した呼び出し回数した後、自動的に着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

コンピュータの DSL/ADSL モデム環境でのプリンターのセットアップ

DSL 回線があり、その電話回線を使用してファクスを送信する場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。



1	壁側のモジュージャック
2	パラレル スプリッター
3	DSL/ADSL フィルター
4	コンピューター
5	コンピューターの DSL/ADSL モデム

電話コードの一端をプリンター背面にあるラベル名  のポートに取り付けます。コードのもう一方の端を DSL/ADSL フィルターに接続します。

場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

 **注記:** パラレル スプリッターは購入する必要があります。パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが1つ、背面に RJ-11 ポートが2つあります。前面に2つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある2線式の電話スプリッター、シリアルスプリッター、またはパラレルスプリッターは使用しないでください。

図 4-7 パラレル スプリッターの例



コンピューターの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL フィルタは、DSL プロバイダから入手してください。
2. 電話コードの一端を DSL フィルターに接続し、もう一端をプリンター背面の「」と書かれているポートに接続します。

 **注記:** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

3. DSL フィルタをパラレル スプリッターに接続します。
4. DSL モデムをパラレル スプリッターに接続します。
5. パラレル スプリッターを壁側のモジュラー ジャックに接続します。
6. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、プリンターは【応答呼出し回数】設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に回答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンを発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース H：電話とファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ方法が2つあります。操作を開始する前に、コンピューターに備えられている電話ポートが1つか2つかを確認します。

- [電話とファクスとコンピューターダイヤルアップモデムを一緒に利用する](#)
- [電話とファクスとコンピューターの DSL/ADSL モデムを一緒に利用する](#)

電話とファクスとコンピューターダイヤルアップモデムを一緒に利用する

電話回線をファクスと電話の両方に使用する場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。

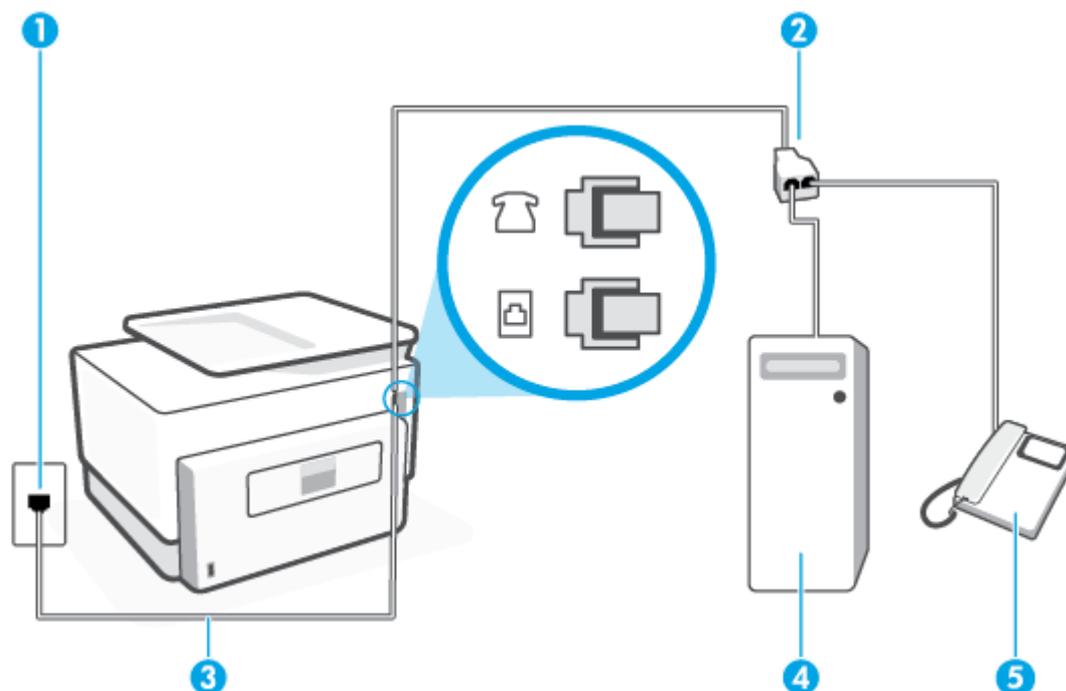
コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ方法が2つあります。操作を開始する前に、コンピューターに備えられている電話ポートが1つか2つかを確認します。

 **注記：**コンピューターに1つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレルスプリッター（カプラーとも呼びます）を購入する必要があります（パラレルスプリッターは前面に RJ-11 ポートが1つ、背面に RJ-11 ポートが2つあります。前面に2つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある2線式の電話スプリッター、シリアルスプリッター、またはパラレルスプリッターは使用しないでください）。

図 4-8 パラレルスプリッターの例



図 4-9 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	パラレルスプリッター
3	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの ☎️ ポートに接続します。
4	モデム搭載コンピューター
5	電話

電話ポートが2つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップするには

1. プリンターの背面の ☎️ と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピューター（コンピューターダイヤルアップモデム）の背面から壁側のモジュージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュージャックから抜き、プリンター背面の ☎️ というラベルの付いたポートに差し込みます。
3. 電話をコンピュータダイヤルアップモデムの背面の "OUT" ポートにつなぎます。
4. 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「☎️」と書かれているポートに接続します。

📄 **注記**：場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

5. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

📄 **注記**：モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

6. ここで、プリンターでのファクス呼び出し音の応答方法を、自動または手動に決めます。

- 着信に**自動的に**応答するようにプリンターをセットアップすると、すべての着信に応答しファクスを受信します。この場合、プリンターはファクスと電話を区別できません。したがって呼び出しが電話であると思ったら、プリンターが応答する前に電話に出る必要があります。着信に自動的に応答するようにプリンターをセットアップするには、**【自動応答】**設定をオンにします。
- ファクスに**手動**で応答するようにプリンターをセットアップする場合、ユーザーが手動で受信操作を行う必要があります。そうしないと、プリンターはファクスを受信できません。着信に手動で応答するようにプリンターをセットアップするには、**【自動応答】**設定をオフにします。

7. ファクステストを実行します。

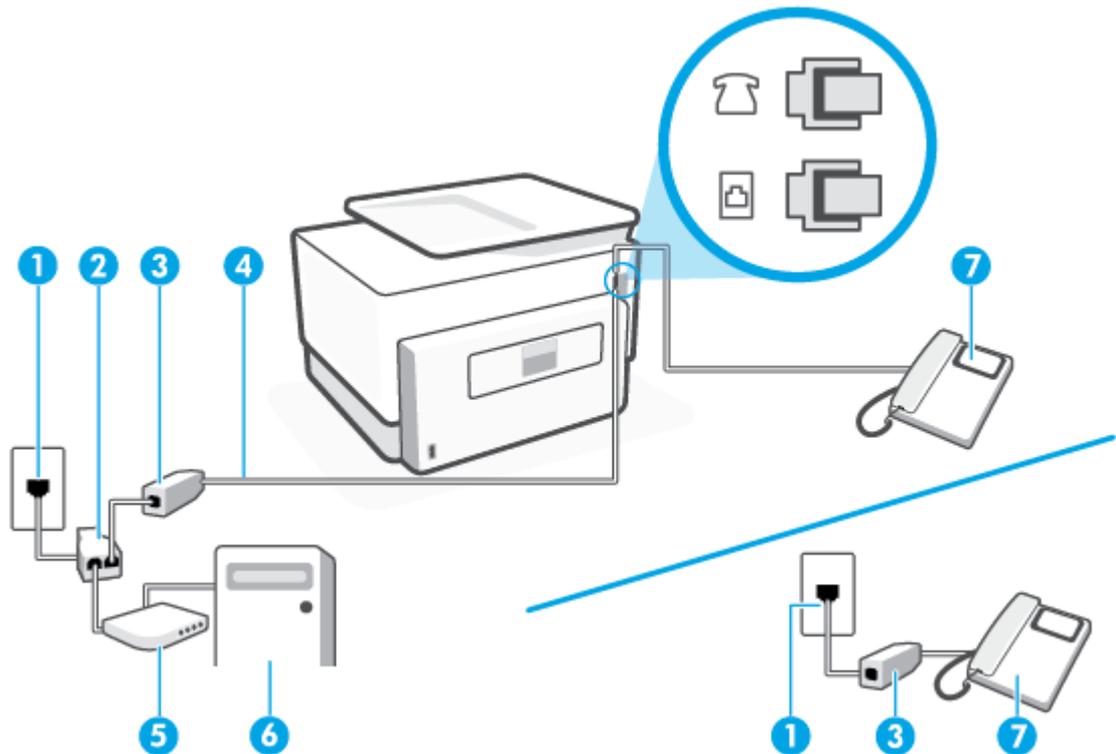
プリンターが着信に応答する前に受話器を取って、送信側ファクス機からのファクストーンが聞こえた場合は、手動でファクスに応答する必要があります。

電話回線を電話、ファクス、およびコンピューターのダイヤルアップモデムに使用する場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

電話とファクスとコンピューターのDSL/ADSLモデムと一緒に利用する

コンピュータにDSL/ADSLモデムがある場合は、次の手順に従います。



1	壁側のモジュージャック
2	パラレルスプリッター

3	DSL/ADSL フィルター
4	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの  ポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
5	DSL/ADSL モデム
6	コンピューター
7	電話

 **注記:** パラレル スプリッターは購入する必要があります。パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが1つ、背面に RJ-11 ポートが2つあります。前面に2つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある2線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください。

図 4-10 パラレル スプリッターの例



コンピュータの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL フィルタは、DSL プロバイダから入手してください。

 **注記:** DSL サービスと同じ電話番号を共有している自宅やオフィスの他の場所にある電話は、追加の DSL フィルタに接続して、電話をかけたときにノイズが発生しないようにする必要があります。

2. 電話コードの一端を DSL フィルターに接続し、もう一端をプリンター背面の「」と書かれているポートに接続します。

 **注記:** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

3. パラレル方式の電話システムを使用している場合、プリンターの背面の  と書かれているポートから白いプラグを抜き取り、このポートに電話を接続します。
4. DSL フィルタをパラレル スプリッターに接続します。
5. DSL モデムをパラレル スプリッターに接続します。
6. パラレル スプリッターを壁側のモジュラー ジャックに接続します。
7. ファクステストを実行します。

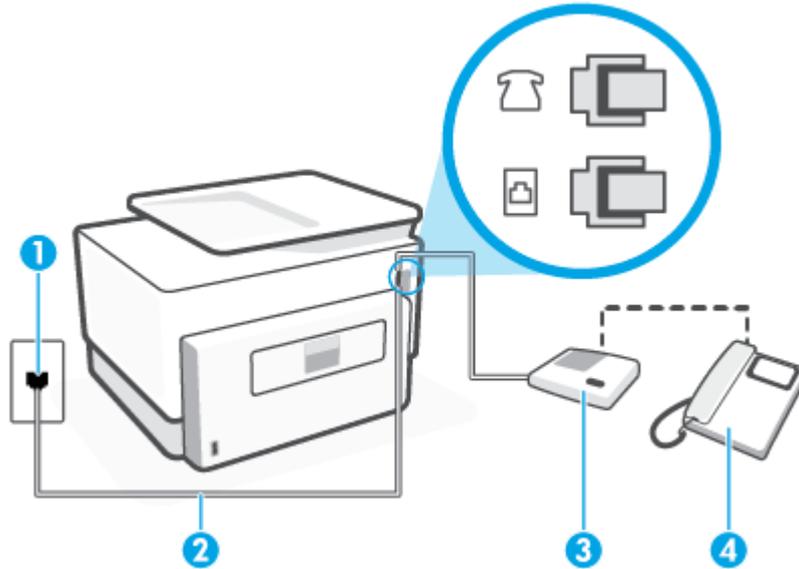
電話が鳴ると、プリンターは [応答呼出し回数] 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケースI: 電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話番号で留守番電話も接続する場合は、次のようにプリンターを設定します。

図 4-11 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの  ポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
3	留守番電話
4	電話機 (オプション)

電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する環境でプリンターをセットアップするには

1. プリンターの背面の「」と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. 留守番電話のコードを壁側のモジュージャックから抜き、プリンターの背面の「」と書かれているポートに差し込みます。
 **注記:** プリンターに留守番電話を直接接続していないと、送信側ファクスからのファクストーンが留守番電話に記録されてしまい、プリンターでファクスを受信できないことがあります。
3. 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「」と書かれているポートに接続します。
 **注記:** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
4. (オプション) 留守番電話に電話が内蔵されていない場合は、必要に応じて留守番電話の背面にある "OUT" ポートに電話をつなぐこともできます。

 **注記**：留守番電話が外部の電話に接続できない場合、留守番電話と電話の両方をプリンターに接続するためにパラレルスプリッター (カプラーとも呼びます) を購入して使用します。これらの接続には、標準の電話コードを使用できます。

5. **【自動応答】**の設定をオンにします。
6. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。
7. プリンターの **【応答呼び出し回数】**設定を変更し、呼び出し回数をサポートされている最大数に設定します(呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります)。
8. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数の後で留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答メッセージが再生されます。この間、プリンターは着信を監視して、ファクストーンを「リッスン」します。着信ファクストーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを発信してファクスを受信します。ファクストーンが検出されないと、プリンターは回線の監視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケースJ：電話とファクスとコンピューター モデムと留守番電話を一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線にコンピューター モデムと留守番電話も接続する場合は、次のようにプリンターをセットアップします。

 **注記**：コンピューター モデムとプリンターは同じ回線を使用しているため、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

- [電話とファクスとコンピューター ダイアルアップ モデムと留守番電話を一緒に利用する](#)
- [電話とファクスとコンピューター DSL/ADSL モデムと留守番電話を一緒に利用する](#)

電話とファクスとコンピューター ダイアルアップ モデムと留守番電話を一緒に利用する

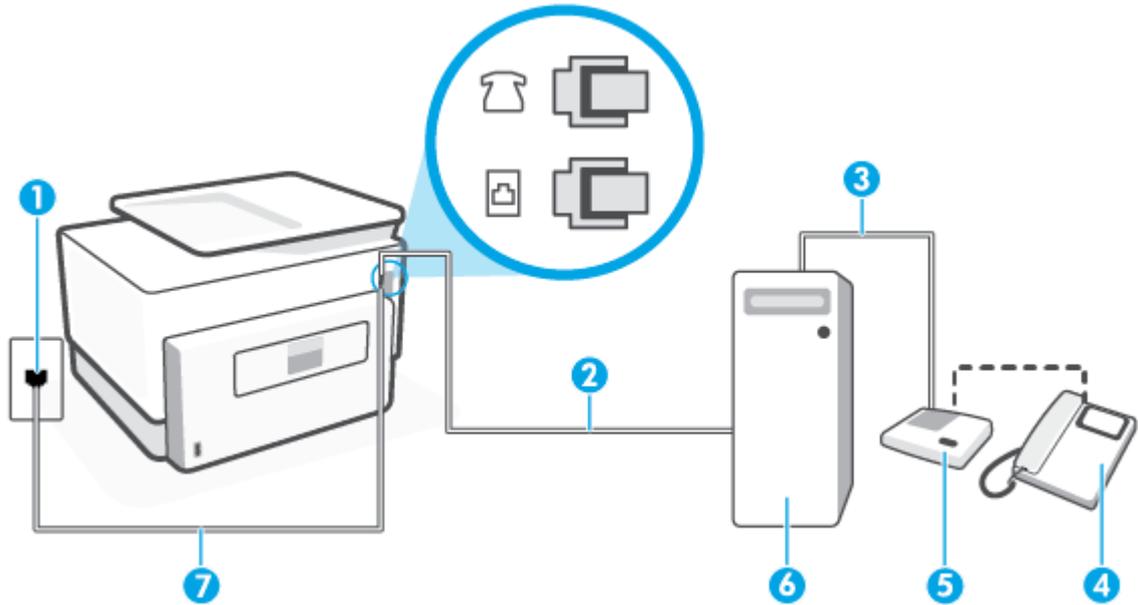
コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用しているプリンターのセットアップ方法が2つあります。はじめる前に、コンピューターの電話ポートが1つか2つかを確認してください。

 **注記**：コンピューターに1つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレルスプリッター (カプラーとも呼びます) を購入する必要があります (パラレルスプリッターは前面にRJ-11ポートが1つ、背面にRJ-11ポートが2つあります。前面に2つのRJ-11ポート、背面にプラグがある2線式の電話スプリッター、シリアルスプリッター、またはパラレルスプリッターは使用しないでください)。

図 4-12 パラレルスプリッターの例



図 4-13 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	コンピューターの "IN" 電話ポート
3	コンピューターの "OUT" 電話ポート
4	電話機 (オプション)
5	留守番電話
6	モデム搭載コンピューター
7	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの ☎️ ポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

電話ポートが2つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップするには

1. プリンターの背面の「☎️」と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピューター (コンピューターダイヤルアップモデム) の背面から壁側のモジュージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュージャックから抜き、プリンター背面の「☎️」と書かれているラベルの付いたポートに差し込みます。
3. 留守番電話のコードを壁側のモジュージャックから抜き、コンピューター背面 (コンピューターモデム) の "OUT" というラベルの付いたポートに接続します。
4. 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「☎️」と書かれているポートに接続します。

 **注記:** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

5. (オプション) 留守番電話に電話が内蔵されていない場合は、必要に応じて留守番電話の背面にある "OUT" ポートに電話をつなぐこともできます。

 **注記**：留守番電話が外部の電話に接続できない場合、留守番電話と電話の両方をプリンターに接続するためにパラレルスプリッター (カプラーとも呼びます) を購入して使用します。これらの接続には、標準の電話コードを使用できます。

6. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

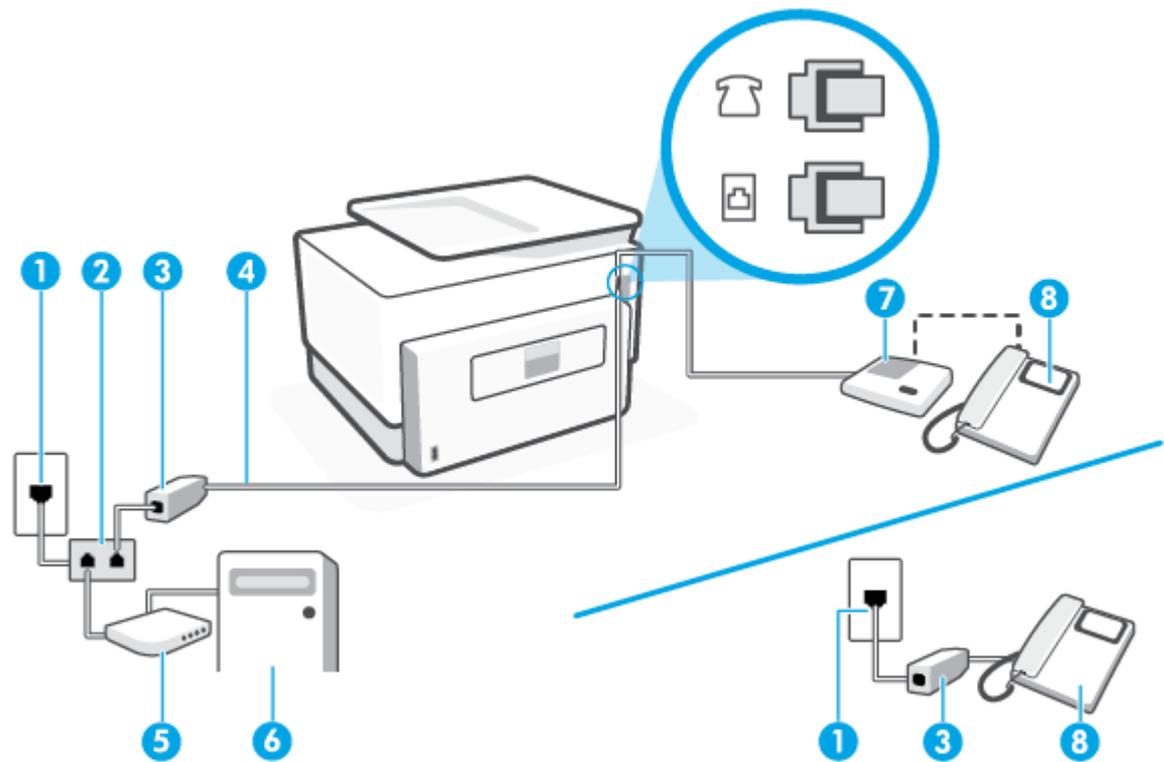
 **注記**：モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

7. **【自動応答】** の設定をオンにします。
8. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。
9. プリンターの **【応答呼出し回数】** 設定を変更し、呼び出し回数をサポートされている最大数に設定します (呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります)。
10. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数その後で留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答メッセージが再生されます。この間、プリンターは着信を監視して、ファクストーンを「リッスン」します。着信ファクストーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを発信してファクスを受信します。ファクストーンが検出されないと、プリンターは回線の監視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

電話とファクスとコンピューター DSL/ADSL モデムと留守番電話を一緒に利用する



1

壁側のモジュラージャック

2	パラレルスプリッター
3	DSL/ADSL フィルター
4	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの  ポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
5	DSL/ADSL モデム
6	コンピューター
7	留守番電話
8	電話機 (オプション)

 **注記:**パラレルスプリッターは購入する必要があります。パラレルスプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアルスプリッター、またはパラレルスプリッターは使用しないでください。

図 4-14 パラレルスプリッターの例



コンピュータの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL/ADSL フィルタは、DSL/ADSL プロバイダから入手してください。

 **注記:** DSL/ADSL サービスと同じ電話番号を共有している自宅やオフィスの他の場所にある電話は、追加の DSL/ADSL フィルタに接続して、電話をかけたときにノイズが発生しないようにする必要があります。

2. 電話コードの一端を DSL/ADSL フィルターに接続し、もう一端をプリンター背面の「」と書かれているポートに接続します。

 **注記:**場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

3. DSL/ADSL フィルタをスプリッターに接続します。

4. 留守番電話のコードを壁側のモジュラージャックから抜き、プリンター背面の「」と書かれているポートに差し込みます。

 **注記:**プリンターに留守番電話を直接接続していないと、送信側ファクスからのファクストーンが留守番電話に記録されてしまい、プリンターでファクスを受信できないことがあります。

5. DSL モデムをパラレルスプリッターに接続します。

6. パラレルスプリッターを壁側のモジュラー ジャックに接続します。

7. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。

8. プリンターの **[応答呼出し回数]** 設定を変更し、呼び出し回数をサポートされている最大数に設定します

 **注記**：呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります。

9. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数その後で留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答メッセージが再生されます。この間、プリンターは着信を監視して、ファクストーンを「リッスン」します。着信ファクストーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを発信してファクスを受信します。ファクストーンが検出されないと、プリンターは回線の監視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。

同じ電話回線を電話とファクスに使用しており、コンピューターのDSLモデムがある場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケースK：電話とファクスとコンピューターダイヤルアップモデムとボイスメールと一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線でコンピューターダイヤルアップモデムも利用して電話会社からボイスメールサービスも利用する場合は、次のようにプリンターを設定します。

 **注記**：ファクスと同じ電話番号でボイスメールサービスを利用している場合、ファクスを自動受信することはできません。すべてのファクスを手動で受信する必要があります。受信ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。ファクスを自動的に受信したい場合は、電話会社に着信識別の利用を申し込むか、ファクス用に別の電話回線を引く必要があります。

コンピューターモデムとプリンターは同じ回線を使用しているため、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用しているプリンターのセットアップ方法が2つあります。操作を開始する前に、コンピューターに備えられている電話ポートが1つか2つかを確認します。

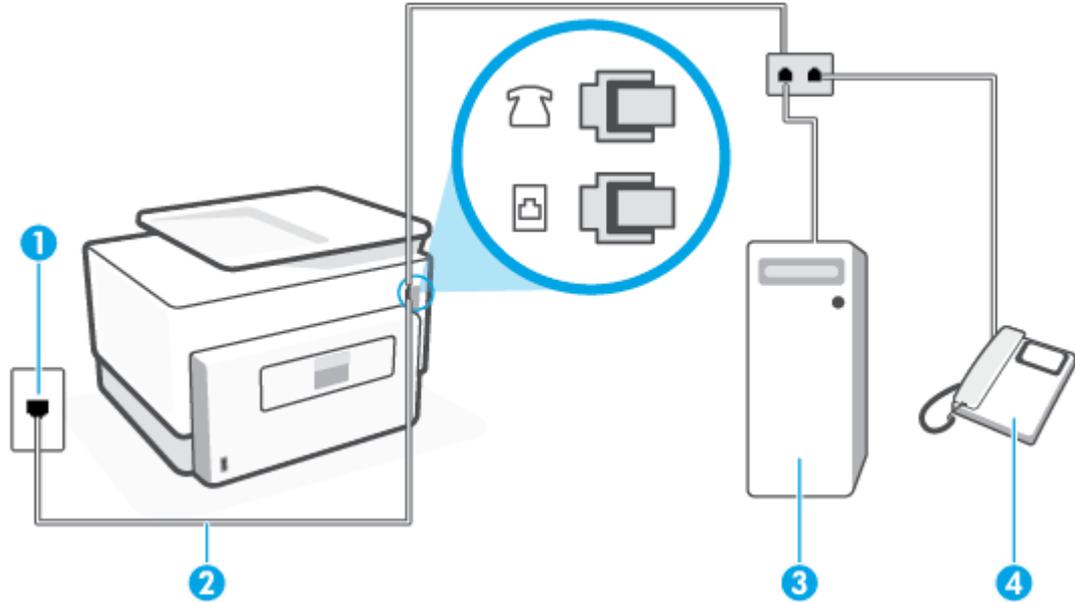
- コンピューターに1つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレルスプリッター（カプラーとも呼びます）を購入する必要があります（パラレルスプリッターは前面にRJ-11ポートが1つ、背面にRJ-11ポートが2つあります。前面に2つのRJ-11ポート、背面にプラグがある2線式の電話スプリッター、シリアルスプリッター、またはパラレルスプリッターは使用しないでください）。

図 4-15 パラレルスプリッターの例



- コンピューターの電話ポートが2つある場合は、次のようにプリンターをセットアップしてください。

図 4-16 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの ☎️ ポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
3	モデム搭載コンピューター
4	電話

電話ポートが2つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップするには

1. プリンターの背面の「☎️」と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピューター (コンピューターダイヤルアップモデム) の背面から壁側のモジュージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュージャックから抜き、プリンター背面の「☎️」と書かれているラベルの付いたポートに差し込みます。
3. 電話をコンピューターダイヤルアップモデムの背面の "OUT" ポートにつなぎます。
4. 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「☎️」と書かれているポートに接続します。

 **注記:** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

5. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

 **注記:** モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

6. **【自動応答】**設定をオフにします。

7. ファクステストを実行します。

ファクス着信に直接応答してください。そうしないとプリンターでファクスを受信できなくなります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ファクス設定のテスト

プリンターの状態を確認し、ファクスを使用できるようにプリンターが正しくセットアップされていることを確認するために、ファクスセットアップをテストできます。ファクスを使用するためにプリンターを設定したら、このテストを実行してください。テストでは以下が実施されます。

- ファクスのハードウェアをテストする
- 正しい種類の電話コードがプリンターに接続されていることを確認する
- 電話線が正しいポートに接続されていることを確認する
- ダイヤルトーンを検出する
- アクティブな電話回線を検出する
- 電話回線の接続状態をテストする

テスト結果は、レポートとして印刷されます。テストに失敗した場合、レポートを参照して、問題の解決方法を確認し、テストを再実行してください。

プリンターのコントロールパネルからファクス設定をテストするには

1. ご家庭や職場に適した設定方法で、プリンターのファクス設定を行います。
2. テストを行う前に、カートリッジを取り付け、給紙トレイに普通紙をセットします。
3. 画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 (**【セットアップ】**)をタッチします。
4. **【ファクス設定】**をタッチします。
5. **【ツール】**、**【ファクステストを実行】**の順にタッチします。

プリンターのディスプレイにテストの状態が表示され、レポートが印刷されます。

6. レポートの内容を確認します。
 - テストに合格してもファクスの問題が解消されない場合は、レポートに記載されているファクス設定を調べて、正しく設定されていることを確認します。ファクス設定が行われていない、または不適切な場合は、ファクスに問題が発生する可能性があります。
 - テストにパスしなかった場合は、レポートで問題の解決方法を確認します。

5 Web サービス

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [Web サービスとは](#)
- [Web サービスの設定](#)
- [Web サービスの使用](#)
- [Web サービスの削除](#)

Web サービスとは

プリンターには革新的な Web 対応のソリューションが用意されており、インターネットへの迅速なアクセス、ドキュメントの取得、手間なく高速なドキュメントの印刷など、すべてコンピューターを使用せずに行うことができます。

 **注記：**これらの Web 機能を使用するには、プリンターをインターネットに接続する必要があります (Ethernet ケーブルまたはワイヤレス接続を使用)。プリンターが USB ケーブルを使用して接続されている場合、これらの Web 機能を使用することはできません。

[HP ePrint]

- **[HP ePrint]** は HP が提供する無償のサービスで、このサービスを使用すると HP ePrint 対応プリンターにいつでもどこからでも印刷できます。プリンターで Web サービスを有効にすると、プリンターに割り当てられる電子メールアドレスに電子メールを送信するだけで印刷できます。特別なドライバーやソフトウェアは必要ありません。電子メールを送信できれば、**[HP ePrint]** を利用してどこからでも印刷できます。

 **注記：** [HP Connected](#) (一部の国/地域ではご利用になれない場合があります) にサインアップしてアカウントを作成し、サインインして ePrint 設定を設定できます。

[HP Connected](#) (一部の国/地域ではご利用になれない場合があります) でのアカウント登録が完了したら、サインインして、**[HP ePrint]** アドレスのカスタマイズ、プリンターの **[HP ePrint]** 電子メールアドレスを使って印刷できるユーザーの管理、**[HP ePrint]** ヘルプの表示を行えるようになります。

Print Apps

- Print Apps では、Web でドキュメントを電子的にスキャンして保存したり、コンテンツにアクセスしたり共有したりできます。

Web サービスの設定

Web サービスをセットアップする前に、Ethernet またはワイヤレス接続のいずれかでプリンターがインターネットに接続していることを確認します。

Web サービスをセットアップするには、次のいずれかの方法を使用します。

プリンターのコントロールパネルを使用して Web サービスを設定するには

1. 画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 ([**セットアップ**]) をタッチします。
2. [**Web サービス セットアップ**] をタッチします。
3. [**同意する**] をタッチして、Web サービスの使用条件に合意して、Web サービスを有効にします。
4. 表示される画面で、**[OK]** をタッチして、プリンターが自動的に製品のアップデートを確認できるようにします。

 **注記：** プロキシ設定の入力を求められたら、ネットワークでプロキシ設定が使用されている場合、画面の指示に従ってプロキシサーバーを設定します。プロキシの詳細情報がない場合は、ネットワーク管理者またはネットワークを設定した人物にお問い合わせください。

5. [**プリンタのアップデート オプション**] 画面が表示された場合は、いずれかのオプションを選択します。
6. プリンターをサーバーに接続すると、情報ページが印刷されます。情報ページに表示される指示に従って、設定を行います。

内蔵 Web サーバーを使用して Web サービスを設定するには

1. EWS を開きます。詳細については、[内蔵 Web サーバー](#) を参照してください。
2. [**Web サービス**] タブをクリックします。
3. [**Web サービスの設定**] セクションで、**[セットアップ]**、**[続行]** の順にクリックし、画面上の指示に従って使用条件に同意します。
4. メッセージが表示されたら、プリンターによるアップデートの確認とインストールを許可することを選択します。

 **注記：** 更新が使用可能になると、自動的にダウンロードされてインストールされ、プリンターが再起動します。

 **注記：** プロキシ設定の入力を求められたら、ネットワークでプロキシ設定が使用されている場合、画面の指示に従ってプロキシサーバーを設定します。プロキシの詳細情報がない場合は、ネットワーク管理者またはネットワークを設定した人物にお問い合わせください。

5. プリンターをサーバーに接続すると、情報ページが印刷されます。情報ページに表示される指示に従って、設定を行います。

HP プリンター ソフトウェアを使用して Web サービスを設定するには(Windows)

1. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、[HP プリンター ソフトウェアを開きます \(Windows\)](#)を参照してください。
2. 表示されたウィンドウで、**[[印刷、スキャン、ファクス]]** をダブルクリックして、[印刷] の下の **[[プリンターのホーム ページ (EWS)]]** を選択します。プリンターのホーム ページ (内蔵 Web サーバー) が開きます。
3. **[Web サービス]** タブをクリックします。
4. **[Web サービスの設定]** セクションで、**[セットアップ]**、**[続行]** の順にクリックし、画面上の指示に従って使用条件に同意します。
5. メッセージが表示されたら、プリンターによるアップデートの確認とインストールを許可することを選択します。

 **注記**：更新が使用可能になると、自動的にダウンロードされてインストールされ、プリンターが再起動します。

 **注記**：プロキシ設定の入力を求められたら、ネットワークでプロキシ設定が使用されている場合、画面の指示に従ってプロキシサーバーを設定します。詳細情報がない場合は、ネットワーク管理者またはネットワークを設定した人物にお問い合わせください。

6. プリンターをサーバーに接続すると、情報ページが印刷されます。情報ページに表示される指示に従って、設定を行います。

Web サービスの使用

このセクションでは Web サービスの使用方法和設定方法について説明します。

- [HP ePrint](#)
- [Print Apps](#)

[HP ePrint]

[HP ePrint] を使用するには、以下を実行します。

- インターネットに接続され電子メールの送受信ができるコンピューターまたはモバイルデバイスがあることを確認します。
- プリンターで Web サービスを有効にします。詳しくは、[Web サービスの設定](#)を参照してください。

 **ヒント：** [HP ePrint] の使用およびトラブルシューティングに関する詳細については、www.hp.com/support/eprint にアクセスしてください。プリンターの [HP ePrint] 設定にアクセスするには、[HP Connected](#) (このサイトは国/地域によってはご利用になれない場合があります) にアクセスします。

[HP ePrint] を使用してドキュメントを印刷するには

1. コンピューターまたはモバイルデバイスで電子メールアプリケーションを開きます。
2. 新しい電子メールメッセージを作成し、印刷するファイルを添付します。
3. [HP ePrint] の電子メールアドレスを [宛先] フィールドに入力し、電子メールメッセージを送信するためのオプションを選択します。

[HP ePrint] 電子メールアドレスを調べるには

1. プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 ([HP ePrint]) をタッチします。
2. [情報を印刷] をタッチします。プリンターから印刷される情報ページに、プリンターコードと電子メールアドレスの変更方法が記載されています。

[HP ePrint] をオフにするには

1. プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 ([HP ePrint]) をタッチして、 ([Web サービスの設定]) をタッチします。
2. [HP ePrint]、[オフ] の順にタッチします。

 **注記：** すべての Web サービスを削除するには、[Web サービスの削除](#)を参照してください。

Print Apps

Print Apps では、Web でドキュメントを電子的にスキャンして保存したり、コンテンツにアクセスしたり共有したりできます。

Print Apps を使用するには

1. [ホーム] 画面の **[Apps]** をタッチします。
2. プリントアプリをタッチすると、アプリを有効にしたり、設定したり、使用したりすることができます。場合によっては、パートナー Web サイトに移動して、アカウント設定を完了する必要があります。

☀ ヒント：

- プリントアプリの更新を確認するには、**[Apps]** をタッチしてから、**[プリントアプリの更新]** をタッチします。
 - EWS から Print Apps をオフにすることもできます。これを行うには、EWS を開き ([内蔵 Web サービス](#)を参照)、**[Web サービス]** タブをクリックして、設定をオフにするか、**[設定]** タブをクリックして、**[管理者設定]** ページで使用するオプションを選択します。
-

Web サービスの削除

Web サービスを削除するには、次の手順に従います。

プリンターのコントロールパネルを使用して Web サービスを削除するには

1. 画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 (【HP ePrint】) をタッチして、 (【Web サービスの設定】) をタッチします。
2. 【Web サービスの削除】をタッチします。

内蔵 Web サーバーを使用して Web サービスを削除するには

1. EWS を開きます。詳細は、[内蔵 Web サーバー](#) を参照してください。
2. 【Web サービス】タブをクリックし、【Web サービスの設定】セクションの【Web サービスの削除】をクリックします。
3. 【Web サービスの削除】をクリックします。
4. プリンターから Web サービスを削除するには、【はい】をクリックします。

6 カートリッジの使用

プリンターの印刷が常に美しく仕上がるようにするには、簡単なメンテナンス手順を実行する必要があります。

☀ **ヒント：**ドキュメントのコピーで問題が発生した場合は、[印刷問題](#)を参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [カートリッジとプリントヘッドの情報](#)
- [黒カートリッジのみで印刷する場合にも発生するカラーインクの使用](#)
- [推定インクレベルの確認](#)
- [カートリッジの交換](#)
- [カートリッジの注文](#)
- [印刷サプライ品の保管](#)
- [匿名の使用状況情報の保存](#)
- [カートリッジ保証情報](#)

カートリッジとプリントヘッドの情報

印刷の品質を保つために、HP 製 カートリッジの取り扱い方について、次のことに注意してください。

- このガイドの手順はカートリッジを交換するための手順です。初めて装着するための手順ではありません。
- カートリッジはパッケージを未開封のまま保管し、使用するときには開封してください。
- プリンターの電源は正しい方法でオフにしてください。詳しくは、[プリンターの電源を切る](#)を参照してください。
- カートリッジは、常温 (15 ~ 35°C) で保管してください。
- プrintヘッドのクリーニングを不必要に行わないでください。インクが無駄になり、カートリッジの寿命を縮めます。
- カートリッジは注意深く取り扱ってください。装着するときに、落としたり振ったり乱暴に取り扱うと、印刷が不調になることがあります。
- プリンターを運搬する場合は次の項目に従い、プリンターからインクが漏れたり、プリンターに何らかの損傷が生じたりしないようにします。
 - プリンターの電源を正しくオフにするには、 (電源ボタン) を押します。内部の動作音が完全に停止してから、プリンターのプラグを取り外します。
 - カートリッジが装着されたままになっていることを確認します。
 - 運搬中は必ずプリンターを平らなところに置くようにします。プリンターの側面、背面、前面、上面を下に向けて置かないでください。

△ 注意：印刷品質の問題や、余分なインクの使用またはインクシステムの損傷を避けるため、足りないカートリッジはできるだけ早く交換することをお勧めします。カートリッジが足りない場合は、プリンターの電源を切らないでください。

📖 注記：本プリンターでは、連続インク供給システムの使用は想定されていません。印刷を続行するには、連続インク供給システムを取り外して、HP 純正 (または HP 互換) カートリッジを取り付けてください。

📖 注記：本プリンターでは、インクカートリッジは空になるまで使用することが想定されています。カートリッジが空になる前にインクを詰め替えると、印刷が失敗する場合があります。印刷が失敗した場合は、新しいカートリッジ (HP 純正または HP 互換) を取り付けてから、印刷を続行してください。

黒カートリッジのみで印刷する場合にも発生するカラーインクの使用

インクは、インクジェット印刷処理の中、さまざまな形で使用されます。一般的に、カートリッジ内のインクは、ドキュメント、写真、およびその他の原稿を印刷するのに使用されます。しかし、インクの一部は、プリントヘッドを正常な状態に維持するのに使用され、インクの一部はカートリッジに残留し、またインクの一部は蒸発します。インクの使用状況の詳細については、www.hp.com/go/learnaboutsupplies にアクセスし、**[HP インク]** をクリックしてください(ページ上の **[国の選択]** ボタンを使用して国/地域を選択する必要があります)。

推定インクレベルの確認

推定インクレベルは、プリンターソフトウェアまたはプリンターのコントロールパネルで確認できます。

プリンターのコントロールパネルから推定インクレベルを確認するには

- ▲ プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 (Ink) をタッチして、推定インクレベルを確認します。

 **注記：** インク残量の警告およびインジケータは、インク交換の準備を促すことを目的としています。インク残量が少ないという警告が表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のカートリッジを準備してください。メッセージが表示されるまでは、カートリッジを交換する必要はありません。

 **注記：** 再充填または再生されたプリントカートリッジや、別のプリンターで使用されていたプリントカートリッジを取り付けた場合、インクレベルインジケータが不正確であったり、表示されない場合があります。

 **注記：** カートリッジ内のインクは、印刷処理のさまざまな場面で消費されます。初期化処理で、プリンターとカートリッジの印刷準備を行う際や、プリントヘッドのクリーニングで、プリントノズルをクリーニングしてインクの流れをスムーズにする際にも消費されます。また、使用済みカートリッジ内にはある程度のインクが残っています。詳細は、www.hp.com/go/inkusage を参照してください。

カートリッジの交換

 **注記**：使用済みインク サプライ品のリサイクルについては、[HP インクジェット サプライ品リサイクルプログラム](#)を参照してください。

プリンターの交換用カートリッジを用意していない場合は、[カートリッジの注文](#)を参照してください。

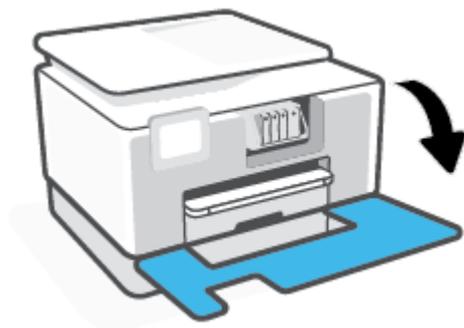
 **注記**：現時点では、HP Web サイトの一部は英語版のみです。

 **注記**：一部のインクカートリッジは、国/地域によってはご利用になれません。

 **注意**：印刷品質の問題や、余分なインクの使用またはインクシステムの損傷を避けるため、足りないカートリッジはできるだけ早く交換することをお勧めします。カートリッジが足りない場合は、プリンターの電源を切らないでください。

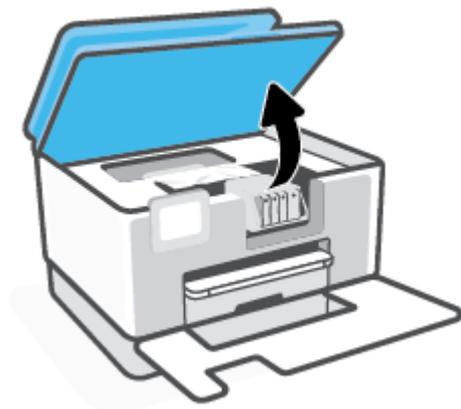
カートリッジを交換するには

1. プリンターの電源がオンであることを確認します。
2. 前部カバーを開けます。

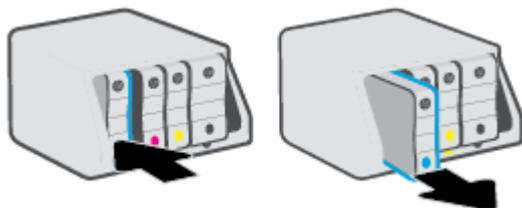


3. カートリッジアクセスドアを開きます。

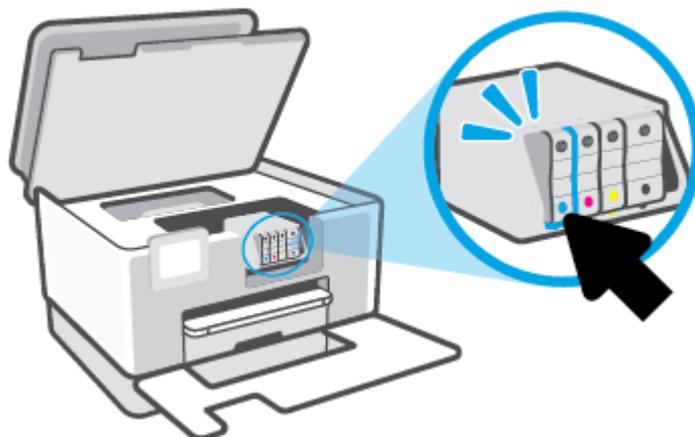
 **注記**：インクホルダーが止まるのを待ってから、作業を続けてください。



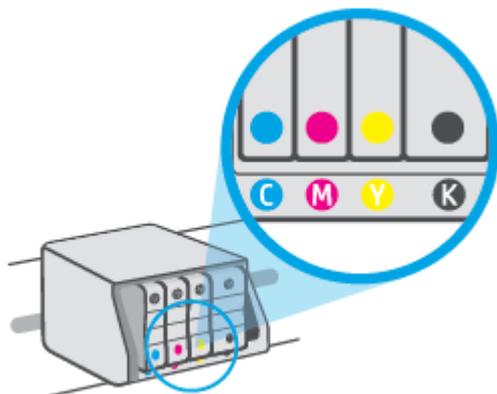
4. カートリッジの前面を押して固定を解除し、スロットから取り外します。



5. 新しいカートリッジをパッケージから取り出します。
6. 色分けされた文字を参考にしながら、空のスロットにカートリッジを差し込み、しっかりとスロットに固定されるまで押し込みます。

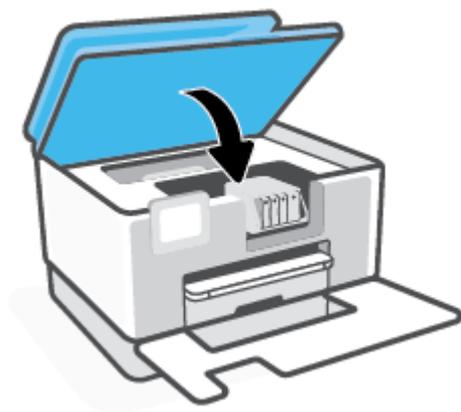


カートリッジとスロット上で色分けされた文字が一致していることを確認します。

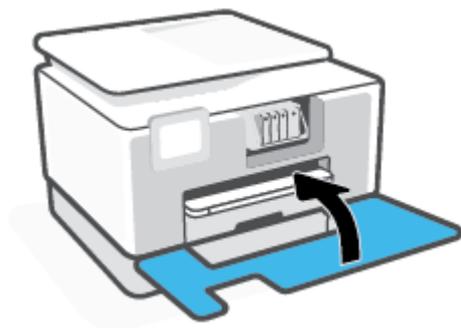


7. 交換する各カートリッジに対して、ステップ3～5を繰り返します。

8. カートリッジアクセスドアを閉じます。



9. 前部カバーを閉じます。



カートリッジの注文

カートリッジを注文するには、www.hp.com にアクセスしてください。(現時点では、HP Web サイトの一部は英語版のみです。)カートリッジのオンライン注文は、取り扱っていない国/地域もあります。電話によるご注文、販売代理店のご案内、ショッピングリストの印刷方法などに関する情報が多くの国で提供されています。さらに、www.hp.com/buy/supplies にアクセスすると、国ごとの HP 製品購入に関する情報が得られます。

交換するカートリッジと同じカートリッジ番号を持つ交換用カートリッジだけを使用してください。カートリッジ番号は次の場所で確認できます。

- 組み込み Web サーバーで、**[ツール]** タブをクリックして、**[[製品情報]]** の下の **[[カートリッジレベルゲージ]]** をクリックします。詳しくは、[内蔵 Web サーバー](#) を参照してください。
- プリンター ステータスレポート ([プリンター レポートの確認](#) を参照)。
- 交換するカートリッジのラベル。
- プリンターの内部のステッカー。カートリッジアクセス ドアを開いてステッカーの位置を特定します。

 **注記：** プリンターに付属の**セットアップ**カートリッジは別途購入することができません。

印刷サプライ品の保管

カートリッジは、プリンター内に長期間置いておくことができます。ただし、インクカートリッジの最適な状態を確保するには、プリンターを使用していないときには、プリンターの電源を必ず正しく切ってください。

詳しくは、[プリンターの電源を切る](#)を参照してください。

匿名の使用状況情報の保存

このプリンターで使用される HP カートリッジには、プリンターの操作に役立つメモリチップが搭載されています。また、このメモリチップは以下のようなプリンターの使用状況についての匿名情報を一部、保存します。カートリッジで印刷したページ数、ページカバレッジ、印刷頻度、使用した印刷モードなどです。

HP は、これらの情報をお客様の印刷ニーズに合ったプリンターの開発に役立てています。カートリッジのメモリチップから収集されたデータには、カートリッジやプリンターのお客様やユーザーの特定に利用可能な情報は含まれていません。

HP は、HP の無料回収およびリサイクルプログラム (HP Planet Partners: www.hp.com/recycle)。このサンプリングから得られたメモリチップは、今後の HP プリンター改良のために読み取られ、研究されます。このカートリッジのリサイクルを補助する HP パートナーも同様に、このデータにアクセスできる場合があります。

第三者がカートリッジを所有すると、メモリチップ上の匿名情報にアクセスできる場合があります。もし、お客様がこの情報へのアクセスを許可したくない場合は、チップを動作不能にすることができます。ただし、メモリチップを動作不能にした後で、そのカートリッジを HP プリンターに使用することはできません。

この匿名情報の提供に懸念がある場合は、プリンターの使用状況情報を収集するメモリチップの機能をオフにして、この情報にアクセスできないようにすることができます。

使用情報機能を無効にするには

1. プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 (【セットアップ】) をタッチします。
2. 【基本設定】をタッチし、【匿名使用状況情報の保存】をタッチしてオフにします。

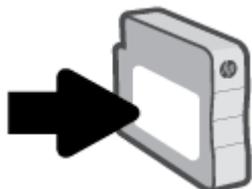
 **注記**：使用情報機能をオンにするには、出荷時のデフォルト設定を復元します。デフォルト設定の復元の詳細については、[工場出荷時のデフォルトの設定の復元](#)を参照してください。

 **注記**：メモリチップのプリンター使用情報を回収する機能をオフにしても、引き続き HP プリンターでそのカートリッジを使用することができます。

カートリッジ保証情報

HP カートリッジの保証は、カートリッジが指定された HP 製プリンティング デバイスで使用された場合に適用されます。この保証は、詰め替え、再生、刷新、誤用、改造のいずれかを受けた HP インクカートリッジには適用されません。

保証期間内に HP インクを使い切っていないこと、そして保証期限を過ぎていないことがカートリッジに保証が適用される条件です。保証期限は図のように、YYYY/MM 形式でカートリッジに記載されています。



HP 限定保証条項のコピーについては、www.hp.com/go/orderdocuments にアクセスしてください。

7 ネットワーク設定

その他の詳細設定は、プリンターのホームページ(内蔵 Web サーバー (EWS)) から利用できます。詳しくは、[内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [ワイヤレス通信のプリンターのセットアップ](#)
- [ネットワーク設定を変更する](#)
- [Wi-Fi Direct の使用](#)

ワイヤレス通信のプリンターのセットアップ

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [開始する前に](#)
- [ワイヤレスネットワークでのプリンターのセットアップ](#)
- [HP Smart アプリを使用してプリンターを接続する](#)
- [接続タイプの変更](#)
- [ワイヤレス接続のテスト](#)
- [プリンターのワイヤレス機能のオンとオフの切り替え](#)

 **注記:** プリンターを接続する際に問題が発生した場合は、[ネットワークおよび接続問題](#) を参照してください。

 **ヒント:** プリンターのワイヤレス設定および使用方法の詳細は、HP ワイヤレス プリンティング センターの Web サイト (www.hp.com/go/wirelessprinting) をご覧ください。

開始する前に

ワイヤレスで通信するようにプリンターを設定する前に、以下の点について確認します。

- プリンターが Ethernet ケーブルを使用してネットワーク接続されていないことを確認します。
- ワイヤレスネットワークが正しく設定され、正しく動作していることを確認します。
- プリンターとプリンターを使用するコンピューターが、同じネットワーク (サブネット) にあることを確認します。

 **注記:** プリンターの接続中に、ワイヤレスネットワーク名 (SSID) とワイヤレスパスワードの入力を求められる場合があります。

- ワイヤレスネットワーク名は、ワイヤレスネットワークの名前です。
- ワイヤレスパスワードは、他人が許可なしにワイヤレスネットワークに接続するのを防ぐためのものです。必要なセキュリティのレベルに応じて、ワイヤレスネットワークでは WPA パスフレーズまたは WEP キーを使用できます。

ワイヤレスネットワークをセットアップしてからネットワーク名またはセキュリティパスワードを変更していない場合は、ワイヤレスルーターの背面または側面にこれらの情報が記載されている場合があります。

ネットワーク名またはセキュリティパスワードがわからない場合や思い出せない場合は、コンピューターまたはワイヤレスルーターに付属しているマニュアルを参照してください。それでもこの情報が見つからない場合は、ネットワーク管理者またはワイヤレスネットワークを設定した人物にお問い合わせください。

ワイヤレスネットワークでのプリンターのセットアップ

プリンターのコントロールパネルディスプレイからワイヤレスセットアップウィザードまたは Wi-Fi 保護のセットアップを使用して、ワイヤレス通信を設定します。

 **注記** : 続行する前に、[開始する前に](#)にあるリストに目を通してください。

1. プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 (ワイヤレス) をタッチします。
2.  (**設定**) にタッチします。
3. **ワイヤレス設定** をタッチします。
4. **ワイヤレスセットアップウィザード** または **WPS** をタッチします。
5. 画面の指示に従って、セットアップを完了します。

既に USB 接続などの別の接続方法でプリンターを使用している場合は、[接続タイプの変更](#)の指示に従ってワイヤレスネットワークでプリンターをセットアップしてください。

HP Smart アプリを使用してプリンターを接続する

HP Smart アプリを使用したセットアップ

HP Smart を使用して、ワイヤレスネットワークでプリンターをセットアップできます。HP Smart アプリケーションは、iOS、Android、Windows デバイスでサポートされています。このアプリの詳細については、[HP Smart アプリを使用した、iOS、Android、または Windows 10 デバイスからの印刷、スキャン、トラブルシューティング](#)を参照してください。

1. iOS または Android モバイルデバイスを使用している場合は、Bluetooth がオンになっていることを確認してください。(HP Smart は Bluetooth を使用して、iOS と Android のモバイルデバイスのセットアッププロセスを迅速かつ簡単に実行します。)

 **注記** : HP Smart は、プリンターのセットアップのみに Bluetooth を使用します。Bluetooth を使用した印刷はサポートされていません。

2. HP Smart アプリを起動します。
3. **Windows** : ホーム画面で、**新しいプリンターのセットアップ** をクリックまたはタップして、画面の指示に従って、ネットワークにプリンターを追加します。

または

iOS/Android: ホーム画面で、プラスアイコンをタップしてから、**プリンターの追加** をタップします。画面の指示に従って、ネットワークにプリンターを追加します。

接続タイプの変更

HP プリンター ソフトウェアをインストールし、コンピューターまたはネットワークにプリンターを接続したら、そのソフトウェアを使用して接続タイプを(たとえば、USB 接続からワイヤレス接続へ)変更できます。

 **注記** : Ethernet ケーブルを接続すると、プリンターのワイヤレス機能はオフになります。

Ethernet 接続をワイヤレス接続に変更するには(Windows)

1. Ethernet ケーブルをプリンターから取り外します。
2. ワイヤレスセットアップウィザードを実行してワイヤレス接続を確立します。詳しくは、[ワイヤレスネットワークでのプリンターのセットアップ](#)を参照してください。

USB 接続からワイヤレス ネットワークに変更するには(Windows)

続行する前に、[開始する前に](#)にあるリストに目を通してください。

1. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、[HP プリンター ソフトウェアを開きます \(Windows\)](#)を参照してください。
2. **[ツール]** をクリックします。
3. **[デバイスのセットアップ & ソフトウェア]** をクリックします。
4. **[USB 接続プリンターのワイヤレスへの変換]** を選択します。画面の指示に従ってください。

Windows 10 コンピューターで HP Smart を使用して USB 接続からワイヤレスネットワークに変更するには (Windows)

1. 操作を続行する前に、お使いのコンピューターとプリンターが次の要件を満たしていることを確認してください。
 - お使いのプリンターは現在 USB 経由でコンピューターに接続されていること。
 - コンピューターがワイヤレスネットワークに現在接続されていること。
2. HP Smart アプリを開きます。Windows 10 コンピューターでアプリを開く方法の詳細については、[HP Smart アプリを使用した、iOS、Android、または Windows 10 デバイスからの印刷、スキャン、トラブルシューティング](#)を参照してください。
3. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
 **ヒント**：別のプリンターを選択する場合は、画面の左側にあるツールバーの[プリンター]アイコンをクリックし、**[別のプリンターを選択]**を選択して使用可能なすべてのプリンターを表示します。
4. アプリのホームページの上部に「プリンターをワイヤレスで接続して印刷を簡単にする」と表示されたら、**[詳細を確認]**をクリックします。

 USB からワイヤレス接続に変更する方法の詳細について説明します。

[詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。](#) (現時点では、この Web サイトはすべての言語には対応していません)。

ワイヤレス接続を USB または Ethernet 接続に変更するには(Windows)

- USB または Ethernet ケーブルをプリンターに接続します。

ワイヤレス接続のテスト

プリンターのワイヤレス接続に関する情報を取得するためワイヤレステストレポートを印刷します。ワイヤレステストレポートには、プリンターの状態、ハードウェア (MAC) アドレス、IP アドレスに関する情報が記載されています。ワイヤレス接続に問題がある場合、またはワイヤレス接続の試行に失敗した場合は、ワイヤレステストレポートにも診断情報が記載されています。プリンターをネ

ットワークに接続している場合、このテストレポートには、ネットワーク設定についての詳細が表示されます。

ワイヤレステストレポートを印刷するには

1. プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 (ワイヤレスボタン) をタッチして、 (**[設定]**) をタッチします。
2. **[レポートの印刷]** をタッチします。
3. **[ワイヤレステストレポート]** をタッチします。

プリンターのワイヤレス機能のオンとオフの切り替え

プリンターのワイヤレス機能がオンの場合、プリンターのコントロールパネル上の青いワイヤレスランプが点灯します。

 **注記** : Ethernet ケーブルをプリンターに接続すると、自動的にワイヤレス機能がオフになり、ワイヤレスランプも消灯します。

1. プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 (ワイヤレスボタン) をタッチして、 (**[設定]**) をタッチします。
2. **[ワイヤレス設定]** をタッチします。
3. **[[ワイヤレス]]** の横のトグルボタンをタッチして、オンまたはオフにします。

 **注記** : プリンターがワイヤレスネットワークに接続するように一度も構成されていない場合は、ワイヤレス機能をオンにすると、ワイヤレスセットアップウィザードが自動的に開始します。

ネットワーク設定を変更する

プリンターのコントロールパネルから、プリンターのワイヤレス接続の設定や管理を行ったり、さまざまなネットワーク管理タスクを実行したりできます。このタスクには、ネットワーク設定の表示と変更、ネットワークのデフォルト設定の復元、ワイヤレス機能のオン/オフ設定などが含まれます。

⚠ 注意：必要に応じて、ネットワークを設定することができます。ただし、ネットワーク管理に詳しくない場合は、リンク速度、IP 設定、デフォルトゲートウェイ、ファイアウォール設定などの設定を変更しないでください。

ネットワーク設定を印刷するには

次のいずれかを実行してください。

- プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開きます。📶 (ワイヤレス) または 🌐 (Ethernet) をタッチして、ネットワークステータス画面を表示します。【**詳細の印刷**】をタッチしてネットワーク設定ページを印刷します。
- プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、⚙️ (【**セットアップ**】) をタッチして、【**レポート**】をタッチし、【**ネットワーク構成ページ**】をタッチします。

リンク速度を設定するには

ネットワーク上でのデータ送信速度を変更することができます。デフォルトの設定は【**自動**】です。

1. プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、⚙️ (【**セットアップ**】) をタッチして、【**ネットワークセットアップ**】をタッチします。
2. 【**Ethernet 設定**】をタッチします。
3. 【**詳細設定**】を選択します。
4. 【**リンク速度**】をタッチします。
5. お使いのネットワークハードウェアに適したオプションを選択します。

IP 設定を変更するには

デフォルトの IP 設定は【**自動**】で、IP 設定を自動的に行いますが、ネットワーク管理に詳しく、さまざまな設定 (IP アドレス、サブネットマスク、またはデフォルトゲートウェイなど) を使用する場合は、それらの設定を手動で変更できます。

💡 ヒント：手入力 IP アドレスを設定する前に、自動モードを使用してプリンターをネットワークに接続することを推奨します。これにより、ルーターがプリンターでその他の必要な設定 (サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNS アドレスなど) を行えるようになります。

⚠ 注意：IP アドレスを手動で割り当てる場合は慎重に行ってください。インストール時入力した IP アドレスが正しくないと、お使いのネットワークコンポーネントをプリンターに接続できなくなります。

1. プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 ([セットアップ]) をタッチして、([ネットワークセットアップ]) をタッチします。
2. [Ethernet 設定] または [ワイヤレス設定] をタッチします。
3. [詳細設定] をタッチします。
4. [IP 設定] をタッチします。
5. IP アドレスを変更するとプリンターがネットワークから削除されることを知らせるメッセージが表示されます。[OK] をタッチして続行します。
6. 設定を手動で変更するには、[手動 (静的)] をタッチし、次の設定に対する適切な情報を入力します。
 - [IP アドレス]
 - [サブネットマスク]
 - [デフォルトゲートウェイ]
 - [DNS アドレス]
7. 変更を入力し、[完了] をタッチします。
8. [OK] をタッチします。

Wi-Fi Direct の使用

Wi-Fi Direct では、コンピューター、スマートフォン、タブレット、その他のワイヤレス対応デバイスから、既存のワイヤレス ネットワークに接続せずにワイヤレス印刷を実行できます。

Wi-Fi Direct 使用のガイドライン

- コンピューターまたはモバイル デバイスに必要なソフトウェアが存在することを確認します。
 - コンピューターを使用する場合、HP プリンター ソフトウェアがインストールされている必要があります。

コンピューターに HP プリンター ソフトウェアをインストールしていない場合は、最初に Wi-Fi Direct に接続し、次にプリンター ソフトウェアをインストールしてください。プリンター ソフトウェアによって接続タイプの入力を求められたら、**【ワイヤレス】**を選択します。
 - モバイル デバイスを使用する場合、互換性のある印刷アプリケーションがインストールされている必要があります。詳細については、HP モバイル印刷 Web サイト (www.hp.com/go/mobileprinting) を参照してください。お住まいの国/地域または言語向けに、この Web サイトのローカルバージョンが用意されていない場合、別の国/地域または言語の HP モバイル印刷 Web サイトが表示されることがあります。
- プリンターの Wi-Fi Direct がオンであることを確認します。
- 最大 5 台のコンピューターとモバイルデバイスが、同じ Wi-Fi Direct 接続を使用できます。
- Wi-Fi Direct は、プリンターが USB ケーブルでコンピューターに接続されている場合や、ワイヤレス接続を使用してネットワークに接続されている場合も使用できます。
- Wi-Fi Direct を使用して、コンピューター、モバイル デバイス、またはプリンターをインターネットに接続することはできません。

Wi-Fi Direct をオンにするには

1. プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 (Wi-Fi Direct) をタッチします。
2.  (**【設定】**) にタッチします。
3. ディスプレイに Wi-Fi Direct が **【オフ】** であることが表示される場合は、**【Wi-Fi Direct】** をタッチしてオンにします。

 **ヒント** : EWS から Wi-Fi Direct をオンにすることもできます。EWS の使用の詳細については、[内蔵 Web サーバー](#) を参照してください。

接続方法を変更するには

1. プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 (Wi-Fi Direct) をタッチします。
2.  (**【設定】**) にタッチします。
3. **【接続方法】** をタッチし、**【自動】** または **【手動】** を選択します。

- プリンターで Wi-Fi Direct のセットアップ中に **【自動】** を選択した場合、モバイルデバイスがプリンターに自動的に接続します。
- プリンターで Wi-Fi Direct のセットアップ中に **【手動】** を選択した場合、プリンターディスプレイで接続を確認するか、モバイルデバイスでプリンターの PIN を入力します。PIN は、接続試行時にプリンターから提供されます。

Wi-Fi Direct をサポートするワイヤレス対応モバイルデバイスから印刷するには

最新バージョンの HP プリント サービス プラグインがモバイルデバイスにインストールされていることを確認します。

 **注記** : お使いのモバイルデバイスが Wi-Fi をサポートしていない場合は、Wi-Fi Direct を使用することはできません。

1. プリンターで Wi-Fi Direct がオンになっていることを確認します。
2. ご使用のモバイルデバイスで Wi-Fi Direct をオンにします。詳細は、モバイルデバイスに付属のマニュアルを参照してください。
3. モバイルデバイスで、印刷が可能なアプリケーションからドキュメントを選択し、そのドキュメントを印刷するオプションを選択します。
使用可能なプリンターのリストが表示されます。
4. 表示される使用可能なプリンターのリストから、Wi-Fi Direct 名を選択します。たとえば、**[DIRECT-**-HP OfficeJet Pro 9020]** (ここで、** はプリンターを識別する一意の文字) などです。次に、プリンターとモバイルデバイスの画面の指示に従います。
5. ドキュメントを印刷します。

To print from a wireless-capable mobile device that does not support Wi-Fi Direct

モバイルデバイスに互換性のある印刷アプリケーションがインストールされていることを確認します。詳細は、www.hp.com/global/us/en/eprint/mobile_printing_apps.html をご覧ください。

1. プリンターで Wi-Fi Direct がオンになっていることを確認します。
2. モバイルデバイスの Wi-Fi 接続をオンにします。詳細は、モバイルデバイスに付属のマニュアルを参照してください。

 **注記** : お使いのモバイルデバイスが Wi-Fi をサポートしていない場合は、Wi-Fi Direct を使用することはできません。

3. モバイルデバイスから新しいネットワークに接続します。新しいワイヤレスネットワークまたはホットスポットに接続する際に普段使用している操作を実行してください。表示されたワイヤレスネットワークの一覧から、**[DIRECT-**-HP OfficeJet Pro 9020]** (** はプリンターを識別するための固有の文字) などの Wi-Fi Direct 名を選択します。
指示に従って、Wi-Fi Direct のパスワードを入力します。
4. ドキュメントを印刷します。

ワイヤレス対応コンピューターから印刷するには(Windows)

1. プリンターで Wi-Fi Direct がオンになっていることを確認します。
2. コンピューターの Wi-Fi 接続をオンにします。詳細は、コンピューターに付属のマニュアルを参照してください。

 **注記：**お使いのコンピューターが Wi-Fi をサポートしていない場合は、Wi-Fi Direct を使用することはできません。

3. コンピューターから新しいネットワークに接続します。新しいワイヤレス ネットワークまたはホットスポットに接続する際に普段使用している操作を実行してください。表示されたワイヤレス ネットワークの一覧から、**[DIRECT-**-HP OfficeJet Pro 9020]** (** はプリンターを識別するための固有の文字) などの Wi-Fi Direct 名を選択します。
4. 指示に従って、Wi-Fi Direct のパスワードを入力します。
5. プリンターがインストールされ、ワイヤレス ネットワーク経由でコンピューターに接続されている場合は、ステップ 5 に進みます。プリンターがインストールされ、USB ケーブルでコンピューターに接続されている場合、前述の手順を実行して Wi-Fi Direct 接続を使用してプリンターソフトウェアをインストールします。
 - a. HP プリンターソフトウェアを開きます。詳しくは、[HP プリンターソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)を参照してください。
 - b. **[ツール]** をクリックします。
 - c. **[デバイスのセットアップ & ソフトウェア]** をクリックしてから、**[新しいデバイスを接続する]** をクリックします。

 **注記：**以前に USB 経由でプリンターをインストールし、Wi-Fi Direct に変換する場合は、**[USB 接続プリンターのワイヤレスへの変換]** オプションを選択しないでください。

- d. **[[接続オプション]]** 画面が表示されたら、**[[ワイヤレス]]** を選択します。
 - e. 検出されたプリンターのリストからお使いの HP プリンターを選択します。
 - f. 画面上の指示に従います。
6. ドキュメントを印刷します。

 Wi-Fi Direct のオンライントラブルシューティングを実行する場合や、Wi-Fi Direct の設定に関する追加のヘルプが必要な場合は、[ここをクリックしてください](#)。(現時点では、この Web サイトはすべての言語には対応していません)。

8 プリンター管理ツール

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [ツールボックス\(Windows\)](#)
- [内蔵 Web サーバー](#)

ツールボックス(Windows)

ツールボックスでは、プリンターのメンテナンス情報が提供されます。

ツールボックスを開くには

1. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、[HP プリンター ソフトウェアを開きます \(Windows\)](#)を参照してください。
2. **[印刷、スキャン、ファクス]**をクリックします。
3. **[プリンタのメンテナンス]**をクリックします。

内蔵 Web サーバー

プリンターがネットワークに接続されている場合、内蔵 Web サーバー (EWS) を使用してコンピュータからステータス情報の表示、設定の変更、およびプリンターの管理などを行うことができます。

 **注記**：一部の設定を表示または変更するには、パスワードが必要です。

 **注記**：内蔵 Web サーバーは、インターネットに接続しなくても、開いて使用できます。ただし、一部の機能が使用できません。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [Cookie について](#)
- [内蔵 Web サーバーを開く](#)
- [内蔵 Web サーバーを開けない](#)

Cookie について

内蔵 Web サーバー (EWS) は、ブラウザからページを表示したときに小さいテキストファイル (Cookie) をハードディスクに作成します。これらのファイルにより EWS は次回アクセス時にユーザーのコンピュータを認識することができます。例えば、EWS 言語を設定した場合、選択した言語が Cookie に記憶されるので、次に EWS を開いたときに、ページがその言語で表示されます。一部の Cookie (ユーザー固有の設定を記憶する Cookie など) は手動で消去するまでコンピュータに保存されています。

ブラウザの設定によって、すべての Cookie を受け入れることも、Cookie が書き込まれる前に警告することもできます。これにより、どの Cookie を受け入れ、どれを拒否するかを選択できます。また、ブラウザを使用して不要な Cookie を削除することもできます。

デバイスによっては、Cookie を無効にすると、以下の機能のどれかが使用できなくなる場合があります。

- 一部のセットアップウィザードの使用
- EWS ブラウザ言語設定の記憶
- EWS ホーム ページのパーソナライズ

プライバシーおよび Cookie 設定の変更方法と、Cookie の表示または削除方法については、Web ブラウザで利用できるドキュメントを参照してください。

内蔵 Web サーバーを開く

ネットワークまたは Wi-Fi Direct 経由で内蔵 Web サーバーにアクセスできます。

ネットワーク経由で内蔵 Web サーバーを開く

1. プリンターの IP アドレスまたはホスト名を確認するには、 (ワイヤレス) または  (Ethernet) をタッチするか、ネットワーク設定ページを印刷します。

 **注記**：プリンターがネットワークに接続され、IP アドレスが指定されている必要があります。

2. コンピューターでサポートされている Web ブラウザで、プリンターに割り当てられている IP アドレスまたはホスト名を入力します。

例えば、IP アドレスが 123.123.123.123 の場合、以下のアドレスを Web ブラウザに入力します。
`http://123.123.123.123`

Wi-Fi Direct から内蔵 Web サーバーを開くには

1. プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 (Wi-Fi Direct) をタッチします。
2.  (**【設定】**) にタッチします。
3. ディスプレイに Wi-Fi Direct が **【オフ】** であることが表示される場合は、**【Wi-Fi Direct】** をタッチしてオンにします。
4. ワイヤレスコンピューターから、ワイヤレスをオンにし、Wi-Fi Direct 名 (例：**【DIRECT-**-HP OfficeJet Pro 9020】** (** はプリンターを識別する固有の文字))。
5. 指示に従って、Wi-Fi Direct のパスワードを入力します。
6. コンピューターのサポートされた Web ブラウザーで、次のアドレスを入力します。 `http://192.168.223.1`。

内蔵 Web サーバーを開けない

ネットワーク設定の確認

- 電話コードまたはクロスオーバー ケーブルを使用してプリンターをネットワークに接続していないことを確認します。
- ネットワーク ケーブルがプリンター本体にしっかりと接続されていることを確認します。
- ネットワーク ハブ、スイッチ、またはルーターがオンになり、正しく作動していることを確認します。

コンピューターの確認

- お使いのコンピュータがプリンターと同じネットワークに接続されていることを確認します。

Web ブラウザの確認

- Web ブラウザがシステム最小要件を満たしていることを確認します。
- お使いの Web ブラウザーでインターネットに接続するためにプロキシ設定を使用している場合は、これらの設定をオフに設定してみてください。詳細については、使用している Web ブラウザで使用可能なマニュアルを参照してください。
- お使いの Web ブラウザで JavaScript と cookies が有効になっていることを確認してください。詳細については、使用している Web ブラウザで使用可能なマニュアルを参照してください。

プリンターの IP アドレスの確認

- プリンターの IP アドレスが正しいことを確認してください。

プリンターの IP アドレスを確認するには、プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 (ワイヤレス) または  (Ethernet) をタッチします。

ネットワーク構成ページを印刷してプリンターの IP アドレスを確認するには、プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 ([セットアップ]) をタッチして、[レポート] をタッチし、[ネットワーク構成ページ] をタッチします。

- プリンターの IP アドレスが有効であることを確認します。プリンターの IP アドレスの形式は、ルーターの IP アドレスの形式と類似している必要があります。たとえば、ルーターの IP アドレスが 192.168.0.1 または 10.0.0.1 の場合、プリンターの IP アドレスは 192.168.0.5 または 10.0.0.5 のようになります。

プリンターの IP アドレスが 169.254.XXX.XXX または 0.0.0.0 と類似している場合、プリンターはネットワークに接続されていません。

 **ヒント** : Windows を実行しているコンピューターを使用している場合、HP オンラインサポート Web サイト www.support.hp.com にアクセスしてください。この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。

9 問題の解決法

このセクションでは、一般的な問題のソリューションを示します。お使いのプリンターが正しく動作しないときに、ここに記載された提案にしたがっても問題が解決できなかった場合は、[HP サポート](#)に一覧されるサポート サービスのいずれかを問題の解決にお役立てください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [HP オンライントラブルシューティングでヘルプを参照](#)
- [プリンターのコントロールパネルからのヘルプの参照](#)
- [HP Smart アプリのヘルプを参照してください](#)
- [本ガイドのヘルプの参照](#)
- [プリンターレポートの確認](#)
- [Web サービスの使用に関する問題を解決する](#)
- [プリンターの保守](#)
- [工場出荷時のデフォルトの設定の復元](#)
- [HP サポート](#)

HP オンライントラブルシューティングでヘルプを参照

HP オンライントラブルシューティングツールを使用してプリンターの問題を解決できます。以下の表を参考にして問題を特定し、該当するリンクをクリックします。

 **注記:** HP オンライントラブルシューティングツールがお客様の言語で利用できない場合があります。

オンライントラブルシューティングツール	このツールで可能なこと
紙詰まりの問題のトラブルシューティング	プリンターから詰まった用紙を取り除き、用紙または給紙の問題を解消します。
インクホルダーの詰まりのトラブルシューティング	インクホルダーをふさいでいる障害物を取り除きます。
印刷ジョブが印刷されない問題のトラブルシューティング	プリンターの応答速度、ページが印刷されない、「印刷できません」エラーの問題を解消します。
印刷品質に関する問題のトラブルシューティング	印刷品質を改善します。
コピーとスキャンの問題のトラブルシューティング	プリンターでコピーまたはスキャンできない理由を判断します。または、コピー、スキャンの品質を改善します。
ファクスの問題のトラブルシューティング	ファクスの送受信またはコンピューターへのファクスの問題を解決します。
ワイヤレス ネットワーク接続の問題のトラブルシューティング	ワイヤレス接続の初回セットアップに関する問題、または機能していない接続の修正に関する問題を含む、ワイヤレス ネットワークの問題を解消します。
ファイヤーウォールまたはウイルス対策の問題のトラブルシューティング	ファイヤーウォールまたはウイルス対策プログラムがコンピューターとプリンターの接続を妨げていないか判断し、問題を解決します。
ワイヤレス接続のネットワーク設定の検索	ワイヤレス ネットワーク名 (SSID) とパスワードを検索します。
Wi-Fi Direct 問題のトラブルシューティング	Wi-Fi Direct の問題の解決、または Wi-Fi Direct を設定します。
モバイル ネットワーク問題のトラブルシューティング	モバイル デバイスをプリンターに接続する際の問題を解決します。
HP Print and Scan Doctor (Windows オペレーティング システムの場合のみ)	プリンターの問題を自動的に診断し解決します。

プリンターのコントロールパネルからのヘルプの参照

プリンターのヘルプトピックを参照すると、プリンターについてさらに詳しく知ることができます。一部のヘルプトピックでは、用紙のセットなどの操作手順を示すアニメーションが用意されています。

ホーム画面または画面の状況に応じたヘルプからヘルプメニューにアクセスするには、プリンターのコントロールパネルの ? をタッチします。

HP Smart アプリのヘルプを参照してください

HP Smart アプリでは、プリンターの問題 (紙詰まりやその他の問題) に関するアラートを送信できます。また、ヘルプコンテンツへのリンクにアクセスしたり、追加の支援を得るためにサポートに連絡するためのオプションを利用できます。

本ガイドのヘルプの参照

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [紙詰まりと給紙の問題](#)
- [印刷問題](#)
- [コピーとスキャンの問題](#)
- [ファクスの問題](#)
- [ネットワークおよび接続問題](#)
- [プリンターのハードウェアに関する問題](#)

紙詰まりと給紙の問題

何を実行しますか？

- [紙詰まりの解消](#)
- [インクホルダーの詰まりの解消](#)
- [紙詰まりを防止する方法](#)
- [給紙の問題の解決](#)

紙詰まりの解消

紙詰まりは、プリンター内部の複数の箇所で発生する可能性があります。

⚠注意：プリントヘッドの損傷を避けるため、できるだけ早く紙詰まりを解消します。

トレイ1から紙詰まりを取り除くには

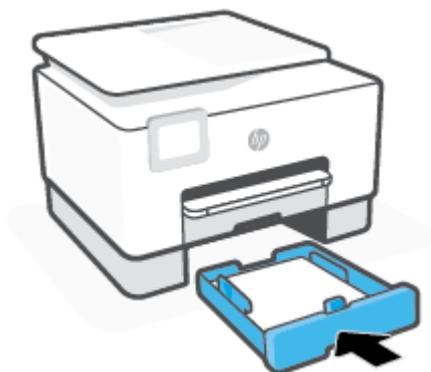
1. プリンターからトレイ1を完全に引き出します。



2. プリンター内の給紙トレイが差し込まれていた隙間を確認します。隙間に手を入れて、詰まった用紙を取り除きます。



3. トレイ1をプリンターに戻します。



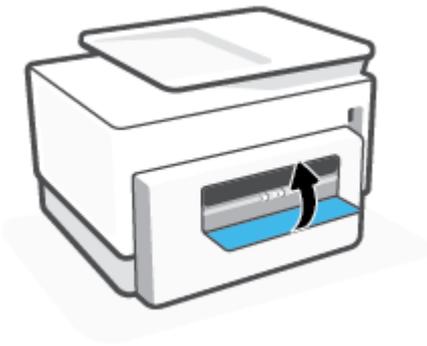
4. プリンターの背面で、後部アクセスドアのタブを押してドアを開きます。



- 詰まった用紙を取り除きます。

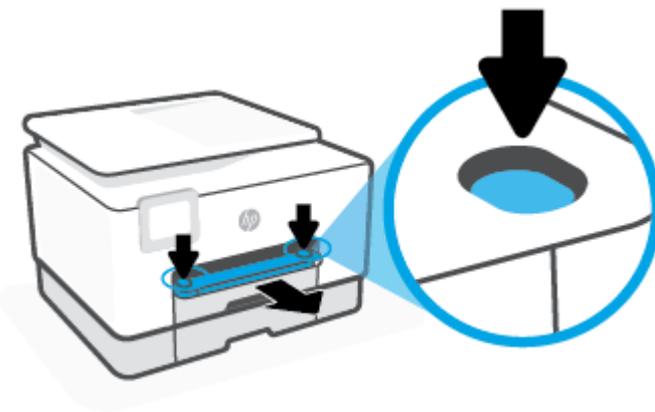


- 背面のアクセスドアを閉じます。

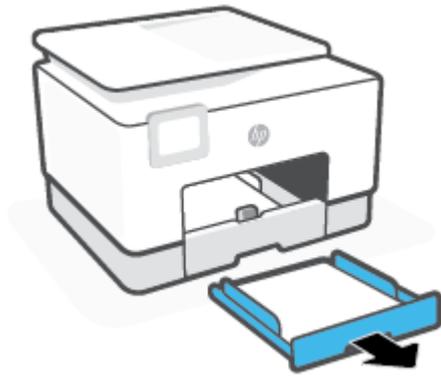


トレイ2から紙詰まりを取り除くには

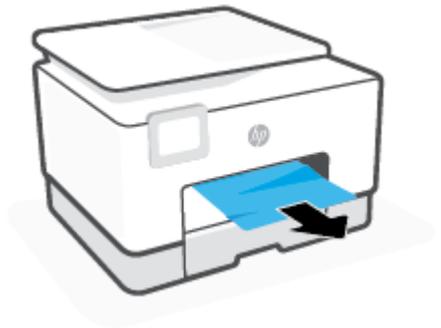
- 排紙トレイの両側にある2個のボタンを押しながら、排紙トレイをプリンターから取り出します。



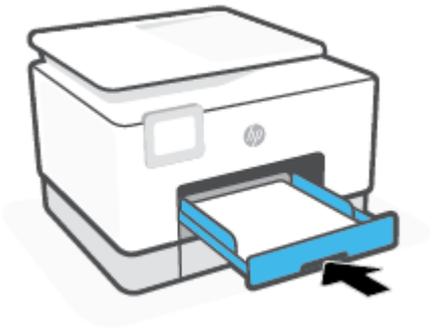
2. プリンターからトレイ2を完全に引き出します。



3. プリンター内の給紙トレイが差し込まれていた隙間を確認します。隙間に手を入れて、詰まった用紙を取り除きます。



4. トレイ2をカチッと音がするまで押し込んで戻します。

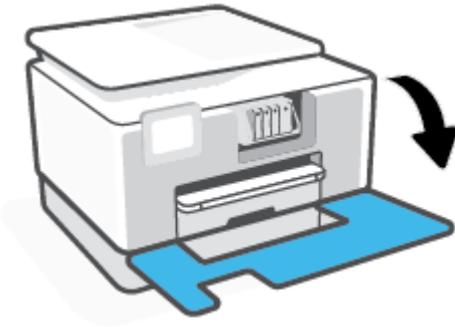


5. 排紙トレイをプリンターに差し込んで戻します。

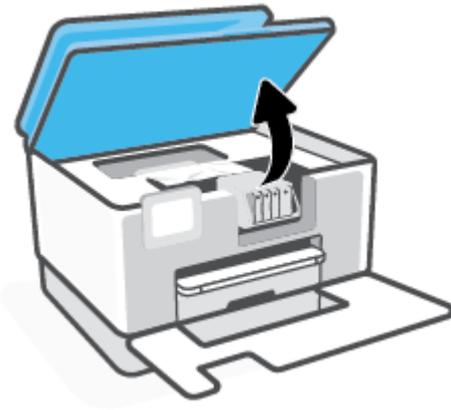


プリントゾーンから詰まった用紙を取り除くには

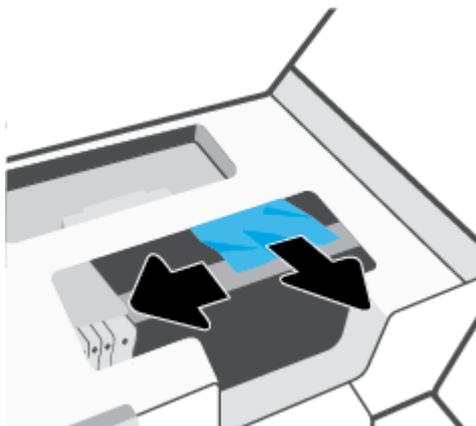
1. 前部カバーを開けます。



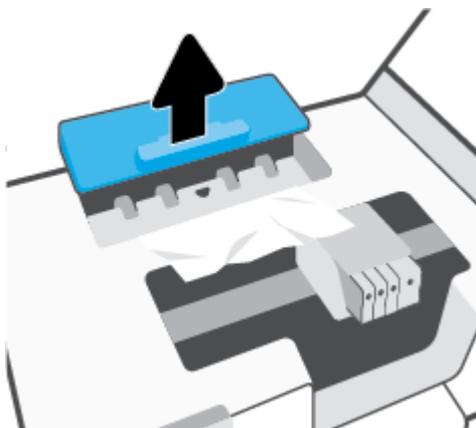
2. カートリッジアクセスドアを開きます。



3. インクホルダーの動きが妨げられていない場合、インクホルダーをプリンターの左端に移動し、詰まった用紙を取り除きます。



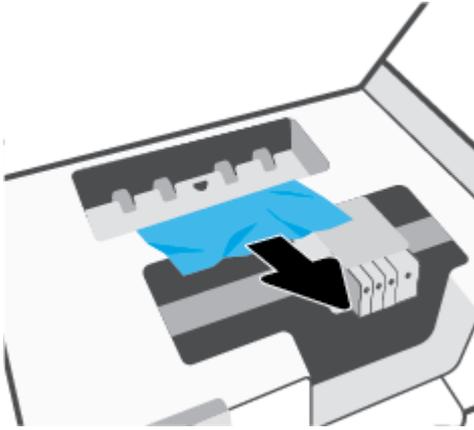
4. 必要に応じて、インクホルダーをプリンターの右端に移動し、詰まった用紙または用紙の切れ端を取り除きます。
5. 用紙経路カバーのハンドルを持ち上げて、カバーを取り外します。



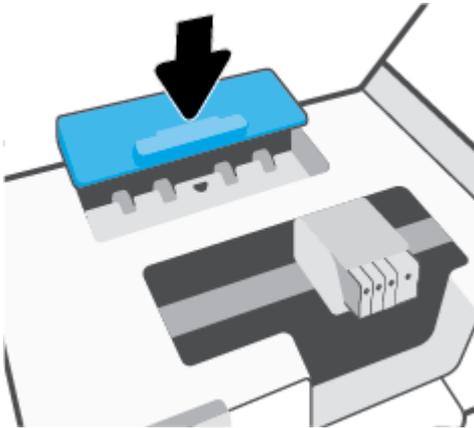
6. プリンター内に詰まった用紙がないか探して、詰まった用紙があればそれを両手で手前につかみ出します。

⚠ **注意**：ローラーから引き出している途中に用紙が破れてしまった場合、ローラーとホイールを点検して、プリンターの中に紙切れが残っていないか確認してください。

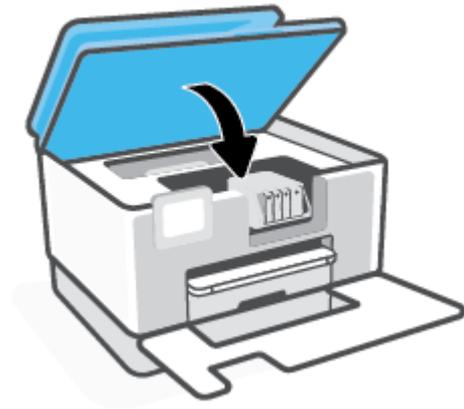
プリンターに紙切れが残っていると、紙詰まりが起こりやすくなります。



7. 用紙経路カバーをカチッとはまるまでスライドさせて、再度取り付けます。



8. カートリッジアクセスドアを閉じます。

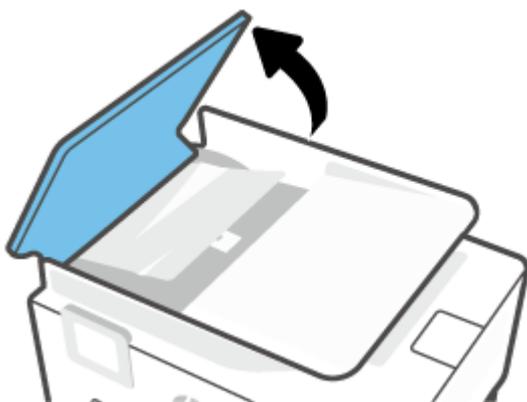


9. 前部カバーを閉じます。

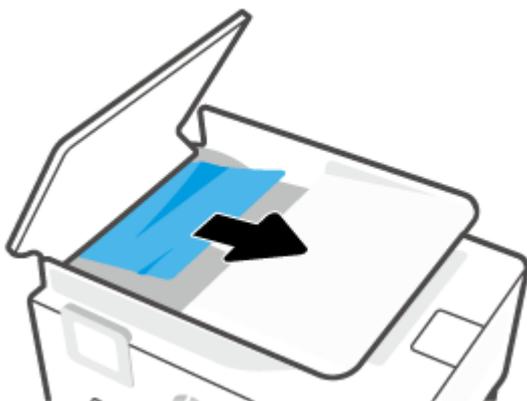


ドキュメントフィーダーから詰まった紙を取り除くには

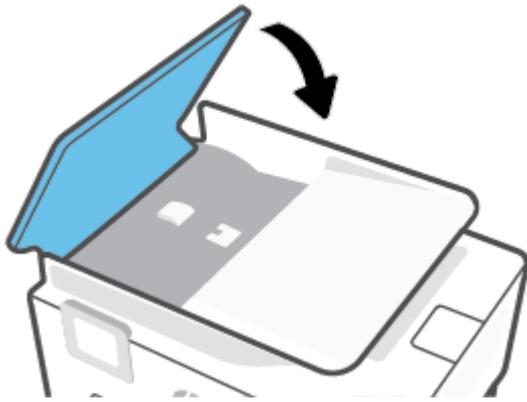
1. ドキュメントフィーダーのカバーを持ち上げます。



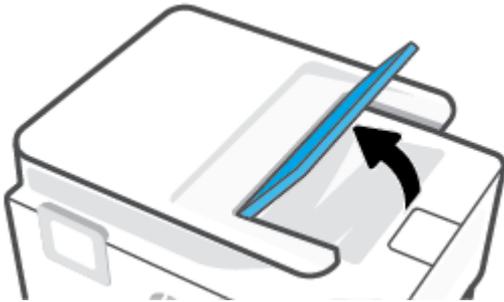
2. 詰まっている用紙をローラーから引っ張り出します。



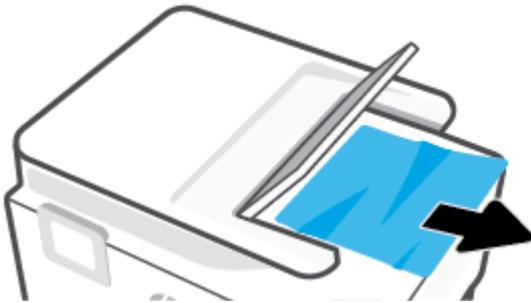
3. カチッと音がするまでドキュメントフィーダーのカバーを閉じます。



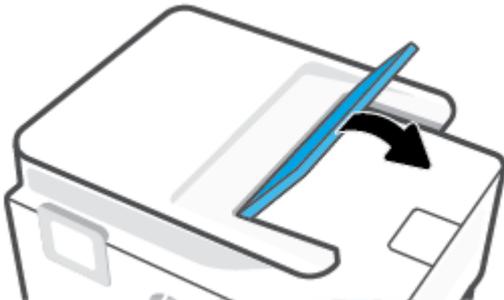
4. ドキュメントフィーダートレイを持ち上げます。



5. トレイから詰まった用紙を取り除きます。



6. ドキュメントフィーダートレイを押し下げます。



インクホルダーの詰まりの解消

用紙など、インクホルダーをふさいでいる障害物を取り除きます。

 **注記**：紙詰まりを取り除くために、工具やその他の道具を使用しないでください。プリンター内部から紙詰まりの用紙を取り除くときには、常に注意してください。

紙詰まりを防止する方法

紙詰まりを起こさないようにするには、以下の注意に従ってください。

- 排紙トレイから印刷された用紙を頻繁に取り除くようにしてください。
- しわが寄っていたり、折れ曲がっていたり、傷んでいる用紙を使用していないことを確認します。
- 未使用の用紙はジッパー付きの袋に平らに入れ、用紙が波打ったり、しわが寄ったりしないように保管してください。
- プリンターで厚すぎたり薄すぎたりする用紙を使用しないでください。
- トレイにメディアが正しくセットされていること、セットされているメディアの数が多すぎないことを確認します。詳細については、[用紙のセット](#)を参照してください。
- 用紙を給紙トレイに平らに置き、端が折れたり破れたりしないようにセットしてください。
- ドキュメントフィーダートレイに紙を入れすぎないでください。ドキュメントフィーダにセット可能な原稿の最大数については、[仕様](#)を参照してください。
- 給紙トレイに種類やサイズの異なる用紙を一緒にセットしないでください。給紙トレイにセットした用紙は、すべて同じサイズと種類でなければなりません。
- 用紙がぴったり収まるように、給紙トレイの横方向用紙ガイドを調整してください。横方向用紙ガイドで給紙トレイの用紙を折らないようにしてください。
- 用紙がぴったり収まるように、給紙トレイの縦方向用紙ガイドを調整してください。縦方向用紙ガイドで給紙トレイの用紙を折らないようにしてください。
- 用紙を給紙トレイの奥に入れすぎないでください。
- ページの両面に印刷している場合、飽和画像を薄い用紙に印刷しないでください。
- ご使用のプリンターで推奨している用紙の種類をお使いください。
- プリンターが用紙切れの状態で作動しようとしている場合、プリンターが用紙切れの状態で作動した後に用紙を追加してください。印刷中は、用紙をセットしないでください。
- 給紙トレイを取り出す場合、トレイの後部に用紙が詰まっていないことを確認するため、トレイをプリンターから完全に取り出すことをお勧めします。プリンター内のトレイが差し込まれていた空間をチェックし、隙間に用紙があれば除去します。

給紙の問題の解決

どのような問題がありますか？

- **用紙がトレイから供給されない**

- 用紙がトレイにセットされていることを確認します。詳細は、[用紙のセット](#)を参照してください。用紙をセットする前に、扇状に広げます。
- セットしている用紙サイズに対して、用紙ガイドがトレイの正しい位置に設定されていることを確認します。用紙ガイドが用紙の束にきつすぎずにぴったりと合っていることも確認します。
- 用紙の束が、給紙トレイの底部にある適切な用紙サイズ線に沿っており、給紙トレイの側面または横方向用紙ガイド上の1つ以上のラベルで示された積載制限を超えていないことを確認します。
- トレイの用紙が丸まっていないことを確認します。丸まっている紙は反対に丸めて、平らにします。
- **ページが曲がっている**
 - 給紙トレイにセットされた用紙が横方向用紙ガイドにぴったり収まっていることを確認します。必要に応じて、プリンターから給紙トレイを引き出して用紙を正しくセットし直して、用紙ガイドが正しく調整されていることを確認してください。
 - 印刷中はプリンターに用紙をセットしないでください。
 - 後部アクセスドアが完全に装着されていることを確認してください。
- **一度に2枚以上給紙される**
 - セットしている用紙サイズに対して、用紙ガイドがトレイの正しい位置に設定されていることを確認します。横方向用紙ガイドが用紙の束にきつすぎずにぴったりと合っていることも確認します。
 - 用紙の束が、給紙トレイの底部にある適切な用紙サイズ線に沿っており、給紙トレイの側面または横方向用紙ガイド上の1つ以上のラベルで示された積載制限を超えていないことを確認します。
 - トレイに用紙がセットされすぎていることを確認します。
 - 最高のパフォーマンスと効率を実現するには、HP用紙を使用してください。

印刷問題

何を実行しますか？

- [ページが印刷されない\(印刷できない\)問題の解決](#)
- [印刷品質の問題の解決](#)

ページが印刷されない(印刷できない)問題の解決

印刷の問題を解決するには(Windows)

プリンターの電源がオンであり、トレイに用紙があることを確認します。それでも印刷できない場合は、次の手順に従ってください。

1. プリンター ディスプレイのエラー メッセージを確認し、画面上の指示に従ってエラーを解決します。
2. コンピューターがUSB ケーブルでプリンターに接続されている場合は、USB ケーブルをいったん外し、再度接続します。コンピューターがワイヤレス接続でプリンターに接続されている場合は、接続が機能していることを確認します。
3. プリンターが一時停止していないこと、またはオフラインでないことを確認します。

プリンターが一時停止していないこと、またはオフラインでないことを確認するには

- a. オペレーティングシステムに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - **[Windows 10]:** Windows の[スタート]メニューのアプリケーションのリストから **[Windows システム]**、**[コントロール パネル]**の順に選択し、**[ハードウェアとサウンド]**メニューで**[デバイスとプリンタの表示]**をクリックします。
 - **[Windows 8.1]** および**[Windows 8]** : 画面の右上をポイントまたはタップしてチャームバーを開き、**[[設定]]**アイコンをクリックします。**[[コントロール パネル]]**をクリックまたはタップし、**[[デバイスとプリンタの表示]]**をクリックまたはタップします。
 - **Windows 7** : Windows の[スタート]メニューから、**[デバイスとプリンター]**をクリックします。
 - b. プリンターのアイコンをダブルクリックするか、プリンターのアイコンを右クリックして**[印刷内容の表示]**を選択し、印刷キューを開きます。
 - c. **[プリンタ]**メニューで**[一時停止]**または**[プリンタをオフラインで使用する]**の横にチェックマークがないことを確認します。
 - d. 何らかの変更を行なった場合は、もう一度印刷を実行します。
4. プリンターがデフォルトプリンターに設定されていることを確認します。

プリンターがデフォルトプリンターに設定されていることを確認するには

- a. オペレーティングシステムに応じて、以下のいずれかを実行します。

- **[Windows 10]:** Windows の[スタート]メニューのアプリケーションのリストから [Windows システム]、[コントロールパネル]の順に選択し、[ハードウェアとサウンド]メニューで[デバイスとプリンタの表示]をクリックします。
 - **[Windows 8.1] および[Windows 8] :** 画面の右上をポイントまたはタップしてチャームバーを開き、[[設定]]アイコンをクリックします。[[コントロールパネル]]をクリックまたはタップし、[[デバイスとプリンタの表示]]をクリックまたはタップします。
 - **Windows 7 :** Windows の [スタート] メニューから、[デバイスとプリンター]をクリックします。
- b. 正しいプリンターがデフォルト プリンターとして設定されていることを確認します。
デフォルト プリンターは横の黒または緑の丸内にチェックマークが付いています。
- c. 間違ったプリンターがデフォルト プリンターとして設定されている場合は、正しいプリンターを右クリックし、[通常使うプリンタに設定]を選択します。
- d. プリンターを再度使ってみます。
5. 印刷スプーラーを再起動して、印刷キューに保持されている印刷ジョブにプリンターが応答できるようにします。

印刷スプーラーを再起動するには

- a. オペレーティングシステムに応じて、以下のいずれかを実行します。

Windows 10

- i. Windows の[スタート]メニューで、アプリケーションのリストから[Windows 管理ツール]を選択して、[サービス]を選択します。
- ii. [印刷スプーラ]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。
- iii. [スタートアップの種類]の横の[全般]タブで、[自動]が選択されていることを確認します。
- iv. サービスがまだ起動していなければ、[サービスの状態]の下で、[開始]をクリックして、[OK]の順にクリックします。

Windows 8.1 および Windows 8 :

- i. 画面の右上隅をポイントまたはタップして Charms バーを開いて、[設定]アイコンをクリックします。
- ii. [コントロールパネル]をクリックまたはタップして、[システムとセキュリティ]をクリックまたはタップします。
- iii. [管理ツール]をクリックまたはタップして、[サービス]をダブルクリックまたはダブルタップします。
- iv. [印刷スプーラ]を右クリックまたはタッチし続け、[プロパティ]をクリックします。
- v. [スタートアップの種類]の横の[全般]タブで、[自動]が選択されていることを確認します。
- vi. サービスがまだ起動していなければ、[サービスの状態]の下で、[開始]をクリックまたはタップして、[OK]をクリックまたはタップします。

Windows 7

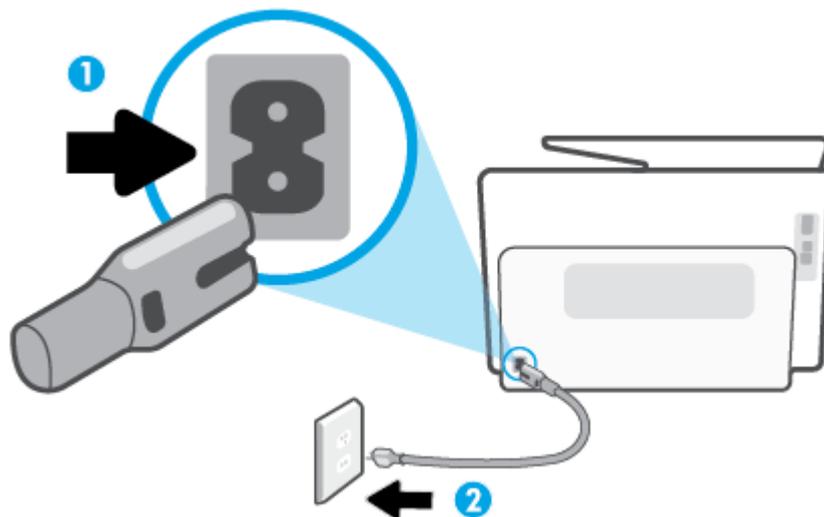
- i. Windows の[スタート]メニューから、[コントロールパネル]、[システムとセキュリティ]、[管理ツール]の順にクリックします。
 - ii. [サービス]をダブルクリックします。
 - iii. [印刷スプーラ]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。
 - iv. [スタートアップの種類]の横の[全般]タブで、[自動]が選択されていることを確認します。
 - v. サービスがまだ起動していなければ、[サービスの状態]の下で、[開始]をクリックして、[OK]の順にクリックします。
- b. 正しいプリンターがデフォルトプリンターとして設定されていることを確認します。
デフォルトプリンターは横の黒または緑の丸内にチェックマークが付いています。
 - c. 間違ったプリンターがデフォルトプリンターとして設定されている場合は、正しいプリンターを右クリックし、[通常使うプリンタに設定]を選択します。
 - d. プリンターを再度使ってみます。
6. コンピューターを再起動します。
 7. 印刷キューをクリアします。

印刷キューをクリアするには

- a. オペレーティングシステムに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - **[Windows 10]:** Windows の[スタート]メニューのアプリケーションのリストから [Windows システム]、[コントロールパネル]の順に選択し、[ハードウェアとサウンド]メニューで[デバイスとプリンタの表示]をクリックします。
 - **[Windows 8.1] および[Windows 8]:** 画面の右上をポイントまたはタップしてチャームバーを開き、[[設定]]アイコンをクリックします。[[コントロールパネル]]をクリックまたはタップし、[[デバイスとプリンタの表示]]をクリックまたはタップします。
 - **Windows 7:** Windows の[スタート]メニューから、[デバイスとプリンター]をクリックします。
- b. 印刷キューを開くためにプリンターのアイコンをダブルクリックします。
- c. [プリンタ]メニューで、[すべてのドキュメントの取り消し]または[ドキュメントの削除]をクリックし、[はい]をクリックして確定します。
- d. それでもまだキューに文書が残っている場合は、コンピューターを再起動し、再起動後もう一度印刷を実行します。
- e. 印刷キューを再度チェックしてクリアされていることを確認し、もう一度印刷を実行します。

プリンターの電源の接続状態を確認し、プリンターをリセットするには

1. 電源コードがプリンターにきちんと差し込まれていることを確認してください。



- | | |
|---|--------------|
| 1 | プリンターと電源との接続 |
| 2 | コンセントへの差し込み |

2. プリンターの正面にある電源ボタンを確認してください。点灯していない場合、プリンターはオフになっています。電源ボタンを押して、プリンターの電源をオンにします。

 **注記：** プリンターに電力が供給されていない場合は、別のコンセントに接続します。

3. プリンターをオンにした状態で、プリンターの背面から電源コードを抜きます。
4. 電源コードをコンセントから抜きます。
5. 15秒以上待ちます。
6. 電源コードをコンセントに再び接続します。
7. プリンターの背面に電源コードを再び差し込みます。
8. プリンターの電源が自動的に入らないときは、電源ボタンを押して、プリンターの電源をオンにします。
9. プリンターをもう一度使ってみます。

印刷品質の問題の解決

 **注記：** 印刷品質の問題が発生しないようにするには、常に電源ボタンを押してプリンターをオフにし、電源ボタンのランプが消えるのを待ってから電源コードを抜くようにしてください。これにより、プリンターのカートリッジはホームポジションに移動でき、乾燥から保護されます。

印刷品質を改善するには(Windows)

1. HP製カートリッジを使用していることを確認します。
2. プリンターソフトウェアで、メディアドロップダウンリストから適切な用紙タイプが選択されていること、さらに品質設定ドロップダウンリストから印刷品質が選択されていることを確認します。

- プリンターソフトウェアの【印刷、スキャンおよびファクス】をクリックしてから【基本設定】をクリックすると、プリントのプロパティにアクセスできます。
3. 推定インクレベルを確認し、カートリッジのインクが不足していないか調べます。詳しくは、[推定インクレベルの確認](#)を参照してください。カートリッジでインク残量が不足している場合は、カートリッジを交換してください。
 4. プrintヘッドを調整します。

プリンターソフトウェアからPrintヘッドを調整するには

 **注記:** Printヘッドを調整することで高品質の出力が得られます。カートリッジを交換するときにPrintヘッドを再び位置合わせする必要はありません。

- a. 給紙トレイに、レターまたはA4の未使用の白い普通紙をセットします。
 - b. HPプリンターソフトウェアを開きます。詳しくは、[HPプリンターソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)を参照してください。
 - c. プリンターソフトウェアの【印刷、スキャンおよびファクス】をクリックしてから【プリンターのメンテナンス】をクリックすると、【プリンターツールボックス】にアクセスできます。
 - d. 【プリンターツールボックス】の【プリンターサービス】タブで、【Printヘッドの調整】をクリックします。調整シートが印刷されます。
5. カートリッジのインクが少なくなっていない場合は、診断ページを印刷します。

プリンターソフトウェアから診断ページを印刷するには

- a. 給紙トレイに、レター、A4、またはリーガルサイズの未使用の白い普通紙をセットします。
 - b. HPプリンターソフトウェアを開きます。詳しくは、[HPプリンターソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)を参照してください。
 - c. プリンターソフトウェアの【印刷、スキャンおよびファクス】をクリックしてから【プリンターのメンテナンス】をクリックすると、プリンターツールボックスにアクセスできます。
 - d. 【デバイスレポート】タブの【診断情報の印刷】をクリックして、診断ページを印刷します。
6. 診断ページで青、マゼンタ、黄色、および黒のカラーボックスを確認します。カラーおよび黒のボックスに線が入っている場合、またはボックス内に印刷されていない箇所がある場合は、Printヘッドの自動クリーニングを実行します。

プリンターソフトウェアからPrintヘッドをクリーニングするには

- a. 給紙トレイに、レター、A4、またはリーガルサイズの未使用の白い普通紙をセットします。
 - b. HPプリンターソフトウェアを開きます。詳しくは、[HPプリンターソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)を参照してください。
 - c. プリンターソフトウェアの【印刷、スキャンおよびファクス】をクリックしてから【プリンターのメンテナンス】をクリックすると、【プリンターツールボックス】にアクセスできます。
 - d. 【プリンターサービス】タブの【Printヘッドのクリーニング】をクリックします。画面上の指示に従います。
7. Printヘッドをクリーニングしても問題が解決しない場合は、HPサポートまでご連絡ください。www.support.hp.comにアクセスしてください。このWebサイトには、プリンターに関する

多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、**【すべての HP の連絡先】**をクリックして情報を参照し、テクニカルサポートにお問い合わせください。

プリンターのディスプレイから印刷品質を向上させるには

1. HP 製カートリッジを使用していることを確認します。
2. 適切な用紙の種類および印刷品質を選択していることを確認します。
3. 推定インクレベルを確認し、カートリッジのインクが不足していないか調べます。詳しくは、[推定インクレベルの確認](#)を参照してください。カートリッジでインク残量が不足している場合は、カートリッジを交換してください。
4. プリントヘッドを調整します。

プリンターディスプレイからプリントヘッドを調整するには

- a. 給紙トレイに、レター、A4、またはリーガルサイズの未使用の白い普通紙をセットします。
 - b. プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 (**【セットアップ】**) をタッチします。
 - c. **【プリンターのメンテナンス】**にタッチして**【プリントヘッドの調整】**をタッチし、画面上の指示に従います。
5. カートリッジのインクが少なくなっていない場合は、診断ページを印刷します。

プリンターディスプレイから診断ページを印刷するには

- a. 給紙トレイに、レター、A4、またはリーガルサイズの未使用の白い普通紙をセットします。
 - b. プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 (**【セットアップ】**) をタッチします。
 - c. **【レポート】**をタッチします。
 - d. **【印刷品質レポート】**をタッチします。
6. 診断ページで青、マゼンタ、黄色、および黒のカラーボックスを確認します。カラーおよび黒のボックスに線が入っている場合、またはボックス内に印刷されていない箇所がある場合は、プリントヘッドの自動クリーニングを実行します。

プリンターディスプレイからプリントヘッドをクリーニングするには

- a. 給紙トレイに、レター、A4、またはリーガルサイズの未使用の白い普通紙をセットします。
 - b. プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 (**【セットアップ】**) をタッチします。
 - c. **【プリンターのメンテナンス】**にタッチして**【プリントヘッドのクリーニング】**を選択し、画面上の指示に従います。
7. プリントヘッドをクリーニングしても問題が解決しない場合は、HP サポートまでご連絡ください。www.support.hp.com にアクセスしてください。この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。情報の入力を

要求された場合は、国または地域を選択して、**[すべての HP の連絡先]** をクリックして情報を参照し、テクニカルサポートにお問い合わせください。

コピーとスキャンの問題

次のトラブルシューティングオプションのいずれかを選択します。

- HP オンライントラブルシューティングツールを使用してコピーとスキャンの問題を解決します。[HP オンライントラブルシューティングでヘルプを参照](#)を参照してください。
- [HP 印刷 & スキャン ドクター](#) (Windows のみ) を使用して、問題を自動的に診断し、解決します。

 **注記:** HP Print and Scan Doctor と HP オンライントラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

詳細は、[コピーとスキャン完了のヒント](#) を参照してください。

ファクスの問題

ファクスの設定に問題がないか確認するために、最初にファクステストレポートを実行します。テストに合格してもファクスの問題が解消されない場合は、レポートに記載されているファクス設定を調べて、正しく設定されていることを確認します。

ファクステストの実行

プリンターの状態を確認し、ファクスを使用できるようにプリンターが正しくセットアップされていることを確認するために、ファクスセットアップをテストできます。このテストは、プリンターでファクスのセットアップが完了した後にのみ実行します。テストの内容は次のとおりです。

- ファクスのハードウェアをテストする
- 正しい種類の電話コードがプリンターに接続されていることを確認する
- 電話線が正しいポートに接続されていることを確認する
- ダイヤルトーンを検出する
- 電話回線の接続状態をテストする
- アクティブな電話回線を検出する

プリンターのコントロールパネルからファクス設定をテストするには

1. ご家庭や職場に適した設定方法で、プリンターのファクス設定を行います。
2. テストを行う前に、カートリッジを取り付け、給紙トレイに普通紙をセットします。
3. **[ファクス]** 画面で右にフリックして **[セットアップ]** にタッチし、**[セットアップ ウィザード]** にタッチして、画面の指示に従います。

プリンターのディスプレイにテストの状態が表示され、レポートが印刷されます。

4. レポートの内容を確認します。

- ファクステストに不合格の場合、下のソリューションを確認します。
- ファクステストに合格してもファクスの問題が解消されない場合は、レポートに記載されているファクス設定を調べて、正しく設定されていることを確認します。HP のオンライントラブルシューティングウィザードも使用できます。

ファクステストに不合格の場合

ファクステストを実行して失敗した場合、レポートを調べてエラーの基本情報を確認します。詳細については、レポートでテストのどの部分で失敗したか確認し、このセクションの該当トピックで対処方法をご確認ください。

「ファクスハードウェアテスト」に失敗した

- プリンターの左前面の  (電源ボタン) を押して、プリンターの電源をオフにし、プリンターの背面から電源コードを抜きます。数秒経ってから、再度電源コードを差し込んで、電源をオンにします。もう一度テストを実行します。またテストに失敗した場合、引き続きこのセクションのトラブルシューティング情報を調べてください。
- テストファクスを送信または受信してみてください。ファクスの送信または受信に成功したら、問題ない可能性があります。
- **【ファクスセットアップウィザード】**(Windows) からテストを実行している場合、プリンターが、ファクスの受信やコピー作成など別のタスクを完了しようとしてビジーになっていないことを確認します。コントロールパネルディスプレイのメッセージで、プリンターがビジー状態であるか確認してください。ビジー状態の場合、タスクが終了してアイドル状態になってからテストを実行します。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する2コードコネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクステストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。**【ファクスハードウェアテスト】**の失敗が続き、ファクスを使用できない場合は、HP サポートにお問い合わせください。www.support.hp.com にアクセスしてください。この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、**【すべての HP の連絡先】** をクリックして情報を参照し、テクニカルサポートにお問い合わせください。

「ファクスが壁側電話ジャックに接続完了」テストに失敗した

- 電話の壁側のモジュラージャックとプリンターの接続を確認して、電話コードがしっかり接続されていることを確認してください。
- 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「」と書かれているポートに接続します。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する2コードコネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。
- 正常に機能する電話機と電話コードを、製品に使用している壁側のモジュラージャックに接続し、発信音の有無を確認します。ダイヤルトーンが聞こえない場合、電話会社に連絡して、回線の検査を依頼してください。

- テスト ファクスを送信または受信してみてください。ファクスの送信または受信に成功したら、問題ない可能性があります。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクステストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。

「電話コードがファクスの正しいポートに接続完了」テストに失敗した

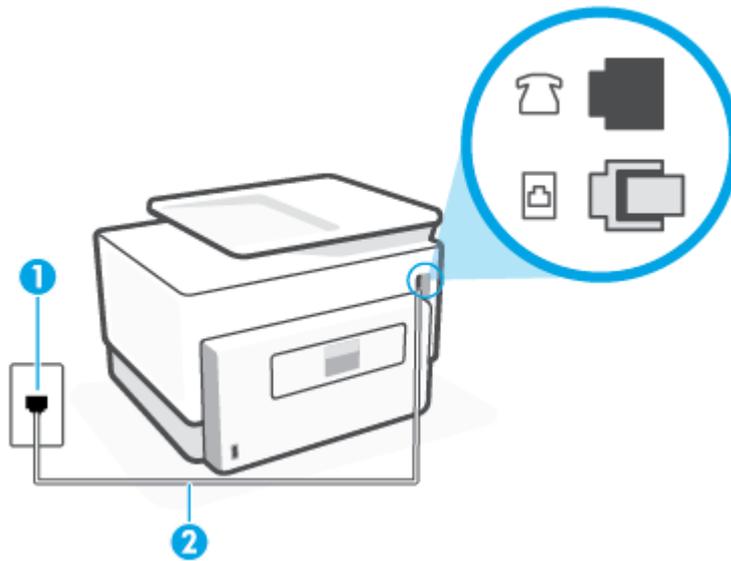
電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する2コードコネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。

電話コードを正しいポートに接続する

1. 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「☎」と書かれているポートに接続します。

 **注記：** ☎ と書かれているポートを使用して壁側のモジュラージャックに接続する場合、ファクスの送受信ができません。 ☎ と書かれているポートは、留守番電話などの他の機器に接続する場合にのみ使用します。

図 9-1 プリンターの背面図



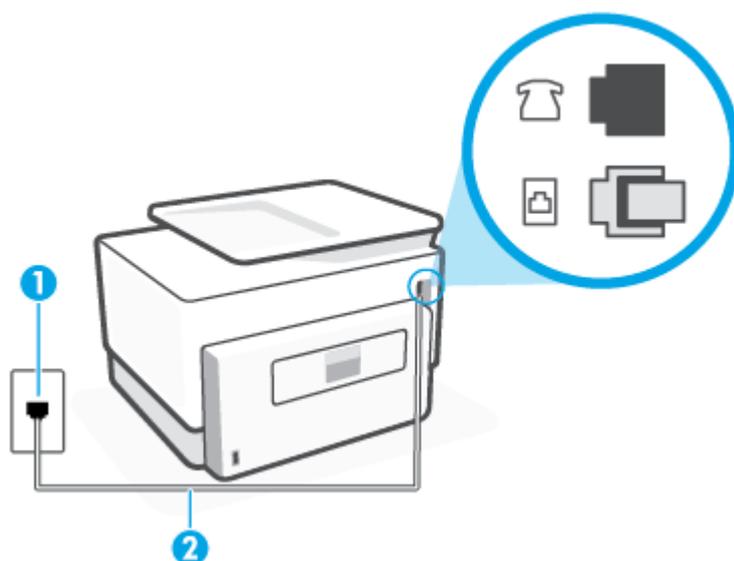
1 壁側のモジュラージャック

2 最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの ☎ ポートに接続します。

2. ☎ と書かれたラベルのポートに電話コードを接続したら、もう一度ファクステストを実行します。テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。
3. テスト ファクスを送信または受信してみてください。

「ファクスで正しい電話コード使用中」テストに失敗した

- 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「☎」と書かれているポートに接続します。



1 壁側のモジュラージャック

2 最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの ☎ ポートに接続します。

- 電話の壁側のモジュラージャックとプリンターの接続を確認して、電話コードがしっかり接続されていることを確認してください。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する 2 コード コネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。

「ダイヤルトーン検出」テストに失敗した

- プリンターと同じ電話回線を使用している他の機器がテスト失敗の原因となっている可能性があります。他の機器が原因になっているかどうかを確認するために、電話回線からすべての機器を外し、もう一度テストを実行します。他の機器がないときに【ダイヤルトーン検出テスト】に合格した場合、1 つ以上の機器が問題の原因である可能性があります。どの機器が問題の原因であるかわかるまで、機器を一度に 1 つずつ戻し、そのつどテストを再実行します。
- 正常に機能する電話機と電話コードを、製品に使用している壁側のモジュラージャックに接続し、発信音の有無を確認します。ダイヤルトーンが聞こえない場合、電話会社に連絡して、回線の検査を依頼してください。
- 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「☎」と書かれているポートに接続します。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する 2 コード コネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。

- 構内交換機 (PBX) システムなど、ご使用の電話システムが通常のダイヤルトーンを使用していない場合、テストに失敗する原因になる可能性があります。これは、ファクス送受信の問題の原因にはなりません。テストファクスを送信または受信してみてください。
- お住まいの国/地域に対して、国/地域の設定が適切に設定されていることを確認してください。国/地域が設定されていないか、間違っていて設定されていると、テストに失敗し、ファクスの送受信に問題が発生することがあります。
- プリンターをアナログ回線に接続していることを確認します。その以外の場合、ファクスの送受信はできません。電話回線がデジタルであるかどうかを確認するには、回線に通常のアナログ電話を接続してダイヤルトーンを聞きます。通常のダイヤル音が聞こえない場合は、デジタル電話用に設定された電話回線の場合があります。プリンターをアナログ回線に接続し、ファクスの送受信を試します。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクステストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。**[ダイヤルトーン検出]** テストの失敗が続く場合は、電話会社に連絡して回線の検査を依頼してください。

「ファクス回線状態」テストに失敗した

- プリンターをアナログ回線に接続していることを確認します。その以外の場合、ファクスの送受信はできません。電話回線がデジタルであるかどうかを確認するには、回線に通常のアナログ電話を接続してダイヤルトーンを聞きます。通常のダイヤル音が聞こえない場合は、デジタル電話用に設定された電話回線の場合があります。プリンターをアナログ回線に接続し、ファクスの送受信を試します。
- 電話の壁側のモジュラージャックとプリンターの接続を確認して、電話コードがしっかり接続されていることを確認してください。
- 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「」と書かれているポートに接続します。
- プリンターと同じ電話回線を使用している他の機器がテスト失敗の原因となっている可能性があります。他の機器が原因になっているかどうかを確認するために、電話回線からすべての機器を外し、もう一度テストを実行します。
 - 他の機器を外したときに**[ファクス回線状態テスト]**に成功する場合、他の1つ以上の機器が問題の原因になっている可能性があります。問題の原因になっている機器を特定できるまで、機器を一度に1つずつ戻し、そのたびにテストを実行します。
 - 他の機器が無くても、**[ファクス回線状態テスト]**に失敗する場合は、正常に機能している電話回線にプリンターを接続して、引き続きこのセクションのトラブルシューティング情報を調べてください。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する2コードコネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクステストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。**[ファクス回線状態]** テストに引き続き失敗し、ファクスができない場合、電話会社に連絡して電話回線の検査を依頼してください。

ファクス問題のトラブルシューティング

どのようなファクスの問題がありますか?

- [ディスプレイに常に「受話器が外れています」と表示される](#)

- ファックスの送受信がうまくできない
- ファックスを受信できないが、送信はできる
- ファックスを送信できないが、受信はできる
- ファクストーンが留守番電話に録音される
- コンピュータでファックスを受信できません(HP デジタルファクス)

ディスプレイに常に「受話器が外れています」と表示される

- 2線式電話コードを使用することをお勧めします。
- プリンターと同じ電話回線の他の機器が使用中である可能性があります。内線電話(同じ電話回線にあるがプリンターには接続されていない電話)や他の機器などが使用されていないこと、また受話器が外れていないことを確認してください。内線電話の受話器が外れている場合や、コンピュータのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

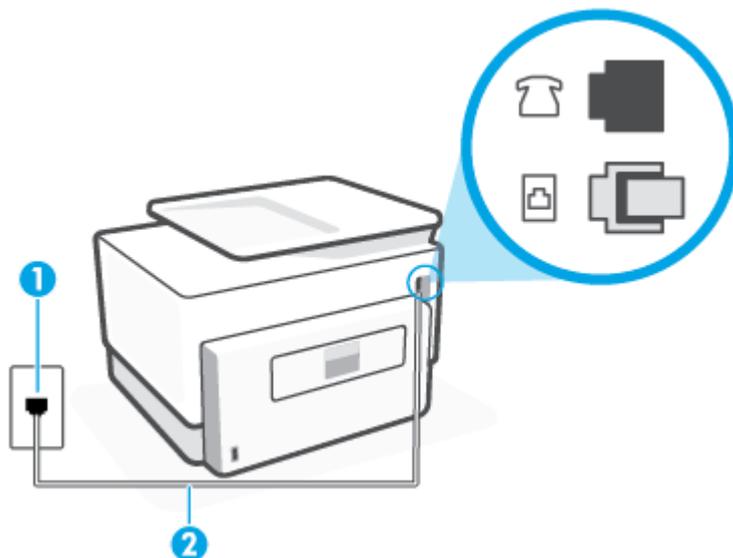
ファックスの送受信がうまくできない

- プリンターの電源がオンであることを確認します。プリンターのディスプレイを見てください。ディスプレイに何も表示されず、 (電源ボタン) ランプが点灯していない場合は、プリンターの電源が入っていません。電源ケーブルがプリンターに接続され、電源コンセントにきちんと差し込まれていることを確認します。 (電源ボタン) を押して、プリンターの電源をオンにします。

プリンターの電源をオンにしたら、5分ほど待ってから、ファックスの送受信を行うようお勧めします。電源をオンにしても、初期化中はファックスを送受信できません。

- [HP デジタル ファクス] が有効になっていると、ファクスメモリがいっぱいである場合(プリンターメモリによって制限)ファックスの送受信ができない場合があります。

- プリンター付属の電話コードを使用して、壁側のモジュラージャックに接続していることを確認してください。図に示すように、電話コードの一方の端をプリンターの後部にある ☐ と書かれたポートに接続し、もう一方の端を壁側のモジュラージャックに接続します。



1	壁側のモジュラージャック
2	最小の 26 AWG 電話コードを使用して、プリンターの ☐ ポートに接続します。

- 正常に機能する電話機と電話コードを、製品に使用している壁側のモジュラージャックに接続し、発信音の有無を確認します。発信音が聞こえない場合、電話会社にお問い合わせください。
- プリンターと同じ電話回線の他の機器が使用中である可能性があります。内線電話の受話器が外れている場合や、コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。
- 別の処理が原因でエラーが発生していないかどうかを確認します。ディスプレイまたはコンピューターで、問題とその解決法のエラーメッセージを確認してください。エラーが解決するまで、ファクスの送受信をすることができません。
- 電話回線の接続ノイズが発生している可能性があります。電話回線の音質が悪い(ノイズがある)と、ファクスの使用時に問題が発生することがあります。電話を壁側のモジュラージャックに接続し、静電ノイズなどのノイズに注意して、電話線の音質をチェックしてください。ノイズが聞こえたら、【エラー補正モード】(ECM)をオフにして、もう一度ファクスしてみてください。問題が解決しない場合、電話会社に連絡してください。
- デジタル加入者線 (DSL) サービスの使用時は、DSL フィルターが接続されていることを確認してください。そうしないと、ファクスを使用することができません。
- プリンターが、デジタル電話用にセットアップされた壁側のモジュラージャックに接続されていないことを確認します。電話回線がデジタルであるかどうかを確認するには、回線に通常のアナログ電話を接続してダイヤルトーンを聞きます。通常ダイヤル音が聞こえない場合は、デジタル電話用に設定された電話回線の場合があります。
- PBX (構内交換機) または ISDN コンバータ/ターミナルアダプタを使用している場合は、プリンターが正しいポートに接続され、ターミナルアダプタがお住まいの国または地域に適した種類のスイッチに設定されていることを確認してください。

- プリンターがDSLサービスと同じ電話回線を共有している場合、DSLモデムが正しく接地されていない可能性があります。DSLモデムが正しく接地されていない場合、電話回線にノイズが発生することがあります。電話回線の音質が悪い(ノイズがある)と、ファクスの使用時に問題が発生することがあります。電話機を壁側のモジュラージャックに接続して、静的ノイズなどのノイズの有無を聞き取ると、電話回線の音質を確認できます。ノイズが聞こえる場合は、DSLモデムをオフにして、少なくとも15分間電力を完全に除去します。DSLモデムをもう一度オンにして、発信音を聞いてください。

 **注記**：今後、電話回線で再び雑音聞こえる場合があります。プリンターでファクスの送受信ができない場合は、この手順を繰り返してください。

電話回線のノイズが消えない場合、電話会社に連絡してください。DSLモデムをオフにする方法については、DSLプロバイダにお問い合わせください。

- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する2コードコネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。

ファクスを受信できないが、送信はできる

- 着信識別サービスを使用していない場合は、プリンターの**[応答呼出し音のパターン]**機能が**[すべての標準呼出し]**になっていることを確認します。
- **[自動応答]**が**[オフ]**の場合は、手動でファクスを受信する必要があります。そうしないと、プリンターはファクスを受信できません。
- ファクスと同じ電話番号でボイスメールサービスを使用している場合は、ファクスを自動ではなく手動で受信しなければなりません。ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。
- プリンターと同じ電話回線上にコンピューターモデムがある場合は、モデムに付属のソフトウェアが、ファクスを自動受信するような設定になっていないことを確認してください。ファクスを自動受信するよう設定されたモデムは、すべての受信ファクスを受け取るため、自動的に電話回線を引き継ぐので、プリンターがファクスを受信できなくなります。
- プリンター本体と同じ電話回線上に留守番電話がある場合は、以下のいずれかの問題が発生している可能性があります。
 - － 留守番電話がプリンターに対して適切にセットアップされていない。
 - － 発信メッセージが長すぎる、または発信メッセージの音量が大きすぎるためにプリンターがファクストーンを検出できず、それが原因で送信元のファクス機が切断される。
 - － プリンターがファクストーンを検出できるだけの十分な時間が、留守番電話の発信メッセージの後にない。この問題は、デジタル留守番電話の場合に最もよく発生します。

以下のアクションを実行すると、これらの問題が解決される場合があります。

- － ファクスと同じ電話回線で留守番電話を使用する場合、留守番電話をプリンター本体に直接接続してください。
- － プリンターが自動的にファクスを受信するように設定されていることを確認します。
- － **[応答呼出し回数]**設定を留守番電話よりも多い回数に設定していることを確認します。

- 留守番電話の接続を解除し、ファクスを受信してみます。この状態でファクスの受信に成功した場合は、留守番電話が原因である可能性があります。
- 留守番電話をもう一度接続し、発信メッセージを録音し直します。約 10 秒の長さのメッセージを録音します。メッセージを録音するときには、低い音量で、ゆっくりと話してください。音声メッセージの後、沈黙した状態で 5 秒以上録音を続けます。この沈黙時間を録音するときには、バックグラウンドノイズが入らないよう注意します。もう一度ファクスを受信してください。

 **注記:** デジタル留守番電話には、外出メッセージの最後に録音した無音部分を保持しないものもあります。外出メッセージを再生して確認してください。

- プリンターが、留守番電話やコンピューター モデム、マルチポート スイッチ ボックスなど、その他のタイプの電話機器と同じ電話回線を共有している場合は、ファクスの信号レベルが減衰することがあります。スプリッターを使ったり、別のケーブルをつないで電話コードを延長しても信号レベルは低下します。ファクスの信号レベルが低下すると、ファクスの受信に問題が発生する場合があります。

他の機器が問題の原因となっているかどうかを確認するため、本プリンター以外の機器すべてを電話回線から取り外し、ファクスを受信してみてください。他の機器を接続しないでファクスを正常に受信できた場合は、他の機器のいずれかが問題の原因になっています。機器を 1 つずつ追加し、問題の原因となっている機器を特定してください。

- ファクス用電話番号の呼び出し音のパターンが特殊な場合 (電話会社を通じて着信識別サービスを使用している場合) は、それに合致するようにプリンターの **[応答呼び出し音のパターン]** 設定を確認してください。

ファクスを送信できないが、受信はできる

- プリンターのダイヤルする速度が速すぎるか、またはダイヤルの間隔が短すぎます。ファクス番号の途中に間隔の挿入が必要になることがあります。たとえば、電話番号をダイヤルする前に外線にアクセスする必要がある場合、外線番号の後ろに間隔を挿入してください。ダイヤルする番号が 95555555 で、9 が外線へのアクセス番号である場合、9-555-5555 のように間隔を挿入します。入力するファクス番号間に一定の間隔を入れるには、ディスプレイにダッシュ記号 ([-]) が表示されるまで **[*]** をタッチします。

ダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信できます。これにより、ダイヤル時に電話回線の音を聞くことができます。ダイヤルのペースを設定し、ダイヤル時にプロンプトに応答できます。

- ファクス送信の際に入力したファクス番号の形式が正しくないか、受信中のファクス機に問題が発生しています。電話機からファクス番号をダイヤルし、ファクストーンを聞いてください。ファクストーンが聞こえない場合は、受信側のファクス機の電源が入っていなかったり、接続されていなかったりする場合があります。また、ボイスメール サービスが、受信側の電話回線を妨害している場合もあります。受信者に、受信側のファクス機に問題がないか確認するように依頼してください。

ファクストーンが留守番電話に録音される

- ファクスと同じ電話回線で留守番電話を使用する場合、留守番電話をプリンター本体に直接接続してください。留守番電話を推奨される方法で接続しないと、ファクストーンが留守番電話に録音される場合があります。
- プリンターが自動的にファクスを受信するように設定されていること、さらに**[応答呼出し回数]**設定が正しいことを確認します。プリンターの応答呼出し回数を、留守番電話が応答する回数よりも多く設定する必要があります。留守番電話の応答回数と応答呼び出し回数が同じ回数に設定されていると、電話とファクスの両方が着信に応答してしまうため、ファクストーンが留守番電話に録音されます。
- 留守番電話の呼出し回数を少なくし、サポートするプリンターの呼出し回数を最大数に設定します(呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります。)この設定では、留守番電話が電話に応答し、プリンターが電話回線を監視します。プリンターがファクス受信音を検出した場合、プリンターはファクスを受信します。着信が電話の場合は、留守番電話が着信のメッセージを録音します。

コンピュータでファクスを受信できません (HP デジタル ファクス)

- ファクスの受信用として選択したコンピューターがオフです。ファクス受信用として選択したコンピューターが常にオンであるようにしてください。
- セットアップ用とファクス受信用に設定したコンピューターが異なり、いずれかの電源がオフです。ファクスを受信するコンピューターがセットアップに使用したコンピューターと異なる場合、両方のコンピューターの電源が常に入っている必要があります。
- [HP デジタル ファクス]が無効になっているか、コンピューターがファクスを受信するように設定されていません。[HP デジタル ファクス]を有効にし、コンピューターがファクスを受信するように設定されていることを確認します。

ネットワークおよび接続問題

何を実行しますか？

- [ワイヤレス接続の解決](#)
- [Wi-Fi Direct 接続の解決](#)
- [Ethernet 接続の解決](#)

ワイヤレス接続の解決

次のトラブルシューティング オプションのいずれかを選択します。

- ネットワーク設定を復元し、プリンターを再接続します。[工場出荷時のデフォルトの設定の復元](#)を参照してください。
- ネットワーク設定を確認したり、ワイヤレステストレポートを印刷して、ネットワーク接続問題の診断に役立てることができます。
 1. [ホーム]画面で  (ワイヤレス) をタッチし、 (**[設定]**) をタッチします。
 2. **[レポートの印刷]** をタッチしてから、**[ネットワーク設定ページ]** または **[ワイヤレステストレポート]** をタッチします。

ワイヤレス ネットワーク テスト レポートの先頭を見て、テストに不合格の項目があったかどうかを確認します。

- 実行されたすべてのテストの【**診断結果**】セクションを見て、プリンターが合格したかどうかを確認します。
 - **【現在の設定】**セクションで、プリンターの現在の接続先となっているネットワーク名 (SSID) を探します。プリンターがコンピューターまたはモバイル デバイスと同じネットワークに接続されていることを確認します。
- HP オンライントラブルシューティング ツールを使用してプリンターの問題を解決します。 [HP オンライントラブルシューティングでヘルプを参照](#)を参照してください。

Wi-Fi Direct 接続の解決

1. プリンターで Wi-Fi Direct がオンになっていることを確認します。
 - ▲ プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 (Wi-Fi Direct) をタッチします。
2. ワイヤレス コンピューターまたはモバイル デバイスで、Wi-Fi 接続をオンにし、プリンターの Wi-Fi Direct 名を検索して接続します。
3. 指示に従って、Wi-Fi Direct のパスワードを入力します。
4. モバイル デバイスを使用する場合、互換性のある印刷アプリケーションがインストールされている必要があります。モバイル印刷に関する詳細は、www.hp.com/global/us/en/eprint/mobile_printing_apps.html をご覧ください。

Ethernet 接続の解決

次の点を確認します。

- ネットワークが使用できる状態で、ネットワーク ハブ、スイッチ、またはルーターがオンになっている。
- Ethernet ケーブルがプリンターとルーターに正しく接続されていることを確認します。Ethernet ケーブルは、プリンターの Ethernet ポートに接続され、接続されているときにはコネクター ランプの近くにあるランプが点灯します。
- スパイウェア保護プログラムを含むウイルス対策プログラムが、プリンターへのネットワーク接続に影響を与えていない。コンピューターがプリンターに接続できない原因がウイルス対策またはファイアウォールソフトウェアにあることがわかっている場合、[HP オンライン ファイアウォールトラブルシューティング](#)を使用して問題を解決します。

- [HP Print and Scan Doctor](#)

HP Print and Scan Doctor を実行して問題を自動的にトラブルシューティングします。ユーティリティが問題の診断と解決を試みます。HP Print and Scan Doctor は、すべての言語には対応していません。

プリンターのハードウェアに関する問題

プリンターの電源が突然切れる

- 電源と電源接続を確認します。
- プリンターが電源コードでコンセントにしっかりと接続されていることを確認します。

プリントヘッドの調整に失敗

- 調整プロセスに失敗した場合は、給紙トレイに未使用の普通紙がセットされていることを確認してください。プリントヘッドを調整するときに、色付きの用紙が給紙トレイにセットされていると、調整に失敗します。
- 引き続き調整に失敗する場合は、プリントヘッドのクリーニングを行う必要があるか、またはセンサーが故障している可能性があります。プリントヘッドをクリーニングするには、[プリントヘッドとカートリッジのメンテナンス](#)を参照してください。
- プrintヘッドをクリーニングしても問題が解決しない場合は、HP サポートまでご連絡ください。www.support.hp.com にアクセスしてください。この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、**[すべての HP の連絡先]** をクリックして情報を参照し、テクニカルサポートにお問い合わせください。

プリンターの障害を解決する

次の手順に従って、プリンターの問題を解決してください。

1.  (電源ボタン) を押して、プリンターの電源をオフにします。
2. 電源コードを抜き、再度差し込みます。
3.  (電源ボタン) を押して、プリンターの電源をオンにします。

問題が解決しない場合は、メッセージ画面のエラーコードを書き取り、HP サポートにご連絡ください。HP サポートへのお問い合わせについては、[HP サポート](#)を参照してください。

プリンター レポートの確認

プリンターに関する問題の解決に役立てるために、次のレポートを印刷できます。

- [プリンター ステータスレポート](#)
- [ネットワーク設定ページ](#)
- [印刷品質レポート](#)
- [ワイヤレステストレポート](#)
- [Web アクセステストレポート](#)

プリンター レポートを印刷するには

1. プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 (【セットアップ】) をタッチします。
2. 【レポート】をタッチします。
3. 印刷するプリンター レポートを選択します。

プリンター ステータス レポート

プリンター ステータスレポートを使用して、現在のプリンター情報およびカートリッジの状態を表示します。プリンター ステータスレポートは、プリンターの問題のトラブルシューティングに役立てることもできます。

プリンター ステータスレポートには、最新イベントのログも含まれます。

HP に問い合わせるとき、事前にプリンター ステータスレポートを印刷しておく、問題の解決に役立ちます。

ネットワーク設定ページ

プリンターをネットワークに接続すると、ネットワーク設定ページを印刷してプリンターのネットワーク設定、およびプリンターによって検出されたネットワークのリストを確認できます。レポートの最後のページに、エリア内で検出可能なすべてのワイヤレス ネットワーク一覧、信号強度、使用されているチャンネルが表示されます。これを参照することで、他のネットワークであまり使用されていないネットワークのチャンネルを選択でき、ネットワークのパフォーマンスを向上させることができます。

 **注記：** そのエリアで検出されたワイヤレス ネットワークのリストを表示するには、プリンターのワイヤレス通信がオンになっている必要があります。オフになっている場合または Ethernet を使ってプリンターを接続している場合は、リストは表示されません。

ネットワーク接続に関する問題の解決に役立てるために、ネットワーク設定ページを使用できます。HP に問い合わせるとき、事前にこのページを印刷しておく、問題の解決に役立ちます。

印刷品質レポート

印刷品質問題には、ソフトウェア設定、低画質の画像ファイル、印刷システム自体など、さまざまな原因があります。印刷の質に不満がある場合は、印刷品質レポート ページを印刷すると、印刷システムが正常に機能しているかどうかを簡単に判断できます。

ワイヤレステストレポート

ワイヤレステストレポートを印刷すると、いくつかのテストが実行され、プリンターのワイヤレス接続のさまざまな条件が確認されます。テスト結果は、レポートとして印刷されます。問題が検出された場合は、その解決方法を含むメッセージがレポートの上部に表示されます。レポートの下部のセクションには、いくつかの主要なワイヤレス設定の詳細が表示されます。

Web アクセステストレポート

Web サービスに影響する可能性があるインターネット接続に関する問題の特定に役立つ Web アクセスレポートを印刷します。

Web サービスの使用に関する問題を解決する

[HP ePrint]、Print Apps などの Web サービスを使用するときに問題が発生する場合、次の点を確認してください。

- プリンターが Ethernet 接続またはワイヤレス接続でインターネットに接続されていることを確認します。

 **注記:** プリンターが USB ケーブルを使用して接続されている場合、これらの Web 機能を使用することはできません。

- プリンターに製品の最新のアップデートがインストールされていることを確認します。
- プリンターで Web サービスが有効になっていることを確認します。詳しくは、[Web サービスの設定](#)を参照してください。
- ネットワークハブ、スイッチ、またはルーターがオンになり、正しく作動していることを確認します。
- Ethernet ケーブルを使用してプリンターを接続している場合、電話コードまたはクロスオーバーケーブルを使用してプリンターをネットワークに接続していないこと、および Ethernet ケーブルがプリンター本体にしっかりと接続されていることを確認します。詳しくは、[ネットワークおよび接続問題](#)を参照してください。
- ワイヤレス接続を使用してプリンターを接続している場合、ワイヤレスネットワークが正しく機能していることを確認します。詳しくは、[ネットワークおよび接続問題](#)を参照してください。
- **[HP ePrint]** を使用している場合、以下を確認してください。
 - プリンターの電子メールアドレスが正しいことを確認してください。
 - 電子メールメッセージの [宛先] 行に、プリンターの電子メールアドレスのみが表示されていることを確認します。[宛先] 行に他の電子メールアドレスが表示されていると、送信する添付ファイルが印刷されないことがあります。
 - 送信するドキュメントが **[HP ePrint]** 要件を満たしていることを確認します。詳細については、[HP Connected](#) (このサイトは国/地域によってはご利用になれない場合があります) を参照してください。
- お使いのネットワークでインターネットに接続するためにプロキシ設定を使用している場合は、入力しているプロキシ設定が正しいことを確認します。
 - Internet Explorer、Firefox、Safari など、使用している Web ブラウザで使用されている設定を確認します。
 - IT 管理者またはファイアウォールを設定した人物に確認します。

ファイアウォールによって使用されているプロキシ設定を変更した場合は、プリンターのコントロールパネルまたは内蔵 Web サーバーでこれらのプロキシ設定を更新する必要があります。これらの設定を更新しないと、Web サービスを使用できなくなります。

詳しくは、[Web サービスの設定](#)を参照してください。

 **ヒント:** Web サービスの設定および使用方法についての追加のヘルプについては、[HP Connected](#) (このサイトは国/地域によってはご利用になれない場合があります) をご覧ください。

プリンターの保守

何を実行しますか？

- [スキャナー ガラスをクリーニングする](#)
- [外側のクリーニング](#)
- [ドキュメントフィーダーのクリーニング](#)
- [プリントヘッドとカートリッジのメンテナンス](#)

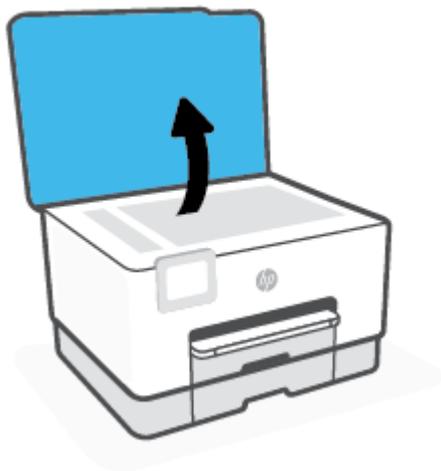
スキャナー ガラスをクリーニングする

スキャナ ガラス、スキャナの保護シート、またはスキャナ フレームのほこりや汚れにより、パフォーマンスが低下したり、スキャンの品質が低下したり、コピーを特定のページサイズに合わせるなどの特殊機能の正確さが損なわれたりすることがあります。

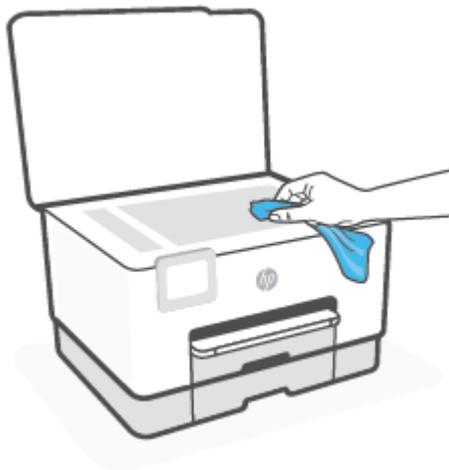
スキャナ ガラスをクリーニングするには

⚠ 警告！ プリンターのクリーニングを行う前に、 (電源 ボタン) を押してプリンターをオフにした後、電源コードをコンセントから抜きます。

1. スキャナのカバーを持ち上げます。



2. あまり強くないガラス用洗剤を吹き付けた、柔らかい、糸くずのない布でスキャナーのガラス面と保護シートをクリーニングします。



⚠ **注意:** スキャナーのガラス面のクリーニングにはガラス用洗剤以外使用しないでください。研磨剤、アセトン、ベンゼン、四塩化炭素などを含む洗剤は使用しないでください。これらの成分は、スキャナーのガラス面を傷める可能性があります。また、イソプロピルアルコールの使用も避けてください。スキャナーのガラス面に縞模様が残ることがあります。

注意: ガラス用洗剤をスキャナーのガラス面に直接吹き付けしないでください。ガラス用洗剤を吹き付け過ぎると、洗剤が本体内に入り、スキャナーを傷めることがあります。

3. スキャナーのカバーを閉じて、プリンターの電源を入れます。

外側のクリーニング

⚠ **警告!** プリンターのクリーニングを行う前に、電源ボタン  を押してプリンターをオフにした後、電源コードをコンセントから抜きます。

ほこりや汚れ、しみなどは、水分を少し含ませた、糸くずのでない柔らかい布で拭きとってください。プリンターのコントロールパネルやプリンターの内部には、液体などをかけないようにしてください。

ドキュメントフィーダーのクリーニング

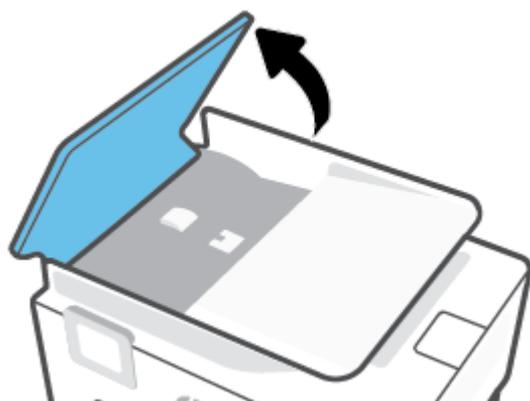
ドキュメントフィーダーが一度に用紙をまとめて給紙してしまったり、普通紙をまったく給紙しない場合、ローラーやセパレータパッドをクリーニングしてください。

ローラーやセパレータパッドをクリーニングするには

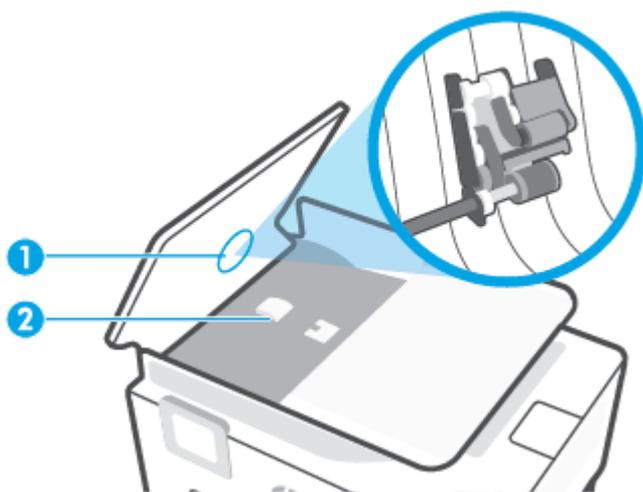
⚠ **警告!** プリンターのクリーニングを行う前に、 (電源ボタン) を押してプリンターをオフにした後、電源コードをコンセントから抜きます。

1. ドキュメントフィーダートレイから原稿をすべて取り除きます。

2. ドキュメントフィーダーのカバーを持ち上げます。



これにより、ローラー(1)とセパレーターパッド(2)に簡単にアクセスできるようになります。



1	ローラー
2	セパレーターパッド

3. きれいな糸くずの出ない布を蒸留水に浸し、余分な水分を絞ります。
4. 湿った布を使用して、ローラーやセパレーターパッドからカスを拭き取ります。

 **注記**：蒸留水でカスが取れない場合は、イソプロピル(消毒用)アルコールを使用してみます。

5. ドキュメントフィーダーのカバーを閉めます。

プリントヘッドとカートリッジのメンテナンス

印刷時に問題が発生した場合は、プリントヘッドに問題がある可能性があります。次のセクションで書かれた手順は、印刷品質を改善するために指示された場合のみ実行してください。

不必要な調整やクリーニングは、インクを無駄に使い、カートリッジの寿命を縮めます。

- 印刷結果に縞模様、または色の間違いや欠損がある場合は、プリントヘッドのクリーニングが必要です。

クリーニングは、3段階で行われます。各段階は2分程続き、この間、1枚の紙とインクを使用します。インクの使用量は段階を追うごとに増えていきます。各段階の後、印刷ページの品質を確認してください。印刷品質が満足できるレベルでなかった場合のみ、クリーニングの次の段階を開始するようにしてください。

すべての段階のクリーニングを実行しても印刷品質が改善されない場合は、プリントヘッドの調整を行ってください。クリーニングや調整を行っても印刷品質の問題が解決しない場合は、HP サポートに連絡してください。詳しくは、[HP サポート](#)を参照してください。

- プリンターの状態ページの色ブロックに縞模様や白い線が現れている場合、または印刷品質に問題がある場合、プリントヘッドを調整してください。

プリンターは初期設定の際、自動的にプリントヘッドの位置調整を行います。

 **注記**：クリーニングにはインクが使用されるため、プリントヘッドのクリーニングは必要な場合しか行わないでください。数分でクリーニングが完了します。処理中に雑音が発生することがあります。

常に電源ボタンを押して、プリンターの電源をオフにします。プリンターの電源を正しくオフにしないと、印刷品質問題が発生する可能性があります。

プリントヘッドのクリーニングまたは調整を行うには

1. 給紙トレイに、レターまたは A4 の未使用の白い普通紙をセットします。詳しくは、[用紙のセット](#)を参照してください。
2. プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 (**【セットアップ】**) をタッチします。
3. **【プリンターのメンテナンス】** にタッチして目的のオプションを選択し、画面上の指示に従います。

 **注記**：HP プリンター ソフトウェアまたは内蔵 Web サーバー (EWS) から同じ処理を実行することができます。ソフトウェアまたは EWS にアクセスするには、[HP プリンター ソフトウェアを開きます \(Windows\)](#) または [内蔵 Web サーバーを開く](#) を参照してください。

工場出荷時のデフォルトの設定の復元

無効にした機能や変更した設定を元に戻す場合は、プリンターを出荷時の設定またはネットワーク設定に復元することができます。

選択したプリンターの機能を出荷時の設定に復元するには

1. プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 ([セットアップ]) をタッチします。
2. **【プリンターのメンテナンス】** をタッチします。
3. **【復元】** をタッチします。
4. **【設定の復元】** をタッチします。
5. 以下から機能から出荷時の設定に戻す機能を1つ選択します。
 - コピー
 - スキャン
 - ファクス
 - ネットワーク

【復元】 をタッチします。

出荷時の設定に戻すことを示すメッセージが表示されます。

6. **【復元】** をタッチします。

プリンターを出荷時のデフォルト設定に戻すには

1. プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 ([セットアップ]) をタッチします。
2. **【プリンターのメンテナンス】** をタッチします。
3. **【復元】** をタッチします。
4. **【出荷時デフォルト値に戻す】** をタッチします。

出荷時のデフォルト設定に戻すことを示すメッセージが表示されます。

5. **【続行】** をタッチします。

プリンターを元のネットワーク設定に復元するには

1. プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 ([セットアップ]) をタッチします。
2. **【ネットワークセットアップ】** にタッチします。
3. **【ネットワーク設定の復元】** をタッチします。

ネットワークのデフォルト設定に戻すことを示すメッセージが表示されます。

4. **【はい】** をタッチします。
5. ネットワーク設定ページを印刷し、ネットワーク設定がリセットされているかどうかを確認します。

 **注記:** プリンターのネットワーク設定をリセットすると、以前に設定されたワイヤレスおよび Ethernet の設定 (リンク速度、IP アドレスなど) が削除されます。IP アドレスは、再び自動モードに設定されます。

 **ヒント:** プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティについては、HP オンラインサポートの Web サイト www.support.hp.com をご覧ください。

(Windows) [HP Print and Scan Doctor](#) を実行して、印刷の問題を診断し、自動的に修正します。アプリケーションは、一部の言語にのみ対応しています。

コールドリセットを使用して設定を復元するには

コールドリセットを実行すると、保存されている管理者パスワード、ネットワーク設定、保存されているジョブ、選択された国/地域と言語、アドレス帳、Web サービスのアカウント情報など、すべてのユーザー設定が削除されます。

この機能を使用すると、プリンターを売却または譲渡する場合に、すべての個人情報を確実に消去できます。

1. プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 (**【セットアップ】**) をタッチします。
2. **【プリンターのメンテナンス】** をタッチします。
3. **【復元】** をタッチします。
4. **【コールドリセット】** をタッチします。

どの設定が復元されるかを示すメッセージが表示されます。

5. **【続行】** をタッチします。

HP サポート

最新の製品の更新とサポート情報については、プリンターサポート Web サイト(www.support.hp.com)をご覧ください。HP オンラインサポートでは、プリンターの使用をサポートするためのさまざまなオプションを提供しています。

- **トラブルシューティング**：一般的な問題をトラブルシュートします。
- **ソフトウェア、ドライバー、ファームウェア**：プリンターに必要なソフトウェア、ドライバー、ファームウェアをダウンロードします。
- **操作方法およびビデオチュートリアル**：プリンターを使用する方法。
- **製品情報、ユーザーガイド、重要な注意、その他のサポートオプション**。

お問い合わせ

問題を解決するために、HP 技術サポート担当者からのサポートが必要な場合は、[日本 HP へのお問い合わせ](#)にアクセスしてください。保証期間中のお客様は、次のお問い合わせのオプションを無料で利用できます (保証期間外のお客様に対する HP エンジニアのサポートには、料金が発生する場合があります)。



HP サポート エージェントまたは HP バーチャル エージェントとオンラインで会話をします。



HP サポート エンジニアへ電話します。

HP サポートへお問い合わせになる際には、次の情報をご用意ください。

- 製品名 (プリンターに記載されています)
- 製品番号 (カートリッジアクセスエリア付近)



- シリアル番号 (プリンターの背面または底部に記載)

プリンターの登録

登録に数分かけるだけで、迅速なサービス、効果的なサポート、製品サポートの通知を得ることができます。ソフトウェアのインストール中にプリンターを登録しなかった場合、<http://www.register.hp.com> で登録できます。

追加の保証オプション

追加料金でプリンターのサービスプランを拡張できます。www.support.hp.com にアクセスして、国/地域、言語を選択し、ご使用のプリンターで利用可能な延長保証のオプションを参照してください。

10 技術情報

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [仕様](#)
- [規制に関する告知](#)
- [環境保全のためのプロダクトスチュワードプログラム](#)

仕様

詳細については、www.support.hp.com 国または地域を選択します。【製品サポートとトラブルシューティング】をクリックします。プリンターの前面に表示される名前を入力し、【検索】を選択します。【製品情報】、【製品仕様】の順にクリックします。

システム要件

- ソフトウェアとシステム要件または将来的なオペレーティングシステムのリリースおよびサポートについての情報は、HP のオンラインサポート Web www.support.hp.com を参照してください。

環境仕様

- 動作温度：摂氏 5° ~ 40°C (華氏 41° ~ 104°F)
- 動作時湿度: 15 ~ 80% RH (結露しないこと)
- 動作時推奨条件：摂氏 15° ~ 32°C (華氏 59° ~ 90°F)
- 推奨相対湿度: 20 ~ 80% 結露しないこと

トレイ 1 の容量

- 普通紙 (60 ~ 105 g/m² [16 ~ 28 lb]) : 最高 250 枚

トレイ 2 の容量

- 普通紙 (60 ~ 105 g/m² [16 ~ 28 lb]) : 最高 250 枚
- 封筒：最高 30 枚
- インデックスカード：最高 80 枚
- フォト用紙の枚数：最高 50 枚

排紙トレイ容量

- 普通紙 (60 ~ 105 g/m² [16 ~ 28 lb]) : 最高 100 枚
- 封筒：最高 30 枚
- インデックスカード：最高 80 枚
- フォト用紙の枚数：最高 100 枚

ドキュメントフィーダーの容量

- 普通紙 (60 ~ 90 g/m² [16 ~ 24 lb]) : 最高 35 枚

用紙のサイズと重さ

対応用紙サイズについては、HP プリンター ソフトウェアで確認してください。

- 普通紙：60 ~ 105 g/m² (16 ~ 12.70 kg)
- 封筒：75 ~ 90 g/m² (20 ~ 24 lb)

- カード : 163 ~ 200 g/m² (90 ~ 110 lb)
- フォト用紙 : 220 ~ 300 g/m² (60 ~ 80 lb)

印刷の仕様

- 印刷速度はドキュメントの複雑さ、およびプリンター モデルによって異なる
- 方式 : オンデマンド型サーマル インクジェット
- 言語 : PCL3 GUI
- 印字解像度 :
サポートされている印刷解像度リストについては、[プリンター サポート Web サイト \(www.support.hp.com\)](http://www.support.hp.com) をご覧ください。
- 印刷余白 :
さまざまなメディアの余白設定のリストについては、[プリンター サポート Web サイト \(www.support.hp.com\)](http://www.support.hp.com) をご覧ください。

コピーの仕様

- デジタルイメージ処理
- コピー速度はドキュメントの複雑さ、およびプリンター モデルによって異なる

スキャンの仕様

- 解像度 : 最大で 1200×1200 ppi (光学)
スキャン解像度についての詳細は、HP プリンター ソフトウェアを参照してください。
- カラー : 24 ビットカラー、8 ビットグレースケール (256 階調)
- スキャナーのガラス面からの最大スキャンサイズ :
 - U.S. レター (A) : 215.9 x 279.4 mm (8.5 インチ x 11 インチ)
 - ISO (A4) : 210 x 297mm (8.27 インチ x 11.7 インチ)
- ドキュメントフィーダーの最大スキャンサイズ :
 - 両面 (デュプレックス) : 210 x 297 mm (8.27 x 11.69 インチ)
 - 片面 : 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)

ファクスの仕様

- Walk-up 方式のモノクロおよびカラー ファクス機能。
- 手動ファクス送受信。
- 最大 5 回のビジー自動リダイヤル (モデルによって異なります)
- 1 回までの応答なし自動リダイヤル (モデルによって異なります)
- 確認レポートおよびアクティビティ レポート。

- CCITT/ITU Group 3 ファクス (エラー訂正モード対応)。
- 伝送速度 33.6 Kbps。
- 33.6 Kbps の場合の伝送速度は 4 秒/枚 (ITU-T Test Image #1 を標準解像度で受信した場合)。複雑なページまたは高解像度の場合は、長くかかり、メモリの消費が増えます。
- 呼び出しの自動検出とそれに伴うファクス/留守番電話の自動切り替え。
- ファクス解像度:

	写真 (dpi)	超高画質 (dpi)	高画質 (dpi)	標準 (dpi)
モノクロ	205 x 196 (8 ビットグレースケール)	308 x 300	205 x 196	205 x 98
カラー	205 x 200	205 x 200	205 x 200	205 x 200

- PC ファクス受信仕様
 - サポートされているファイル形式：非圧縮 TIFF
 - サポートされるファクス形式：モノクロ ファクス

カートリッジの印刷可能枚数

- カートリッジの印刷可能枚数の詳細については、www.hp.com/go/learnaboutsupplies をご覧ください。

規制に関する告知

プリンターは、お住まいの国/地域の規制当局からの製品要件に適合しています。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [規制モデル番号](#)
- [FCC 準拠声明](#)
- [韓国のユーザーに対する告知](#)
- [日本のユーザーに対する VCCI \(クラス B\) 基準に関する告知](#)
- [電源コードに関する指示](#)
- [日本のユーザーに対する告知 \(電源コードについて\)](#)
- [ドイツの騒音放出に関する告知](#)
- [EU の規制に関する告知](#)
- [ドイツのユーザーに対する視覚的表示画面に関する告知](#)
- [米国電話網ユーザーへの告知：FCC の要件](#)
- [カナダ電話網ユーザーへの告知](#)
- [ドイツ電話網ユーザーへの告知](#)
- [オーストラリアでの有線ファクスの接続について](#)
- [ワイヤレス製品の規制情報](#)

規制モデル番号

規制識別の目的で、製品には規制モデル番号が割り当てられています。この規制モデル番号をマーケティング名や製品番号と混同しないようにしてください。

FCC 準拠声明

The United States Federal Communications Commission (in 47 CFR 15.105) has specified that the following notice be brought to the attention of users of this product.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and the receiver.

- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

 **[NOTE:]** If the product has an Ethernet / LAN port with metallic casing then use of a shielded interface cable is required to comply with the Class B limits of Part 15 of FCC rules.

Modifications (part 15.21)

Any changes or modifications made to this device that are not expressly approved by HP may void the user's authority to operate the equipment.

For further information, contact: Manager of Corporate Product Regulations, HP Inc. 1501 Page Mill Road, Palo Alto, CA 94304, U.S.A.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

韓国のユーザーに対する告知

해당 무선설비는 운용 중 전파혼신 가능성이 있음으로 인명안전과 관련된 서비스는 할 수 없음.

B급 기기

(가정용 방송통신기자재)

이 기기는 가정용(B급) 전자파적합기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

日本のユーザーに対する VCCI (クラス B) 基準に関する告知

この装置は、クラス B 機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

電源コードに関する指示

使用する電源が、プリンターの定格電圧に適しているか確認してください。定格電圧は、プリンターのラベルに記載されています。プリンターで使用する電圧は 100 ~ 240VAC または 200 ~ 240VAC、周波数は 50/60Hz です。

 **注意:** プリンターの損傷を防ぐため、プリンターに付属の電源コードのみを使用してください。

日本のユーザーに対する告知 (電源コードについて)

製品には、同梱された電源コードをお使い下さい。

同梱された電源コードは、他の製品では使用出来ません。

ドイツの騒音放出に関する告知

Geräuschemission

EU の規制に関する告知



CE マークがついている製品は、該当する EU 指令および関連する欧州統一規格に準拠しています。適合宣言の全文は、次の Web サイトで入手できます。

www.hp.eu/certificates (製品モデル名または規制ラベル上のその RMN (Regulatory Model Number) を使用して検索します)。

規制に関する連絡窓口は、HP Deutschland GmbH, HQ-TRE, 71025, Boeblingen, Germany です。

ワイヤレス機能付きの製品

EMF

- 本製品は、高周波曝露に関する国際ガイドライン (ICNIRP) に適合します。

本製品に無線送受信デバイスが内蔵されている場合、通常の用途では、20 cm 距離を離すと、高周波曝露レベルが EU 要件に準拠します。

欧州でのワイヤレス機能

- 802.11 b/g/n または Bluetooth を使用する製品の無線周波数:
 - 本製品は、2400MHz~2483.5MHz の無線周波数で動作し、20dBm (100 mW) 以下の送信電力で動作します。
- 802.11 a/b/g/n を使用する製品の無線周波数:
 - 本製品は、2400MHz~2483.5MHz、5170MHz~5710MHz の無線周波数で動作し、送信電力は 20dBm (100mW) 以下です。



注意: 5.15 ~ 5.35 GHz の周波数帯域の IEEE 802.11x ワイヤレス LAN は、この表にあるすべての国で**屋内での使用に制限**されています。この WLAN アプリケーションを屋外で使用すると、既存の無線サービスに干渉する可能性があります。

ドイツのユーザーに対する視覚的表示画面に関する告知

[GS-Erklärung (Deutschland)]

Das Gerät ist nicht für die Benutzung im unmittelbaren Gesichtsfeld am Bildschirmarbeitsplatz vorgesehen. Um störende Reflexionen am Bildschirmarbeitsplatz zu vermeiden, darf dieses Produkt nicht im unmittelbaren Gesichtsfeld platziert werden.

米国電話網ユーザーへの告知：FCCの要件

This equipment complies with Part 68 of the FCC rules and the requirements adopted by the ACTA. On the rear (or bottom) of this equipment is a label that contains, among other information, a product identifier in the format US:AAAEQ##TXXXX. If requested, this number must be provided to the telephone company.

Applicable connector jack Universal Service Order Codes ("USOC") for the Equipment is: RJ-11C.

A telephone cord, plug and jack used to connect this equipment to the premises wiring and telephone network must comply with the applicable FCC Part 68 rules and requirements adopted by the ACTA. HP recommends a compliant plug, jack and 2-wire telephone cord to connect this product to the premises wiring and telephone network. See installation instructions for details.

The REN is used to determine the quantity of devices, which may be connected to the telephone line. Excessive RENs on the telephone line may result in the devices not ringing in response to an incoming call. In most, but not all, areas, the sum of the RENs should not exceed five (5.0). To be certain of the number of devices that may be connected to the line, as determined by the total RENs, contact the telephone company to determine the maximum REN for the calling area. For products approved after July 23, 2001, the REN for this product is part of the product identifier that has the format US-AAAEQ##TXXXX. The digits represented by ## are the REN without a decimal point (e.g., 01 is a REN of 0.1).

If this equipment causes harm to the telephone network, the telephone company will notify you in advance that temporary discontinuance of service may be required. If advance notice is not practical, the telephone company will notify the customer as soon as possible. Also, you will be advised of your right to file a complaint with the FCC if you believe it is necessary.

The telephone company may make changes in its facilities, equipment, operations, or procedures that could affect the operation of the equipment. If this happens, the telephone company will provide advance notice in order for you to make the necessary modifications in order to maintain uninterrupted service.

If trouble is experienced with this equipment, please contact the manufacturer, or look elsewhere in this manual, for repair and (or) warranty information. If the equipment is causing harm to the telephone network, the telephone company may request that you disconnect the equipment from the network until the problem is resolved.

Connection to Party Line Service is subject to state tariffs. Contact the state public utility commission, public service commission, or corporation commission for information.

 **注意** : If your home has specially wired alarm equipment connected to the telephone line, ensure the installation of this equipment does not disable your alarm equipment. If you have questions about what will disable alarm equipment, consult your telephone company or a qualified installer.

WHEN PROGRAMMING EMERGENCY NUMBERS AND (OR) MAKING TEST CALLS TO EMERGENCY NUMBERS:

1. Remain on the line and briefly explain to the dispatcher the reason for the call.
2. Perform such activities in the off-peak hours, such as early morning or late evening.

 **注記** : The FCC hearing aid compatibility rules for telephones are not applicable to this equipment.

The Telephone Consumer Protection Act of 1991 makes it unlawful for any person to use a computer or other electronic devices, including FAX machines, to send any message unless such message clearly contains in a margin at the top or bottom of each transmitted page or on the first page of the transmission, the date and

time it is sent and an identification of the business or other entity, or other individual sending the message and the telephone number of the sending machine or such business, other entity, or individual. (The telephone number provided may not be a 900 number or any other number for which charges exceed local or long-distance transmission charges.)

In order to program this information into your FAX machine, you should complete the steps described in the software.

カナダ電話網ユーザーへの告知

Cet appareil est conforme aux spécifications techniques des équipements terminaux d'Innovation, Science et Développement Economique Canada. Le numéro d'enregistrement atteste de la conformité de l'appareil. L'abréviation ISED qui précède le numéro d'enregistrement indique que l'enregistrement a été effectué dans le cadre d'une Déclaration de conformité stipulant que les spécifications techniques d'Innovation, Science et Développement Economique Canada ont été respectées. Néanmoins, cette abréviation ne signifie en aucun cas que l'appareil a été validé par Innovation, Science et Développement Economique Canada.

Pour leur propre sécurité, les utilisateurs doivent s'assurer que les prises électriques reliées à la terre de la source d'alimentation, des lignes téléphoniques et du circuit métallique d'alimentation en eau sont, le cas échéant, branchées les unes aux autres. Cette précaution est particulièrement importante dans les zones rurales.

 **[REMARQUE:]** Le numéro REN (Ringer Equivalence Number) attribué à chaque appareil terminal fournit une indication sur le nombre maximal de terminaux qui peuvent être connectés à une interface téléphonique. La terminaison d'une interface peut se composer de n'importe quelle combinaison d'appareils, à condition que le total des numéros REN ne dépasse pas 5.

Basé sur les résultats de tests FCC Partie 68, le numéro REN de ce produit est 0.1.

This equipment meets the applicable Innovation, Science and Economic Development Canada Terminal Equipment Technical Specifications. This is confirmed by the registration number. The abbreviation ISED before the registration number signifies that registration was performed based on a Declaration of Conformity indicating that Innovation, Science and Economic Development Canada technical specifications were met. It does not imply that Innovation, Science and Economic Development Canada approved the equipment.

Users should ensure for their own protection that the electrical ground connections of the power utility, telephone lines and internal metallic water pipe system, if present, are connected together. This precaution might be particularly important in rural areas.

 **[NOTE:]** The Ringer Equivalence Number (REN) assigned to each terminal device provides an indication of the maximum number of terminals allowed to be connected to a telephone interface. The termination on an interface might consist of any combination of devices subject only to the requirement that the sum of the Ringer Equivalence Numbers of all the devices does not exceed 5.

The REN for this product is 0.1, based on FCC Part 68 test results.

ドイツ電話網ユーザーへの告知

[Hinweis für Benutzer des deutschen Telefonnetzwerks]

Dieses HP-Fax ist nur für den Anschluss eines analogen Public Switched Telephone Network (PSTN) gedacht. Schließen Sie den TAE N-Telefonstecker, der im Lieferumfang des HP All-in-One enthalten ist, an die Wandsteckdose (TAE 6) Code N an. Dieses HP-Fax kann als einzelnes Gerät und/oder in Verbindung (mit seriellem Anschluss) mit anderen zugelassenen Endgeräten verwendet werden.

オーストラリアでの有線ファクスの接続について

In Australia, the HP device must be connected to Telecommunication Network through a line cord which meets the requirements of the Technical Standard AS/ACIF S008.

ワイヤレス製品の規制情報

このセクションでは、ワイヤレス製品に関する以下の規制事項について説明します。

- [高周波曝露](#)
- [カナダのユーザーに対する告知 \(5 GHz\)](#)
- [台湾のユーザーに対する告知 \(5 GHz\)](#)
- [セルビアのユーザーに対する告知 \(5 GHz\)](#)
- [タイのユーザーに対する告知 \(5 GHz\)](#)
- [ブラジルのユーザーに対する告知](#)
- [カナダのユーザーに対する告知](#)
- [台湾のユーザーに対する告知](#)
- [メキシコのユーザーに対する告知](#)
- [日本のユーザーに対する告知](#)

高周波曝露

⚠ [CAUTION:] The radiated output power of this device is far below the FCC radio frequency exposure limits. Nevertheless, the device shall be used in such a manner that the potential for human contact during normal operation is minimized. This product and any attached external antenna, if supported, shall be placed in such a manner to minimize the potential for human contact during normal operation. In order to avoid the possibility of exceeding the FCC radio frequency exposure limits, human proximity to the antenna shall not be less than 20 cm (8 inches) during normal operation.

カナダのユーザーに対する告知 (5 GHz)

⚠ [CAUTION:] When using IEEE 802.11a wireless LAN, this product is restricted to indoor use, due to its operation in the 5.15- to 5.25-GHz frequency range. The Innovation, Science and Economic Development Canada requires this product to be used indoors for the frequency range of 5.15 GHz to 5.25 GHz to reduce the potential for harmful interference to co-channel mobile satellite systems. High-power radar is allocated as the primary user of the 5.25- to 5.35-GHz and 5.65- to 5.85-GHz bands. These radar stations can cause interference with and/or damage to this device.

⚠ ATTENTION: Lors de l'utilisation du réseau local sans fil IEEE 802.11a, ce produit se limite à une utilisation en intérieur à cause de son fonctionnement sur la plage de fréquences de 5,15 à 5,25 GHz. Innovation, Science et Développement Economique Canada stipule que ce produit doit être utilisé en intérieur dans la plage de fréquences de 5,15 à 5,25 GHz afin de réduire le risque d'interférences éventuellement dangereuses avec les systèmes mobiles par satellite via un canal adjacent. Le radar à haute puissance est alloué pour une utilisation principale dans une plage de fréquences de 5,25 à 5,35 GHz et de 5,65 à 5,85 GHz. Ces stations radar peuvent provoquer des interférences avec cet appareil et l'endommager.

台湾のユーザーに対する告知 (5 GHz)

在 5.25-5.35 稀赫頻帶內操作之無線資訊傳輸設備，限於室內使用。

應避免影響附近雷達系統之操作。

セルビアのユーザーに対する告知 (5 GHz)

Upotreba ovog uređaja je ograničena na zatvorene prostore u slučajevima koriscenja na frekvencijama od 5150-5350 MHz.

タイのユーザーに対する告知 (5 GHz)

เครื่องวิทยุคมนาคมนี้มีระดับการแผ่คลื่นแม่เหล็กไฟฟ้าสอดคล้องตามมาตรฐานความปลอดภัยต่อสุขภาพของมนุษย์จากการใช้เครื่องวิทยุคมนาคมที่คณะกรรมการกิจการโทรคมนาคมแห่งชาติประกาศกำหนด

This radio communication equipment has the electromagnetic field strength in compliance with the Safety Standard for the Use of Radio Communication Equipment on Human Health announced by the National Telecommunications Commission.

ブラジルのユーザーに対する告知

Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito à proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência em sistemas operando em caráter primário.

カナダのユーザーに対する告知

Under Innovation, Science and Economic Development Canada regulations, this radio transmitter may only operate using an antenna of a type and maximum (or lesser) gain approved for the transmitter by Innovation, Science and Economic Development Canada. To reduce potential radio interference to other users, the antenna type and its gain should be so chosen that the equivalent isotropically radiated power (e.i.r.p.) is not more than that necessary for successful communication.

This device complies with Innovation, Science and Economic Development Canada licence-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

WARNING! Exposure to Radio Frequency Radiation. The radiated output power of this device is below the Innovation, Science and Economic Development Canada radio frequency exposure limits. Nevertheless, the device should be used in such a manner that the potential for human contact is minimized during normal operation.

To avoid the possibility of exceeding the Innovation, Science and Economic Development Canada radio frequency exposure limits, human proximity to the antennas should not be less than 20 cm (8 inches).

Conformément au Règlement d'Innovation, Science et Développement Economique Canada, cet émetteur radioélectrique ne peut fonctionner qu'avec une antenne d'un type et d'un gain maximum (ou moindre) approuvé par Innovation, Science et Développement Economique Canada. Afin de réduire le brouillage radioélectrique potentiel pour d'autres utilisateurs, le type d'antenne et son gain doivent être choisis de manière à ce que la puissance isotrope rayonnée équivalente (p.i.r.e.) ne dépasse pas celle nécessaire à une communication réussie.

Cet appareil est conforme aux normes RSS exemptes de licence d'Innovation, Science et Développement Economique Canada. Son fonctionnement dépend des deux conditions suivantes : (1) cet appareil ne doit pas

provoquer d'interférences nuisibles et (2) doit accepter toutes les interférences reçues, y compris des interférences pouvant provoquer un fonctionnement non souhaité de l'appareil.

AVERTISSEMENT relatif à l'exposition aux radiofréquences. La puissance de rayonnement de cet appareil se trouve sous les limites d'exposition de radiofréquences d'Innovation, Science et Développement Economique Canada. Néanmoins, cet appareil doit être utilisé de telle sorte qu'il doive être mis en contact le moins possible avec le corps humain.

Afin d'éviter le dépassement éventuel des limites d'exposition aux radiofréquences d'Innovation, Science et Développement Economique Canada, il est recommandé de maintenir une distance de plus de 20 cm entre les antennes et l'utilisateur.

台湾のユーザーに対する告知

低功率電波輻射性電機管理辦法

第十二條

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更設計之特性及功能。

第十四條

低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。

前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫藥用電波輻射性電機設備之干擾。

メキシコのユーザーに対する告知

La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones: (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.

Para saber el modelo de la tarjeta inalámbrica utilizada, revise la etiqueta regulatoria de la impresora.

日本のユーザーに対する告知

この機器は技術基準適合証明又は工事設計認証を受けた無線設備を搭載しています。

環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム

HP では、優れた製品を環境に対して適切な方法で提供することに積極的に取り組んでいます。この製品では、再利用を考慮した設計を取り入れています。高度な機能と信頼性を確保する一方、素材の種類は最小限にとどめられています。素材が異なる部分は、簡単に分解できるように作られています。金具などの接合部品は、作業性を考慮した分かりやすい場所にあるので、一般的な工具を使って簡単に取り外すことができます。重要な部品も手の届きやすい場所にあり、取り外しや修理が簡単に行えます。詳細については、以下のアドレスの HP の「環境保護」の Web サイトにアクセスしてください。

www.hp.com/sustainableimpact

- [エコヒント](#)
- [用紙](#)
- [プラスチック](#)
- [欧州連合委員会規則 1275/2008](#)
- [安全データシート](#)
- [化学物質](#)
- [EPEAT](#)
- [SEPA エコマークに関するユーザー情報 \(中国\)](#)
- [リサイクルプログラム](#)
- [HP インクジェット サプライ品リサイクルプログラム](#)
- [台湾におけるバッテリーの廃棄](#)
- [カリフォルニア州過塩素酸塩使用電池に関する通知](#)
- [EU バッテリー指令](#)
- [ブラジルのバッテリーに関する告知](#)
- [電力消費](#)
- [プリンター、ファクス、コピー機用中国エネルギー効率ラベル](#)
- [お客様による廃棄機器の処理](#)
- [ブラジルの廃棄物処理方法](#)
- [有害物質/元素とその内容 \(中国\) の表](#)
- [廃棄電気/電子機器の管理に関する規制 \(トルコ\)](#)
- [有害物質規制 \(インド\)](#)
- [規制物質の存在状態のマーキング宣言 \(台湾\)](#)

エコヒント

HPは、お客様の環境に対する負荷の削減に取り組んでいます。HPの環境への取り組みの詳細については、HPエコソリューション Web サイトをご覧ください。

www.hp.com/sustainableimpact

用紙

本製品は DIN 19309 と EN 12281:2002 に従ったリサイクル用紙の使用に適しています。

プラスチック

25 グラム以上のプラスチックのパーツには、国際規格に基づく材料識別マークが付いているため、プリンターを処分する際にプラスチックを正しく識別することができます。

欧州連合委員会規則 1275/2008

すべての有線ネットワークポートが接続されている場合またはすべてのワイヤレスネットワークポートがアクティブな場合、ネットワークスタンバイ状態の製品における消費電力など、製品の電力データについては、製品の IT ECO 宣言 (www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/productdata/itecodesktop-pc.html) の 15 ページ「Additional Information」(その他の情報) セクションを参照してください。

安全データシート

安全データシート、製品安全情報、環境情報については、www.hp.com/go/ecodata を参照するか、お問い合わせください。

化学物質

HP では、REACH (欧州議会および理事会の規則 (EC) No 1907/2006) などの法的要件に準拠するため、弊社製品に含まれる化学物質に関する情報を、必要に応じてお客様に提供することに努めています。この製品の化学物質に関するレポートは、次の Web サイトに掲載されています。www.hp.com/go/reach。

EPEAT

Most HP products are designed to meet EPEAT. EPEAT is a comprehensive environmental rating that helps identify greener electronics equipment. For more information on EPEAT go to www.epeat.net. For information on HP's EPEAT registered products go to www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/pdf/epeat_printers.pdf.

SEPA エコマークに関するユーザー情報 (中国)

中国环境标识认证产品用户说明

噪声大于 63.0 dB(A) 的办公设备不宜放置于办公室内，请在独立的隔离区域使用。

如需长时间使用本产品或打印大量文件，请确保在通风良好的房间内使用。

如您需要确认本产品处于零能耗状态，请按下电源关闭按钮，并将插头从电源插座断开。

您可以使用再生纸，以减少资源耗费。

リサイクルプログラム

HP は世界中の国/地域で、大規模なエレクトロニクスリサイクルセンターと提携して、さまざまな製品回収およびリサイクルプログラムを次々に実施しております。また、弊社の代表的製品の一部を再販することで、資源を節約しています。HP 製品のリサイクルについての詳細は、下記サイトをご参照ください。

www.hp.com/recycle

HP インクジェット サプライ品リサイクルプログラム

HP では、環境の保護に積極的に取り組んでいます。HP のインクジェット消耗品リサイクルプログラムは多くの国/地域で利用可能であり、これを使用すると使用済みのプリントカートリッジおよびインクカートリッジを無料でリサイクルすることができます。詳細については、次の Web サイトを参照してください。

www.hp.com/recycle

台湾におけるバッテリーの廃棄



廢電池請回收

カリフォルニア州過塩素酸塩使用電池に関する通知

Perchlorate material - special handling may apply. See: www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate

This product's real-time clock battery or coin cell battery may contain perchlorate and may require special handling when recycled or disposed of in California.

EU バッテリー指令



この製品にはバッテリーが含まれています。バッテリーは、クロックまたは製品のリアルタイム設定でデータの整合性を保持するために使用され、製品寿命の間、持続するように設計されています。このバッテリーのサービスまたは交換は、資格を持つサービス技術者が実施する必要があります。

ブラジルのバッテリーに関する告知

A bateria deste equipamento nao foi projetada para ser removida pelo cliente.

電力消費

ENERGY STAR® ロゴがマーキングされた HP 印刷/イメージング機器は、U.S. Environmental Protection Agency (米国環境保護庁) より認定されています。ENERGY STAR 認定のイメージング製品には、以下のマークが付きます。



追加の ENERGY STAR 認定イメージング製品モデルに関する情報については、以下をご覧ください。
www.hp.com/go/energystar

プリンター、ファクス、コピー機用中国エネルギー効率ラベル

复印机、打印机和传真机能源效率标识实施规则

依据“复印机、打印机和传真机能源效率标识实施规则”，该打印机具有中国能效标识。标识上显示的能效等级和操作模式值根据“复印机、打印机和传真机能效限定值及能效等级”标准（“GB 21521”）来确定和计算。

1. 能效等级

产品能效等级分 3 级，其中 1 级能效最高。能效限定值根据产品类型和打印速度由标准确定。能效等级则根据基本功耗水平以及网络接口和内存等附加组件和功能的功率因子之和来计算。

2. 能效信息

喷墨打印机

— 操作模式功率

睡眠状态的能耗按照 GB 21521 的标准来衡量和计算。该数据以瓦特 (W) 表示。

— 待机功率

待机状态是产品连接到电网电源上功率最低的状态。该状态可以延续无限长时间，且使用者无法改变此状态下产品的功率。对于“成像设备”产品，“待机”状态通常相当于“关闭”状态，但也可能相当于“准备”状态或者“睡眠”状态。该数据以瓦特 (W) 表示。

— 睡眠状态预设延迟时间

出厂前由制造商设置的时间决定了该产品在完成主功能后进入低耗模式（例如睡眠、自动关机）的时间。该数据以分钟表示。

— 附加功能功率因子之和

网络接口和内存等附加功能的功率因子之和。该数据以瓦特 (W) 表示。

标识上显示的能耗数据是根据典型配置测量得出的数据，此类配置包含登记备案的打印机依据复印机、打印机和传真机能源效率标识实施规则所选的所有配置。因此，该特定产品型号的实际能耗可能与标识上显示的数据有所不同。

要了解规范的更多详情，请参考最新版的 GB 21521 标准。

お客様による廃棄機器の処理



この記号は、お客様の製品を他の家庭ごみと一緒に廃棄してはならないことを示すものです。家庭ごみと一緒に廃棄せず、お客様の責任で電気・電子廃棄物のリサイクル用に指定された収集場所に持ち込むことで、人の健康を保護し、生活環境を保全するようにしてください。詳細については、一般廃棄物収集運搬業者にご連絡いただくか、<http://www.hp.com/recycle>をご覧ください。

ブラジルの廃棄物処理方法



Não descarte o produto eletrônico em lixo comum

Este produto eletrônico e seus componentes não devem ser descartados no lixo comum, pois embora estejam em conformidade com padrões mundiais de restrição a substâncias nocivas, podem conter, ainda que em quantidades mínimas, substâncias impactantes ao meio ambiente. Ao final da vida útil deste produto, o usuário deverá entregá-lo à HP. A não observância dessa orientação sujeitará o infrator às sanções previstas em lei.

Após o uso, as pilhas e/ou baterias dos produtos HP deverão ser entregues ao estabelecimento comercial ou rede de assistência técnica autorizada pela HP.

Para maiores informações, inclusive sobre os pontos de recebimento, acesse:

www.hp.com.br/reciclar

有害物質/元素とその内容 (中国) の表

产品中有害物质或元素的名称及含量

根据中国《电器电子产品有害物质限制使用管理办法》



部件名称	有害物质					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
外壳和托盘	○	○	○	○	○	○
电线	○	○	○	○	○	○
印刷电路板	X	○	○	○	○	○
打印系统	X	○	○	○	○	○
显示器	X	○	○	○	○	○
喷墨打印机墨盒	○	○	○	○	○	○
驱动光盘	X	○	○	○	○	○
扫描仪	X	○	○	○	○	○
网络配件	X	○	○	○	○	○
电池板	X	○	○	○	○	○
自动双面打印系统	○	○	○	○	○	○
外部电源	X	○	○	○	○	○

本表格依据 SJ/T 11364 的规定编制。

○：表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572 规定的限量要求以下。

X：表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T 26572 规定的限量要求。

此表中所有名称中含“X”的部件均符合中国 RoHS 达标管理目录限用物质应用例外清单的豁免。

此表中所有名称中含“X”的部件均符合欧盟 RoHS 立法。

注：环保使用期限的参考标识取决于产品正常工作的温度和湿度等条件。

廃棄電気/電子機器の管理に関する規制 (トルコ)

Türkiye Cumhuriyeti: AEEE Yönetmeliğine uygundur

有害物質規制 (インド)

This product, as well as its related consumables and spares, complies with the reduction in hazardous substances provisions of the "India E-waste (Management and Handling) Rule 2016." It does not contain lead, mercury, hexavalent chromium, polybrominated biphenyls or polybrominated diphenyl ethers in

concentrations exceeding 0.1 weight % and 0.01 weight % for cadmium, except for where allowed pursuant to the exemptions set in Schedule 2 of the Rule.

規制物質の存在状態のマーキング宣言 (台湾)

台灣 限用物質含有情況標示聲明書

Taiwan Declaration of the Presence Condition of the Restricted Substances Marking

單元 Unit	限用物質及其化學符號 Restricted substances and its chemical symbols					
	鉛 (Pb)	汞 (Hg)	鎘 (Cd)	六價鉻 (Cr ⁶⁺)	多溴聯苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
列印引擎 Print engine	—	○	○	○	○	○
外殼和紙匣 External casing and trays	○	○	○	○	○	○
電源供應器 Power supply	—	○	○	○	○	○
電線 Cables	○	○	○	○	○	○
印刷電路板 Print printed circuit board	—	○	○	○	○	○
控制面板 Control panel	—	○	○	○	○	○
墨水匣 Cartridge	○	○	○	○	○	○
掃描器組件 Scanner assembly	—	○	○	○	○	○

備考 1. “超出 0.1 wt %” 及 “超出 0.01 wt %” 係指限用物質之百分比含量超出百分比含量基準值。

Note 1: “Exceeding 0.1 wt %” and “exceeding 0.01 wt %” indicate that the percentage content of the restricted substance exceeds the reference percentage value of presence condition.

備考 2. “○” 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。

Note 2: “○” indicates that the percentage content of the restricted substance does not exceed the percentage of reference value of presence.

備考 3. “—” 係指該項限用物質為排除項目。

Note 3: “—” indicates that the restricted substance corresponds to the exemption.

若要存取產品的最新使用指南或手冊，請前往 www.support.hp.com。選取[搜尋您的產品]，然後依照畫面上的指示繼續執行。

To access the latest user guides or manuals for your product, go to www.support.hp.com. Select **[Find your product]**, and then follow the onscreen instructions.

索引

記号/数字

ガラス版、スキャナ
原稿のセット 40
技術情報
コピーの仕様 204
スキャンの仕様 204
ファクスの仕様 204
自動ファクス縮小 82
ダイヤルアップモデム
ファクスおよび電話回線との共有(パラレル方式の電話システム) 113
ファクスおよびボイスメールとの共有(パラレル方式の電話システム) 122
ファクスとの共有(パラレル方式の電話システム) 110
ダイヤルトーンのテスト、失敗 182
ダイヤル方式、設定 91
電源
トラブルシューティング 190
電話回線、応答呼び出し音のパターン 90
電話コード
種類のテストに失敗した 182
正しいポートに接続完了テストに失敗した 181
電話の壁側のモジュラージャック、ファクス 180
バックアップファクス 81
パラレル方式の電話システム
電話回線と共有するモデムのセットアップ 113
DSLのセットアップ 104
ISDNセットアップ 105
PBXセットアップ 105
共有回線のセットアップ 107

国/地域 100
セットアップの種類 101
単独回線のセットアップ 103
着信識別のセットアップ 106
モデムとボイスメールのセットアップ 122
モデムのセットアップ 110
留守番電話のセットアップ 117
パルスダイヤル 91
ボイスメール
ファクスおよびコンピューターモデムとのセットアップ(パラレル方式の電話システム) 122
ファクスのセットアップ(パラレル方式の電話システム) 109
ボタン、コントロールパネル 9
ボーレート 92
ガラス面、スキャナー
クリーニング 194
場所 6
ダイヤルモニタリング 77, 78
ドキュメントフィーダー
クリーニング 195
給紙の問題、トラブルシューティング 195
原稿のセット 42
ブロードキャストファクス送信 78
プリンターステータスレポート情報 191
プリンターソフトウェア(Windows)
開く 44, 154
説明 154

プリンターのコントロールパネル
ネットワーク設定 148
ファクスの送信 75
場所 6
プリントヘッドの調整 196
プリントヘッド 196
クリーニング 197
プリントヘッド、調整 196
ボタン、コントロールパネル 9
[セットアップ]アイコン 11
2面印刷 52

A

ADSL、ファクスのセットアップ
パラレル方式の電話システム 104

D

DSL、ファクスのセットアップ
パラレル方式の電話システム 104

E

ECM. エラー補正モードを参照
EWS. 内蔵 Web サーバーを参照

F

FoIP 95

I

IP設定 148
IPアドレス
プリンターの確認 157
ISDN回線、ファクスのセットアップ
パラレル方式の電話システム 105

- O**
OCR
スキャンした文書の編集 69
- P**
PBX システム、ファクスのセットアップ
パラレル方式の電話システム 105
- U**
USB 接続
ポート、位置 6, 8
- W**
Web アクセステストレポート 192
Web サイト
アクセシビリティ情報 2
WebScan 68
Windows
ブローシャの印刷 49
システム要件 203
- あ**
アクセサリ
セットアップ 38
アクセシビリティ 2
- い**
インクカートリッジ
製品番号 139
インクレベルアイコン 11
インクレベル、確認 135
印刷
ファクスレポート 96, 98
ファクスログ 97
ファクス 81
両面 52
インターネットプロトコル
ファクス、使用 95
- え**
エラー補正モード 79
エラーレポート、ファクス 97
- お**
応答呼び出し音のパターン
パラレル方式の電話システム 106
変更 90
応答呼び出し回数 90
温度仕様 203
音量
ファクス音 92
- か**
壁側のモジュラー ジャックのテスト、ファクス 180
カートリッジ 8, 139
インクレベルの確認 135
ヒント 133
交換 136
場所 7
カートリッジアクセスドア、位置 7
カートリッジの交換 136
回線状態のテスト、ファクス 183
確認レポート、ファクス 96
カスタマサポート
保証 201
カラーテキスト、および OCR 69
環境仕様 203
環境
環境保全のためのプロダクト
スチュワードプログラム 214
- き**
規制に関する告知 206
規制モデル番号 206
拒否するファクス番号
設定 83
- く**
内蔵 Web サーバー
トラブルシューティング、開けない 156
バージョン情報 155
クリーニング
ドキュメントフィーダー 195
プリントヘッド 196, 197
スキャナーのガラス面 194
外側 195
- こ**
コピー
仕様 204
コネクタ、位置 8
コンピューター モデム
ファクスおよび電話回線との共有 (パラレル方式の電話システム) 113
ファクスおよびボイス メールとの共有 (パラレル方式の電話システム) 122
ファクスとの共有 (パラレル方式の電話システム) 110
コントロールパネル
ボタン 9
ランプ 9
コントロールパネル
ボタン 9
ランプ 9
コンピューター モデム
ファクスおよび留守番電話との共有 (パラレル方式の電話システム) 118
- さ**
サブスクライバ識別コード 89
サポートされているオペレーティングシステム 203
再印刷
メモリ内のファクス 81
- し**
システム要件 203
湿度仕様 203
消去
ファクスログ 98
仕様
システム要件 203
シリアル方式の電話システム
国/地域 100
セットアップの種類 101
- す**
スキャナーのガラス面
クリーニング 194
場所 6
スキャナのガラス面
原稿のセット 40

- スキャン
 - Webscan から 68
- スキャン画像の送信
 - OCR用 69
- スキャン
 - OCR 69
 - スキャンの仕様 204
- せ**
 - 設定
 - 音量、ファクス 92
 - 速度、ファクス 92
 - 着信識別音 90
 - ファクスのテスト 124
 - セットアップ
 - ボイスメール(パラレル方式の電話システム) 109
 - ボイスメールとコンピューターモデム(パラレル方式の電話システム) 122
 - DSL(パラレル方式の電話システム) 104
 - ISDN回線(パラレル方式の電話システム) 105
 - PBXシステム(パラレル方式の電話システム) 105
 - 共有電話回線(パラレル方式の電話システム) 107
 - コンピューターモデム(パラレル方式の電話システム) 110
 - コンピューターモデムと電話回線(パラレル方式の電話システム) 113
 - コンピューターモデムとボイスメール(パラレル方式の電話システム) 122
 - 単独のファクス回線(パラレル方式の電話システム) 103
 - 着信識別(パラレル方式の電話システム) 106
 - ファクス、パラレル方式の電話システム 100
 - ファクスのシナリオ 101
 - 留守番電話(パラレル方式の電話システム) 117
 - セットアップ
 - アクセサリ 38
- セットアップ
 - コンピューターモデムと留守番電話(パラレル方式の電話システム) 118
 - 留守番電話とモデム(パラレル方式の電話システム) 118
- そ**
 - ソフトウェア
 - Webscan 68
 - ソフトウェア
 - OCR 69
- た**
 - 正しいポートのテスト、ファクス 181
 - ダイヤルアップモデム
 - ファクスおよび留守番電話との共有(パラレル方式の電話システム) 118
- ち**
 - 着信識別音
 - 変更 90
 - 着信識別
 - パラレル方式の電話システム 106
- て**
 - テスト、ファクス
 - 失敗 180
 - テスト、ファクス
 - ダイヤルトーン、失敗 182
 - 電話の壁側のモジュラージャック 180
 - ポート接続、失敗 181
 - 設定 124
 - ハードウェア、失敗 180
 - ファクス回線状態 183
 - ファクスに使用している電話コードの種類に失敗した 182
- と**
 - トラブルシューティング
 - 電源 190
 - ファクスハードウェアテストに失敗した 180
 - ファクス回線のテストに失敗した 183
 - ファクスに使用している電話コードの種類に失敗した 182
 - ファクスのダイヤルトーンのテストに失敗した 182
 - ファクスの電話コードの接続テストに失敗した 181
 - ファクスの壁側のモジュラージャックのテスト、失敗 180
 - ファクスの受信 184, 186
 - ファクスの送信 184, 187
 - 留守番電話 188
 - トラブルシューティング
 - プリンターステータスレポート 191
 - HP Smart 161
 - コントロールパネルヘルプシステム 160
 - ネットワーク設定ページ 191
 - ファクス 179
 - ファクステスト 180
 - ページが曲がっている 172
 - 一度に2枚以上給紙される 172
 - 印刷 190
 - 給紙の問題 171
 - 用紙がトレイから供給されない 171
 - トラブルシューティング
 - 内蔵Webサーバー 156
 - トレイ
 - メディアの供給のトラブルシューティング 171
 - 横方向用紙ガイドのイラスト 6
 - 紙詰まりの解消 162
 - 場所 6
 - トレイ
 - 用紙のセット 24
 - トーンダイヤル 91
- ね**
 - ネットワーク
 - IP設定 148
 - コネクタの図 8
 - リンク速度 148
 - 設定の表示と印刷 148
 - 設定、変更 148
 - 無線設定 191

ネットワーク
ワイヤレス通信のセットアップ 144

は

パラレル方式の電話システム
モデムと留守番電話のセットアップ 118

ハードウェア、ファクスセットアップテスト 180

ふ

ファクス
ダイヤルモニタリング 77, 78
インターネットプロトコル、経由 95

エラー補正モード 79
テストの失敗 180
トラブルシューティング 179

手動受信 80

受信 80

送信 75

ファクスの受信
自動応答モード 89

番号の拒否 83
応答呼び出し回数 90
転送 82

ファクスの縮小 82

ファクスの転送 82

ファクスの受信
自動じどう 80
手動 80

ファクスの送信
ダイヤルモニタリング 77, 78
メモリから送信 77
基本的なファクス 75
電話から 76

ファクス
自動応答 89
ダイヤルトーンのテスト、失敗 182
ダイヤル方式、設定 91
電話コードの種類テスト、失敗 182
電話コードの接続テスト、失敗 181
バックアップファクス 81
番号の拒否 83

パラレル方式の電話システム
100

ボイスメール、セットアップ
(パラレル方式の電話システム) 109

ISDN回線、セットアップ(パラレル方式の電話システム)
105

PBXシステム、セットアップ(パラレル方式の電話システム)
105

印刷、ファクスレポート 98

エラーレポート 97

応答モード 89

応答呼び出し回数 90

音量 92

壁側のモジュラージャックの
テスト、失敗 180

回線状態のテスト、失敗 183

確認レポート 96

共有電話回線のセットアップ
(パラレル方式の電話システム) 107

再印刷 81

縮小 82

仕様 204

設定のテスト 124

設定、変更 89

速度 92

単独回線のセットアップ(パラレル方式の電話システム)
103

着信識別音、パターンの変更
90

着信識別のセットアップ(パラレル方式の電話システム)
106

転送 82

ヘッダー 89

モデムと電話回線、共有(パラレル方式の電話システム) 113

モデムとボイスメール、共有
(パラレル方式の電話システム) 122

モデム、共有(パラレル方式の電話システム) 110

リダイヤルオプション 91

留守番電話のトラブルシューティング 188

留守番電話、セットアップ(パラレル方式の電話システム)
117

レポート 96

ログ、印刷 97

ログ、消去 98

ファクス
モデムと留守番電話、共有(パラレル方式の電話システム)
118

留守番電話とモデム、共有(パラレル方式の電話システム)
118

ファクスの受信
トラブルシューティング 184, 186

ファクスの送信
トラブルシューティング 184, 187

ファクス
受信、トラブルシューティング 184, 186

DSL、セットアップ(パラレル方式の電話システム) 104

セットアップの種類 101
送信、トラブルシューティング 184, 187

へ

ヘッダー、ファクス 89

編集

OCRプログラムのテキスト 69

ほ

保存

メモリ内のファクス 81

保証 201

ホルダー

インクホルダーの詰まりの解消 171

め

メディア

2面印刷 52

迷惑ファクスモード 83

- メモリ
 - ファクスの再印刷 81
 - ファクスの保存 81
- メンテナンス
 - プリントヘッドの調整 196
 - プリントヘッド 196
 - プリントヘッドのクリーニング 197
 - インクレベルの確認 135
 - カートリッジの交換 136
 - クリーニング 195
 - ページの汚れ 196
 - 診断ページ 192
- も**
- モデム
 - ファクスおよび電話回線との共有 (パラレル方式の電話システム) 113
 - ファクスおよびボイスメールとの共有 (パラレル方式の電話システム) 122
 - ファクスとの共有 (パラレル方式の電話システム) 110
- モデム
 - ファクスおよび留守番電話との共有 (パラレル方式の電話システム) 118
- モノクロページ
 - ファクス 74
- ゆ**
- ゆがみ、トラブルシューティング
 - 印刷 172
- よ**
- 用紙
 - 選択 23
 - トレイへのセット 24
- ら**
- ランプ、コントロールパネル 9
- ランプ、コントロールパネル 9
- り**
- リダイヤルオプション、設定 91
- リサイクル
 - インクカートリッジ 216
- 両面印刷 52
- 両面、印刷 52
- リンク速度、設定 148
- る**
- 留守番電話
 - ファクストーンが録音される 188
 - ファクスのセットアップ (パラレル方式の電話システム) 117
- 留守番電話
 - ファクスおよびモデムとのセットアップ 118
- れ**
- レポート
 - エラー、ファクス 97
 - 確認、ファクス 96
- レポート
 - Web アクセス 192
 - ファクステストの失敗 180
 - ワイヤレステスト 192
 - 診断 192
- ろ**
- ログ、ファクス
 - 印刷 97
- わ**
- ワイヤレステストレポート 192
- ワイヤレス通信
 - セットアップ 144
- ワイヤレス接続アイコン 11
- ワイヤレス通信
 - 規制情報 211
- ん**
- 一度に2枚以上給紙される、トラブルシューティング 172
- 印刷
 - トラブルシューティング 190
 - 診断ページ 192
- 印刷品質
 - ページの汚れのクリーニング 196
- 印刷品質レポート 192
- 規制情報 211
- 給紙の問題、トラブルシューティング 171
- 後部アクセスパネル
 - 図 8
- 仕様
 - 物理 203
 - 用紙 203
- 紙詰まり
 - クリア 162
 - 使ってはいけない用紙 23
- 手動ファクス
 - 受信 80
 - 送信 76,77
- 状態
 - ネットワーク設定ページ 191
- 診断ページ 192
- 設定
 - ネットワーク 148
- 電源入力、位置 8
- 電話、ファクス
 - 受信 80
 - 送信 76
 - 送信、76
- 電話帳
 - グループの連絡先の設定 87
 - グループの連絡先の変更 87
 - セットアップ 86
 - ファクス送信 75
 - 連絡先の削除 87
 - 連絡先の変更 86
- 内蔵 Web サーバー
 - Webscan 68
 - 開く 155
- 排紙トレイ
 - 場所 6
- 表示
 - ネットワーク設定 148
- 無線干渉
 - 規制情報 211
- 用紙
 - HP、注文 22
 - ページが曲がっている 172
 - メディアの供給のトラブルシューティング 171
 - 仕様 203
 - 紙詰まりの解消 162